

# 鳥取市民アンケート調査 報告書

令和2年3月

鳥取市



# 目次

<b>I 調査実施要領と回答者の属性</b> .....	<b>1</b>
1. 調査実施要領.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 実施要領.....	1
(3) 報告書の見方について.....	1
2. 回答者の属性.....	2
(1) 性別 .....	2
(2) 年代 .....	2
(3) 家族構成.....	2
(4) 居住形態.....	3
(5) 居住地域.....	4
(6) 居住年数.....	5
(7) 職業 .....	6
(8) 通勤・通学先地域 .....	7
(9) 主な通勤（通学）手段.....	8
<b>II 集計結果（数値項目）</b> .....	<b>9</b>
1. 現住地への永住希望と希望する移住先.....	9
(1) 現住地への永住希望.....	9
(2) 希望する移住先 .....	10
2. 鳥取市について誇りに思うこと .....	11
3. 鳥取市への「自分のまち」といった愛着、親しみ.....	12
4. 居住地域の住みやすさについて .....	13
5. 地域の住みやすさに関する市民満足度.....	14
(1) 住みやすさの「満足度」、「重要度」の評価.....	14
(2) 市民満足度（CS分析）の算出.....	25
6. 鳥取市の市民サービスについての市民満足度 .....	28
(1) 市民サービスの「重要度」、「満足度」の評価.....	28
(2) 市民満足度（CS分析）の算出.....	30
7. 鳥取市の将来像や優先すべき施策 .....	31
(1) 鳥取市が目指すべき将来の都市像.....	31
(2) 住みよいまちにするため優先すべき施策 .....	33

8. 高速道路ネットワークの整備について	35
(1) 良くなった点	35
(2) 課題に思うこと	36
9. 若者定住対策の取組について	37
10. 子育てについて	39
(1) 子育ての有無について	39
(2) 子育ての楽しさについて	40
(3) 鳥取市の子育て環境について	41
(4) 子育てしやすい環境に必要なこと	42
11. 鳥取市の情報提供	43
(1) ふだんの生活の情報入手の手段	43
(2) 鳥取市から提供される情報の入手手段	45
(3) 鳥取市から提供される情報への関心	47
(4) 「とっとり市報」を読む程度	48
(5) 「とっとり市報」を読まない理由	49
(6) 鳥取市の公式ホームページの閲覧状況	50
(7) 鳥取市の公式ホームページを閲覧しない理由	51
(8) 日ごろ入手したい市の情報	52
12. 鳥取市を良くするための取組や行動	53
(1) 取組への意見提出などの参加経験	53
(2) 取組への意見提出などに参加しない理由	54
(3) 行政との関わりについての希望	55
13. 地区の人たちとのまとまりについて	57
(1) 地区の人たちとのまとまりについて	57
(2) 近所づきあいの程度	58
(3) 過去1年に参加した地域活動	59
(4) 今後の地域活動への参加希望	61
(5) 地域活動への参加を妨げる原因	62
14. 因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏について	63
(1) 連携中枢都市圏の自治体と関わる機会	63
(2) 今後、連携を深める分野	65
<b>Ⅲ 自由記述の回答一覧</b>	<b>67</b>
<b>&lt;参考資料&gt; 鳥取市民アンケート調査票</b>	<b>108</b>

# I 調査実施要領と回答者の属性

## 1. 調査実施要領

### (1) 調査の目的

本アンケート調査は、市民の日常生活における満足度を把握し、第10次鳥取市総合計画の事業の進捗状況、課題、効果を検証し、今後の事業及び次期総合計画策定の基礎的資料として活用することを目的に実施しました。

### (2) 実施要領

調査の実施要領は、以下の通りです。

調査対象	15歳以上の市民
対象数	4,000人（無作為抽出による）
調査方法	郵送による配布・回収
調査時期	令和元年8月26日～9月20日
回答数	1,672件（回収率41.8%）

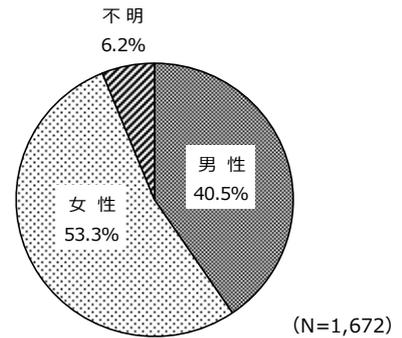
### (3) 報告書の見方について

- ①集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。従って回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- ②2つ以上の回答を要する（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- ③図表中における性別や年代別などの属性、他の質問とのクロス集計結果については、該当する属性等の設問に対する無回答者（例えば、年代別でクロス集計する場合における年齢の無回答者）を除いて表記しているため、属性ごとの基数の合計と全体の基数は同じにならない場合があります。
- ④図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は表記から割愛している場合があります。
- ⑤図表によっては、回答割合の高い順に並べ替えている場合があります。

## 2. 回答者の属性

### (1) 性別

◇性別は、「男性」が 40.5%、「女性」が 53.3%の内訳で、女性が男性より多い。



### (2) 年代

◇年代別構成をみると、全体では「60代」が 25.2%と最も多く、次いで「70代以上」が 22.0%、「50代」が 17.1%の順となっている。

◇性別による傾向差はみられない。

図表 年代／全体、性別 (%)

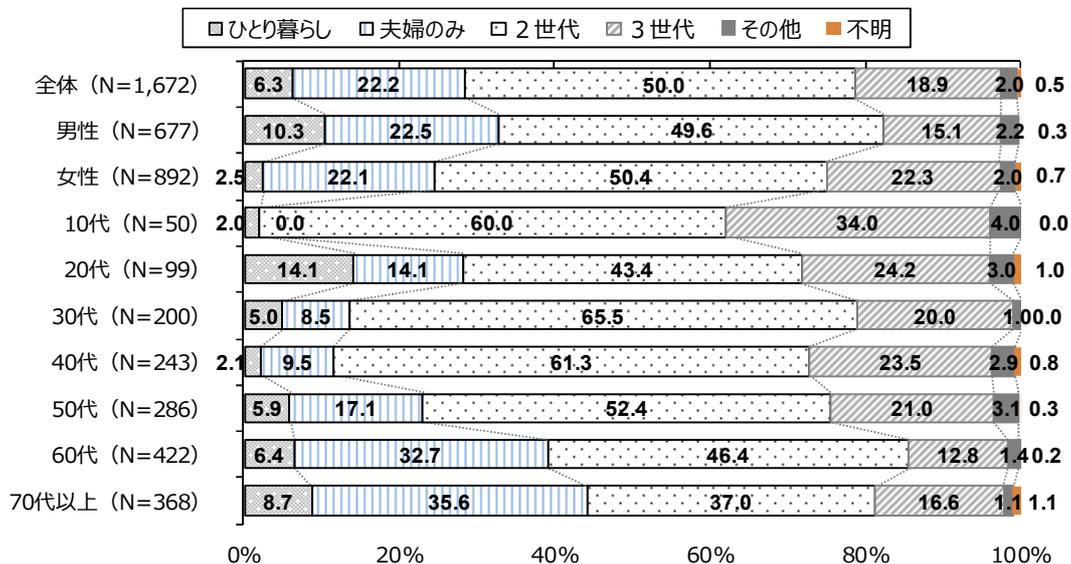


### (3) 家族構成

◇家族構成は、全体では「2世代（親と子）」が 50.0%と最も多い。次いで「夫婦のみ」22.2%、「3世代（祖父または祖母と親と子）」18.9%となっている。

◇性別にみると、男性の「ひとり暮らし」が 10.3%で女性よりも多い。また、年代別でみると、40代以上では年代が上がるにつれ「夫婦のみ」及び「ひとり暮らし」が増える傾向にある。

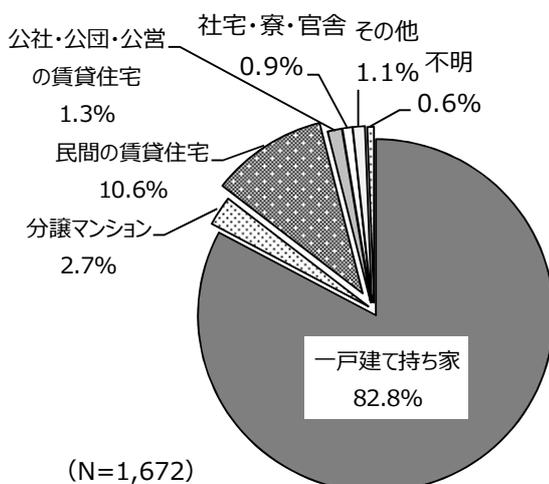
図表 家族構成／全体、性別・年代別 (%)



#### (4) 居住形態

- ◇居住形態は、「一戸建て持ち家」が8割(82.8%)と最も多い。次いで「民間の賃貸住宅」(10.6%)と続いている。
- ◇性別で見ると、大きな傾向差はみられない。
- ◇年代別で見ると、いずれの年代も「一戸建て持ち家」が最も多く、60代以上では9割を超えている。20・30代では、「民間の賃貸住宅」が約4分の1を占めている。30～50代では、「分譲マンション」が相対的に多い。

図表 居住形態／全体、性別・年代別 (%)

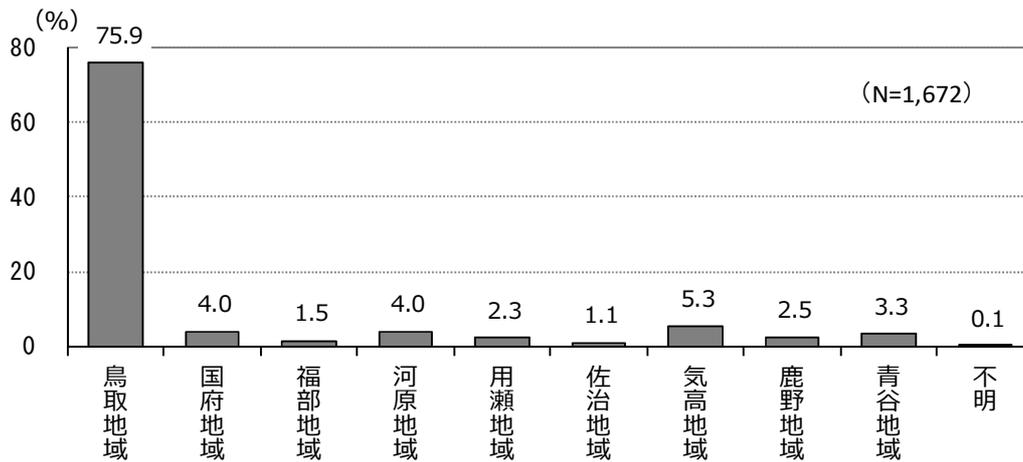


	一戸建て持ち家	分譲マンション	民間の賃貸住宅	公社・公団・公営の賃貸住宅	社宅・寮・官舎	その他	不明
全体(N=1,672)	82.8	2.7	10.6	1.3	0.9	1.1	0.6
男性(N=677)	80.6	3.1	10.8	1.3	1.3	1.9	0.9
女性(N=892)	84.0	2.6	11.0	1.1	0.6	0.7	0.1
10代(N=50)	76.0	10.0	6.0	4.0	0.0	2.0	2.0
20代(N=99)	65.7	1.0	26.3	3.0	4.0	0.0	0.0
30代(N=200)	68.0	5.0	23.5	1.0	1.5	1.0	0.0
40代(N=243)	77.8	4.1	15.2	0.8	0.4	1.2	0.4
50代(N=286)	81.8	4.2	9.8	0.7	2.1	1.4	0.0
60代(N=422)	91.7	1.2	3.8	0.9	0.2	0.9	1.2
70代以上(N=368)	90.2	0.5	5.4	1.6	0.0	1.4	0.8

(5) 居住地域

- ◇居住地域をみると、「鳥取地域」が75.9%と最も多い。
- ◇性別・年代別にみると、大きな傾向差はみられない。

図表 居住地域／全体、性別・年代別 (%)

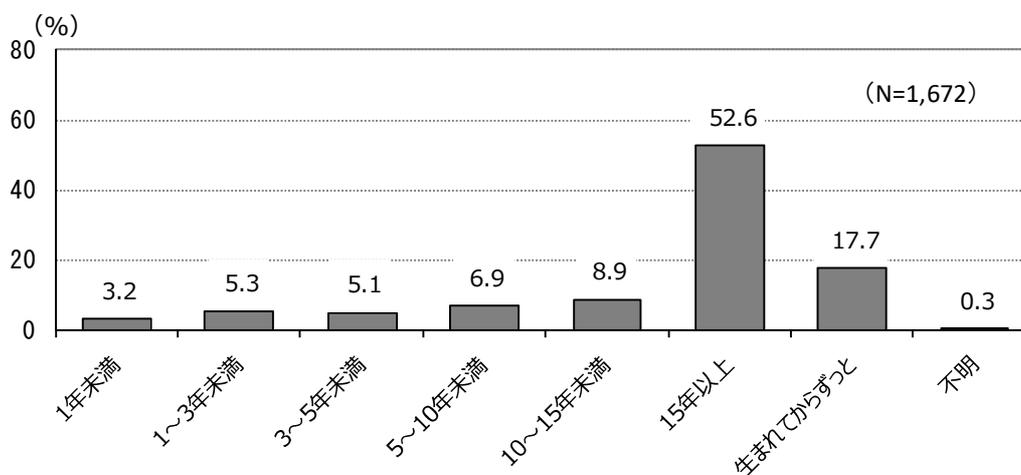


	鳥取地域	国府地域	福部地域	河原地域	用瀬地域	佐治地域	気高地域	鹿野地域	青谷地域	不明
全体 (N=1,672)	75.9	4.0	1.5	4.0	2.3	1.1	5.3	2.5	3.3	0.1
男性 (N=677)	74.4	4.1	1.3	3.5	2.5	1.0	6.1	3.0	3.8	0.1
女性 (N=892)	77.2	4.0	1.1	4.0	2.0	1.2	4.8	2.2	3.3	0.0
10代 (N=50)	70.0	4.0	6.0	6.0	4.0	2.0	6.0	0.0	2.0	0.0
20代 (N=99)	78.8	3.0	3.0	4.0	0.0	1.0	6.1	1.0	2.0	1.0
30代 (N=200)	79.5	5.5	0.0	4.0	2.0	1.0	4.5	2.5	1.0	0.0
40代 (N=243)	80.7	2.5	1.2	3.3	1.6	0.0	6.2	1.6	2.9	0.0
50代 (N=286)	77.6	4.2	1.4	3.8	2.4	1.4	3.5	1.4	4.2	0.0
60代 (N=422)	72.0	5.0	1.2	4.7	2.6	1.4	5.9	3.6	3.6	0.0
70代以上 (N=368)	73.9	3.3	1.9	3.5	2.4	1.4	5.4	3.5	4.6	0.0

## (6) 居住年数

- ◇鳥取市での居住年数は、「15年以上」が52.6%で最も多く、「生まれてからずっと」が17.7%ということから、約7割(70.3%)が長期居住者である。
- ◇性別にみると、男女ともに「15年以上」が最も多い。また、女性より男性のほうが「生まれてからずっと」が多く、約4分の1(24.5%)を占めている。
- ◇年代別にみると、10・20代では、「生まれてからずっと」が最も多いが、20代では「5年未満」の合計が約半数(48.5%)、30代でも4割以上(43.0%)を占めている。他方、40代以上では年代があがるほど「15年以上」が多くなっている。

図表 居住年数／全体、性別・年代別 (%)

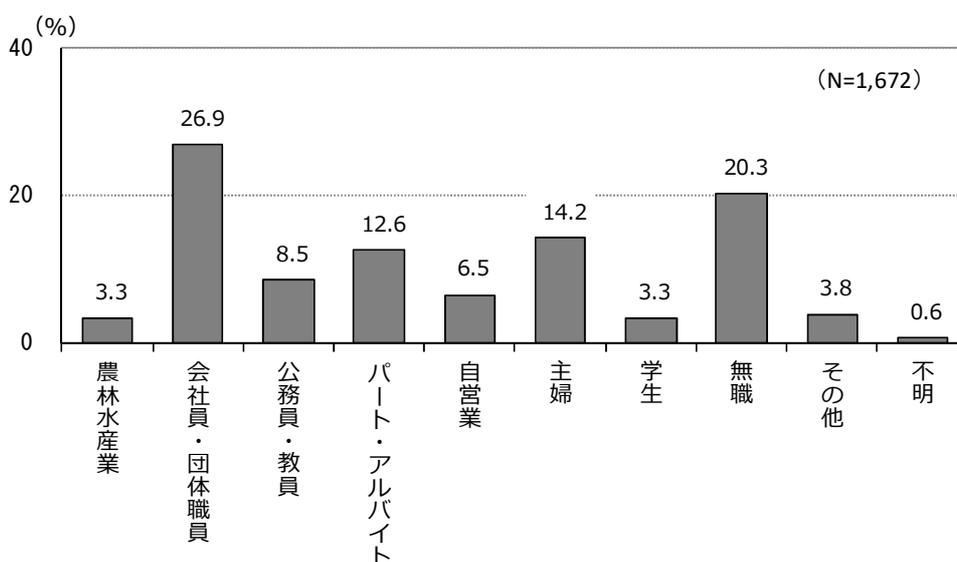


	短期居住者				中期居住者			長期居住者			不明
	小計	1年未満	1~3年未満	3~5年未満	小計	5~10年未満	10~15年未満	小計	15年以上	生まれてからずっと	
全体(N=1,672)	13.6	3.2	5.3	5.1	15.8	6.9	8.9	<b>70.3</b>	<b>52.6</b>	17.7	0.3
男性(N=677)	13.5	2.8	5.5	5.2	15.9	6.6	9.3	<b>70.4</b>	<b>45.9</b>	24.5	0.1
女性(N=892)	14.7	3.7	5.6	5.4	15.9	7.0	8.9	<b>69.3</b>	<b>57.5</b>	11.8	0.2
10代(N=50)	10.0	4.0	2.0	4.0	18.0	2.0	16.0	<b>72.0</b>	18.0	<b>54.0</b>	0.0
20代(N=99)	<b>48.5</b>	18.2	20.2	10.1	6.0	3.0	3.0	45.5	15.2	<b>30.3</b>	0.0
30代(N=200)	<b>43.0</b>	9.5	<b>18.0</b>	15.5	25.0	16.5	8.5	31.5	14.5	17.0	0.5
40代(N=243)	17.7	3.7	7.0	7.0	36.6	17.3	19.3	<b>45.6</b>	<b>33.7</b>	11.9	0.0
50代(N=286)	8.0	1.0	2.8	4.2	16.1	5.6	10.5	<b>75.9</b>	<b>59.1</b>	16.8	0.0
60代(N=422)	3.3	0.0	1.2	2.1	7.4	3.1	4.3	<b>88.9</b>	<b>71.6</b>	17.3	0.5
70代以上(N=368)	2.4	0.5	0.5	1.4	9.0	1.9	7.1	<b>88.0</b>	<b>73.1</b>	14.9	0.5

(7) 職業

- ◇職業は「会社員・団体職員」が26.9%と最も多く、次いで「無職」20.3%、「主婦」14.2%と続いている。
- ◇男性では「会社員・団体職員」が最も多く、女性では「主婦」が最も多い。
- ◇年代別では、20～50代は「会社員・団体職員」が最も多く、60代以上では「無職」が最も多い。また、60代では「自営業」が、また70代以上では「農林水産業」がそれぞれ相対的に多い。

図表 職業／全体、性別・年代別 (%)

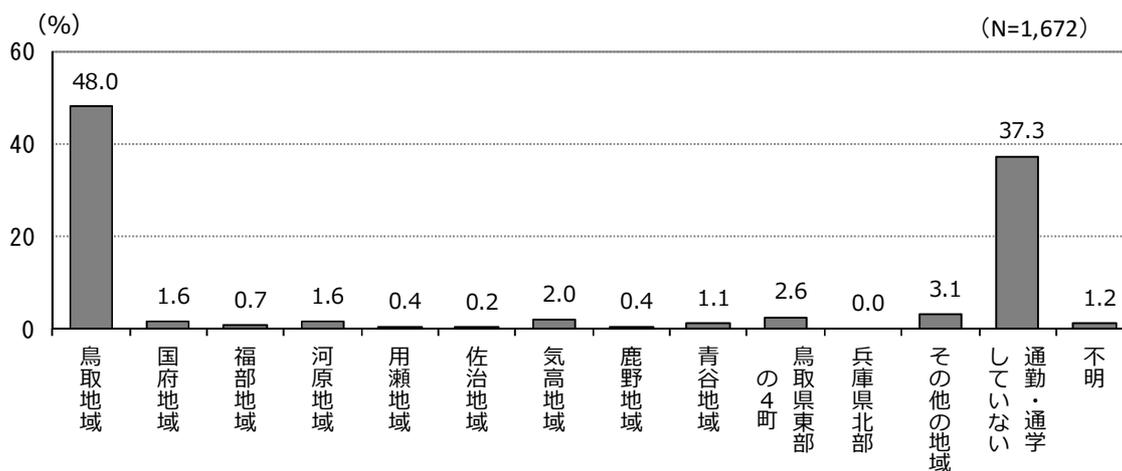


	農林水産業	会社員・ 団体職員	公務員・ 教員	パート・ アルバイト	自営業	主婦	学生	無職	その他	不明
全体 (N=1,672)	3.3	<b>26.9</b>	8.5	12.6	6.5	14.2	3.3	20.3	3.8	0.6
男性 (N=677)	5.5	<b>34.1</b>	10.5	4.1	9.3	0.0	3.5	27.8	4.9	0.3
女性 (N=892)	1.8	21.7	7.2	19.4	4.3	<b>25.2</b>	3.3	13.9	2.8	0.4
10代 (N=50)	0.0	8.0	0.0	2.0	0.0	0.0	<b>90.0</b>	0.0	0.0	0.0
20代 (N=99)	1.0	<b>47.5</b>	15.2	13.1	2.0	4.0	10.1	3.0	3.0	1.0
30代 (N=200)	1.0	<b>45.5</b>	17.5	18.0	2.0	7.5	0.0	4.5	4.0	0.0
40代 (N=243)	0.4	<b>47.7</b>	16.5	14.4	6.2	5.8	0.0	5.3	2.5	1.2
50代 (N=286)	0.7	<b>36.7</b>	13.6	19.6	7.7	9.1	0.0	5.6	7.0	0.0
60代 (N=422)	4.3	17.8	2.6	14.2	8.5	22.0	0.0	<b>25.6</b>	4.5	0.5
70代以上 (N=368)	8.4	3.0	0.5	2.7	7.6	22.8	0.0	<b>51.6</b>	2.2	1.1

## (8) 通勤・通学先地域

- ◇通勤・通学先地域は「鳥取地域」が48.0%と最も多く突出しているのが目立つ。
- ◇居住地域別をみると大半の地域では、「鳥取地域」に次いで、居住地内での通勤・通学が多くなっているが、「青谷地域」のみ、鳥取地域よりも居住地内での通勤・通学が上回っている。

図表 通勤・通学先地域／全体、居住地域別 (%)

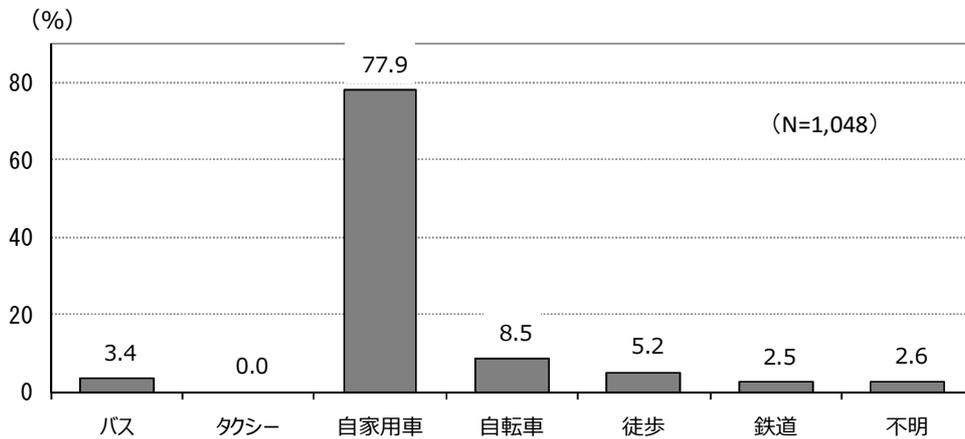


	鳥取地域	国府地域	福部地域	河原地域	用瀬地域	佐治地域	気高地域	鹿野地域	青谷地域	鳥取県東部の4町	その他の地域	通勤・通学していない	不明
全体 (N=1,672)	48.1	1.6	0.7	1.6	0.4	0.2	2.0	0.4	1.1	2.6	3.1	37.3	1.2
鳥取地域 (N=1,269)	53.2	1.0	0.7	0.9	0.1	0.0	0.7	0.0	0.5	2.3	2.8	37.2	0.7
国府地域 (N=67)	43.3	16.4	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5	31.3	4.5
福部地域 (N=25)	44.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	4.0	40.0	0.0
河原地域 (N=67)	35.8	1.5	0.0	19.4	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	10.4	1.5	25.4	4.5
用瀬地域 (N=38)	23.7	0.0	0.0	2.6	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	2.6	52.6	0.0
佐治地域 (N=19)	26.3	0.0	0.0	0.0	5.3	15.8	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	47.4	0.0
気高地域 (N=88)	31.8	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	15.9	1.1	0.0	1.1	9.1	37.5	2.3
鹿野地域 (N=42)	33.3	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	9.5	7.1	4.8	0.0	2.4	38.1	2.4
青谷地域 (N=56)	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	1.8	17.9	0.0	7.1	46.4	1.8

(9) 主な通勤（通学）手段

◇主な通勤（通学）手段をみると、「自家用車（相乗りも含む）」が77.9%と最も多く突出しているのが目立つ。以下、「自転車」8.5%、「徒歩」5.2%との順になっている。

図表 主な通勤（通学）手段／全体、居住地域別（%）



	バス	タクシー	自家用車	自転車	徒歩	鉄道	不明
全体 (N=1,048)	3.4	0.0	<b>77.9</b>	8.5	5.2	2.5	2.6
鳥取地域 (N=797)	3.8	0.0	<b>75.9</b>	10.0	5.9	2.1	2.3
国府地域 (N=46)	4.3	0.0	<b>84.8</b>	8.7	0.0	0.0	2.2
福部地域 (N=15)	0.0	0.0	<b>86.7</b>	0.0	0.0	13.3	0.0
河原地域 (N=50)	2.0	0.0	<b>82.0</b>	6.0	6.0	0.0	4.0
用瀬地域 (N=18)	5.6	0.0	<b>83.3</b>	0.0	0.0	5.6	5.6
佐治地域 (N=10)	0.0	0.0	<b>90.0</b>	0.0	0.0	10.0	0.0
気高地域 (N=55)	1.8	0.0	<b>80.0</b>	0.0	3.6	7.3	7.3
鹿野地域 (N=26)	3.8	0.0	<b>92.3</b>	0.0	0.0	0.0	3.8
青谷地域 (N=30)	0.0	0.0	<b>86.7</b>	6.7	3.3	3.3	0.0

## Ⅱ 集計結果（数値項目）

### 1. 現住地への永住希望と希望する移住先

質問2 わたしたちのまち鳥取市についてうかがいます。

- ① お住まいの地域に今後も住みたいと思いますか。（1つだけに○）  
「2. いいえ」の場合は、希望する移住先の地域に○をつけてください。

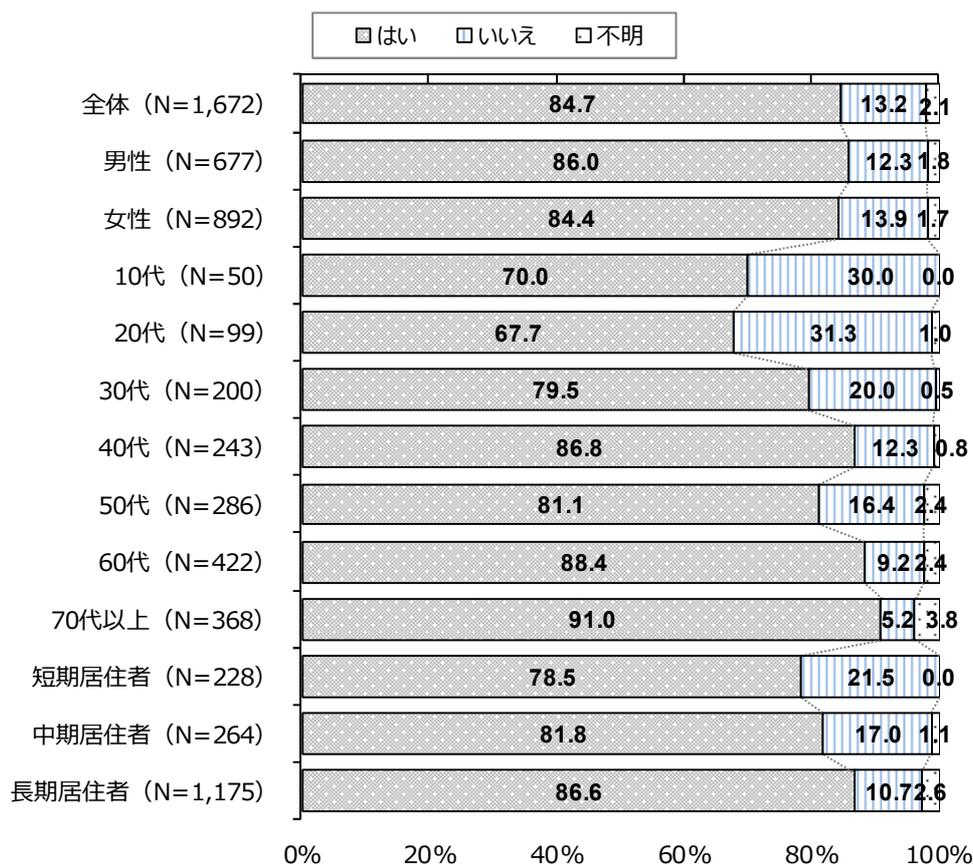
#### （1）現住地への永住希望

◇現住地への永住希望は、全体では「はい（住み続けたい）」が8割（84.7%）を占めている。

◇性別では大きな傾向差はみられないが、年代別では、10・20代において「いいえ」が他の年代よりも多い。また、60代以上では約9割で「はい」となった。

◇居住年数別では、居住年数が長くなるにつれて「はい」が多くなる傾向がみられる。

図表 現住地への永住希望／全体、性別・年代別・居住年数別（%）

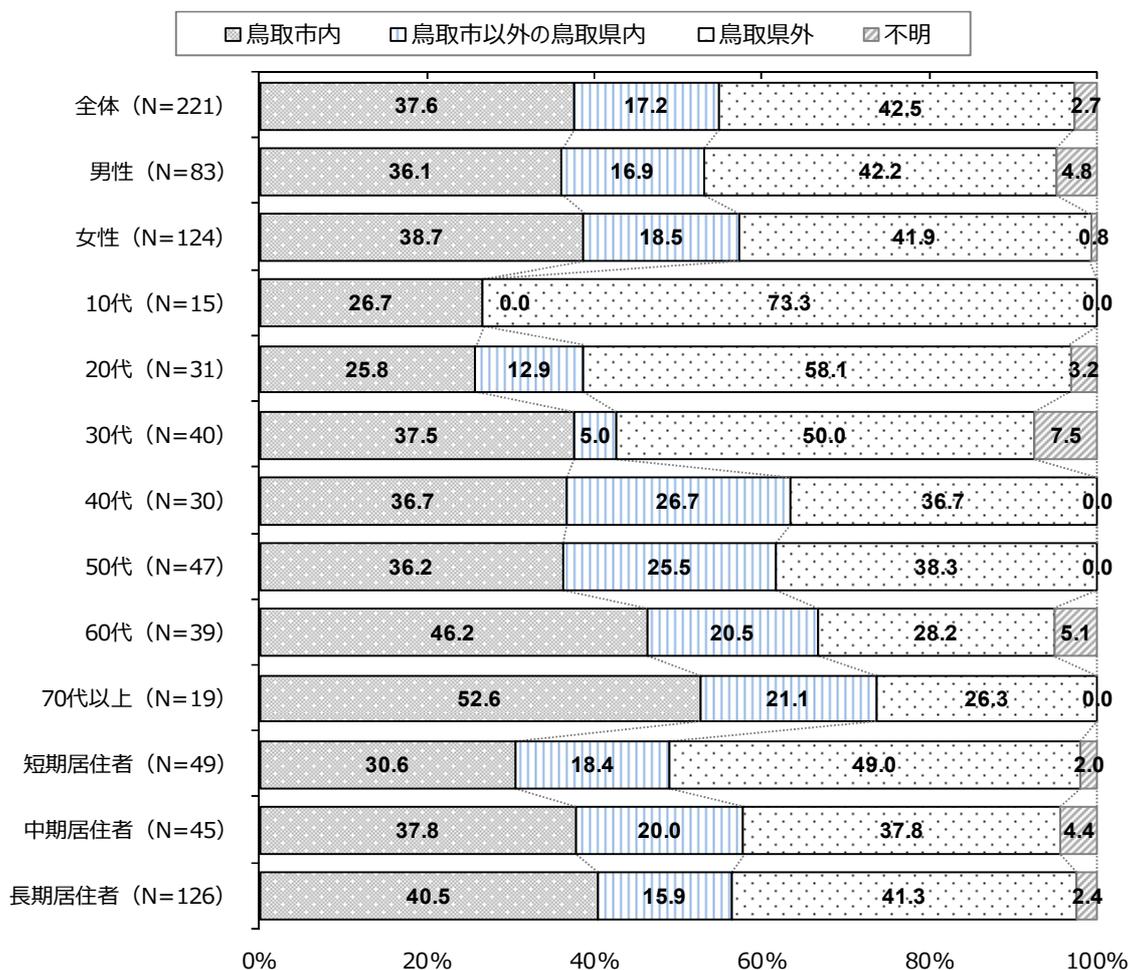


（注）短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

## (2) 希望する移住先

- ◇「いいえ」の回答者（N=221）における希望移住先は、全体では「鳥取県外」が42.5%と最も多く、次いで「鳥取市内」37.6%、「鳥取市以外の鳥取県内」17.2%の順となっている。
- ◇性別では、大きな傾向差はみられない。
- ◇年代別では、30代までは「鳥取県外」を希望する傾向がみられ、60代以上では「鳥取市内」の希望が多い。40・50代は「鳥取市内」と「鳥取県外」が拮抗している。
- ◇居住年数別では、居住年数が長くなるにつれ「鳥取市内」が多くなる傾向がみられる。

図表 希望する移住先／全体、性別・年代別・居住年数別（％）



(注) 短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

## 2. 鳥取市について誇りに思うこと

### ② あなたが鳥取市について誇りに思うことは何ですか。(主なものを2つ以内に○)

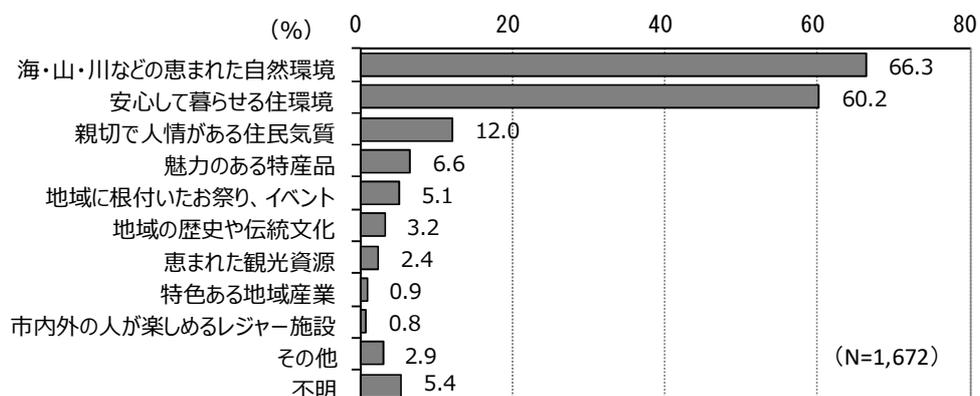
◇鳥取市について誇りに思うことは「海・山・川などの恵まれた自然環境」が66.3%と最も多い。次いで「安心して暮らせる住環境」が60.2%、「親切で人情がある住民気質」が12.0%という順となっている。

◇年代別では、20・30代で「魅力のある特産物」が相対的に多い傾向がみられる。

◇居住地域別でみると、1位・2位の項目に傾向差はみられないが、鳥取地域、国府地域、気高地域以外の地域で「親切で人情がある住民気質」が多い。また、国府地域、鹿野地域では「地域の歴史や伝統文化」、「地域に根付いたお祭り、イベント」が多くみられる。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「子育て環境が充実している」、「災害が少ない」、「魚、野菜など新鮮で美味しい物が身近で調達できる」などがあがっている。

図表 鳥取市について誇りに思うこと／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別 (%)



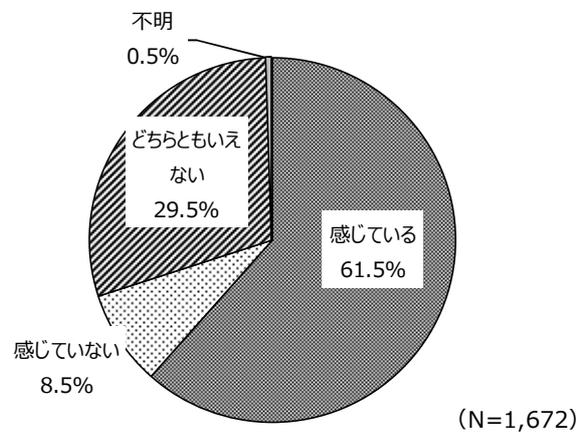
	海・山・川などの恵まれた自然環境	安心して暮らせる住環境	親切で人情がある住民気質	魅力のある特産物	地域に根付いたお祭り、イベント	地域の歴史や伝統文化	恵まれた観光資源	特色ある地域産業	市内外の人を楽しめるレジャー施設	その他
全体 (N=1,672)	66.3	60.2	12.0	6.6	5.1	3.2	2.4	0.9	0.8	2.9
男性 (N=677)	64.4	59.2	10.9	5.0	4.9	4.0	2.4	1.0	0.9	3.8
女性 (N=892)	68.2	61.0	12.3	8.2	5.3	2.7	2.4	0.8	0.8	2.4
10代 (N=50)	72.0	62.0	12.0	8.0	10.0	4.0	0.0	2.0	4.0	0.0
20代 (N=99)	57.6	48.5	11.1	12.1	6.1	3.0	2.0	3.0	1.0	5.1
30代 (N=200)	65.0	50.0	7.0	10.5	8.0	3.0	3.0	0.5	2.0	4.0
40代 (N=243)	66.3	57.2	8.2	7.4	6.6	2.5	1.2	1.2	0.8	4.9
50代 (N=286)	65.0	63.6	10.1	5.9	3.1	4.2	3.5	0.7	0.0	2.1
60代 (N=422)	69.9	62.1	14.0	5.5	3.6	3.1	2.6	0.5	0.0	1.9
70代以上 (N=368)	65.8	66.0	16.3	4.1	4.9	3.3	2.2	0.8	1.1	2.7
鳥取地域 (N=1,269)	66.1	61.9	10.9	7.2	4.5	2.6	2.4	1.0	0.9	3.2
国府地域 (N=67)	62.7	53.7	10.4	6.0	9.0	10.4	1.5	0.0	0.0	3.0
福部地域 (N=25)	60.0	56.0	24.0	4.0	4.0	8.0	20.0	0.0	0.0	0.0
河原地域 (N=67)	62.7	56.7	14.9	3.0	4.5	1.5	1.5	0.0	0.0	3.0
用瀬地域 (N=38)	63.2	57.9	18.4	5.3	2.6	7.9	2.6	0.0	0.0	0.0
佐治地域 (N=19)	68.4	47.4	15.8	0.0	10.5	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0
気高地域 (N=88)	72.7	62.5	11.4	6.8	5.7	2.3	0.0	0.0	0.0	2.3
鹿野地域 (N=42)	59.5	52.4	23.8	2.4	21.4	9.5	0.0	0.0	0.0	2.4
青谷地域 (N=56)	76.8	44.6	17.9	3.6	1.8	1.8	3.6	1.8	1.8	1.8
短期居住者 (N=228)	64.5	55.7	5.7	9.2	7.5	3.5	3.1	0.9	2.2	4.4
中期居住者 (N=264)	65.5	55.3	9.8	7.6	5.7	2.3	3.0	1.1	0.4	5.3
長期居住者 (N=1,175)	66.9	62.1	13.8	5.9	4.5	3.4	2.1	0.9	0.6	2.0

### 3. 鳥取市への「自分のまち」といった愛着、親しみ

#### ③ 鳥取市に「自分のまち」といった愛着、親しみを感じますか。(1つだけに○)

- ◇鳥取市への「自分のまち」といった愛着、親しみは、全体では「感じている」が半数以上(61.5%)を占めている。
- ◇性別では、大きな傾向差はみられない。
- ◇年代別では、70代以上、10代、60代の順に「感じている」が多く、30代で「感じていない」が相対的に多い。
- ◇居住年数別では、長い層ほど「感じている」が多くなる傾向がみられる。

図表 鳥取市への「自分のまち」といった愛着、親しみ/全体 (%)



図表 鳥取市への「自分のまち」といった愛着、親しみ/全体、性別・年代別・居住年数別 (%)

	感じている	感じていない	どちらとも いえない	不明
全体(N=1,672)	61.5	8.5	29.5	0.5
男性(N=677)	61.4	10.0	28.1	0.4
女性(N=892)	62.0	7.1	30.6	0.3
10代(N=50)	64.0	6.0	30.0	0.0
20代(N=99)	58.6	12.1	29.3	0.0
30代(N=200)	56.0	14.5	29.0	0.5
40代(N=243)	59.7	9.5	30.9	0.0
50代(N=286)	57.7	11.2	30.4	0.7
60代(N=422)	62.3	6.6	30.3	0.7
70代以上(N=368)	67.9	4.1	27.4	0.5
短期居住者(N=228)	51.3	15.4	33.3	0.0
中期居住者(N=264)	57.6	9.5	32.2	0.8
長期居住者(N=1,175)	64.5	7.0	28.0	0.5

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

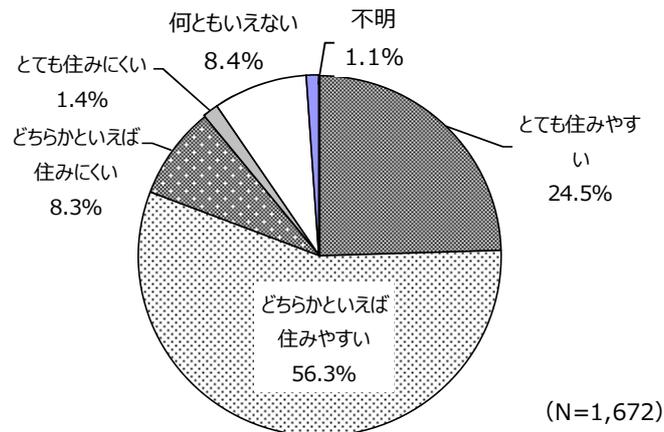
#### 4. 居住地域の住みやすさについて

##### ④ お住まいの地域の住みやすさについてどのようにお考えですか。(1つだけに○)

◇居住地域の住みやすさについての意識をみると、「とても住みやすい」が24.5%、「どちらかといえば住みやすい」が56.3%で、合計8割(80.8%)が、住みやすいと評価している。

◇性別で大きな傾向差はないが、年代別で見ると10代で「とても住みやすい」が非常に多くなっている。

図表 居住地域の住みやすさについて／全体 (%)



図表 居住地域の住みやすさについて／全体、性別・年代別・居住年数別 (%)

	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい	何ともいえない	不明
全体(N=1,672)	24.5	56.3	8.3	1.4	8.4	1.1
男性(N=677)	25.7	53.8	8.7	1.5	9.7	0.6
女性(N=892)	23.4	58.2	8.1	1.5	7.6	1.2
10代(N=50)	46.0	36.0	16.0	0.0	2.0	0.0
20代(N=99)	19.2	55.6	9.1	2.0	14.1	0.0
30代(N=200)	25.5	58.0	6.5	2.5	6.5	1.0
40代(N=243)	26.3	52.7	8.2	2.9	9.5	0.4
50代(N=286)	21.7	55.6	12.6	0.0	9.1	1.0
60代(N=422)	19.9	60.4	8.3	1.9	7.6	1.9
70代以上(N=368)	28.8	56.0	4.9	0.5	8.7	1.1
短期居住者(N=228)	29.4	53.5	7.5	2.2	7.5	0.0
中期居住者(N=264)	26.1	52.7	9.1	1.9	8.3	1.9
長期居住者(N=1,175)	23.3	57.4	8.3	1.2	8.7	1.1

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

## 5. 地域の住みやすさに関する市民満足度

⑤お住まいの地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。また、これからのまちづくりに、どのくらい重要だと思えますか。「満足度」と「重要度」について、項目ごとにそれぞれ当てはまるものの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

(1) 住みやすさの「満足度」、「重要度」の評価

### ①住みやすさの「満足度」の評価

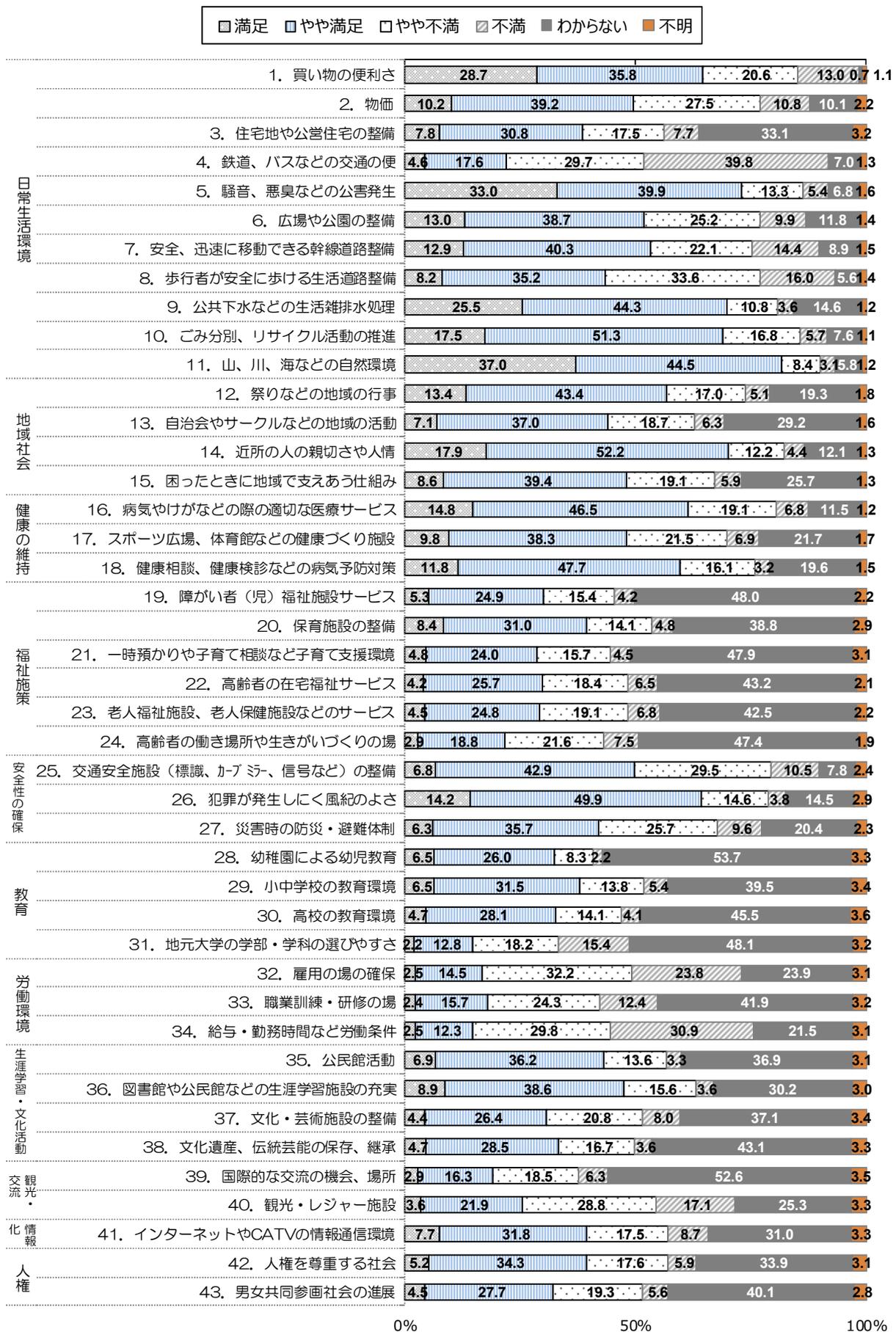
◇地域の住みやすさの「満足度」について、「満足」と「やや満足」を合計した回答の上位5項目をみると、

- ①「山、川、海などの自然環境について」81.5%（日常生活環境分野）
- ②「騒音、悪臭などの公害発生について」72.9%（日常生活環境分野）
- ③「近所の人々の親切さや人情について」70.1%（地域社会分野）
- ④「公共下水などの生活雑排水処理について」69.8%（日常生活環境分野）
- ⑤「ごみ分別、リサイクル活動の推進について」68.8%（日常生活環境分野）

同様に、「不満」、「やや不満」を合計した回答の上位5項目をみると、

- ①「鉄道、バスなどの交通の便について」69.5%（日常生活環境分野）
- ②「給与・勤務時間など労働条件について」60.7%（労働環境分野）
- ③「雇用の場の確保について」56.0%（労働環境分野）
- ④「歩行者が安全に歩ける生活道路整備について」49.6%（日常生活環境分野）
- ⑤「観光・レジャー施設について」45.9%（観光・交流分野）

図表 住みやすさの「満足度」／全体 (%)



## ②「満足度」の数値化

ここでは、満足度の「満足」～「不満」の回答について5点から1点までの得点をつけて数値化した。

次ページのグラフは、算出した数値を示したもので、3.0を中心に5.0に近いほうが好評価（「満足」・「やや満足」の回答が相対的に多い）、1.0に近いほうが低評価（「やや不満」・「不満」）に振れていることを示し、一目で好評価と低評価がわかるように表している。

なお、以下の算出方法により、数値を算出した。

図表 数値の算出方法

「満足度」の選択肢	満足	やや満足	わからない	やや不満	不満
得点	5点	4点	3点	2点	1点
回答数	A	B	C	D	E
評価	高い ←————→ 低い				

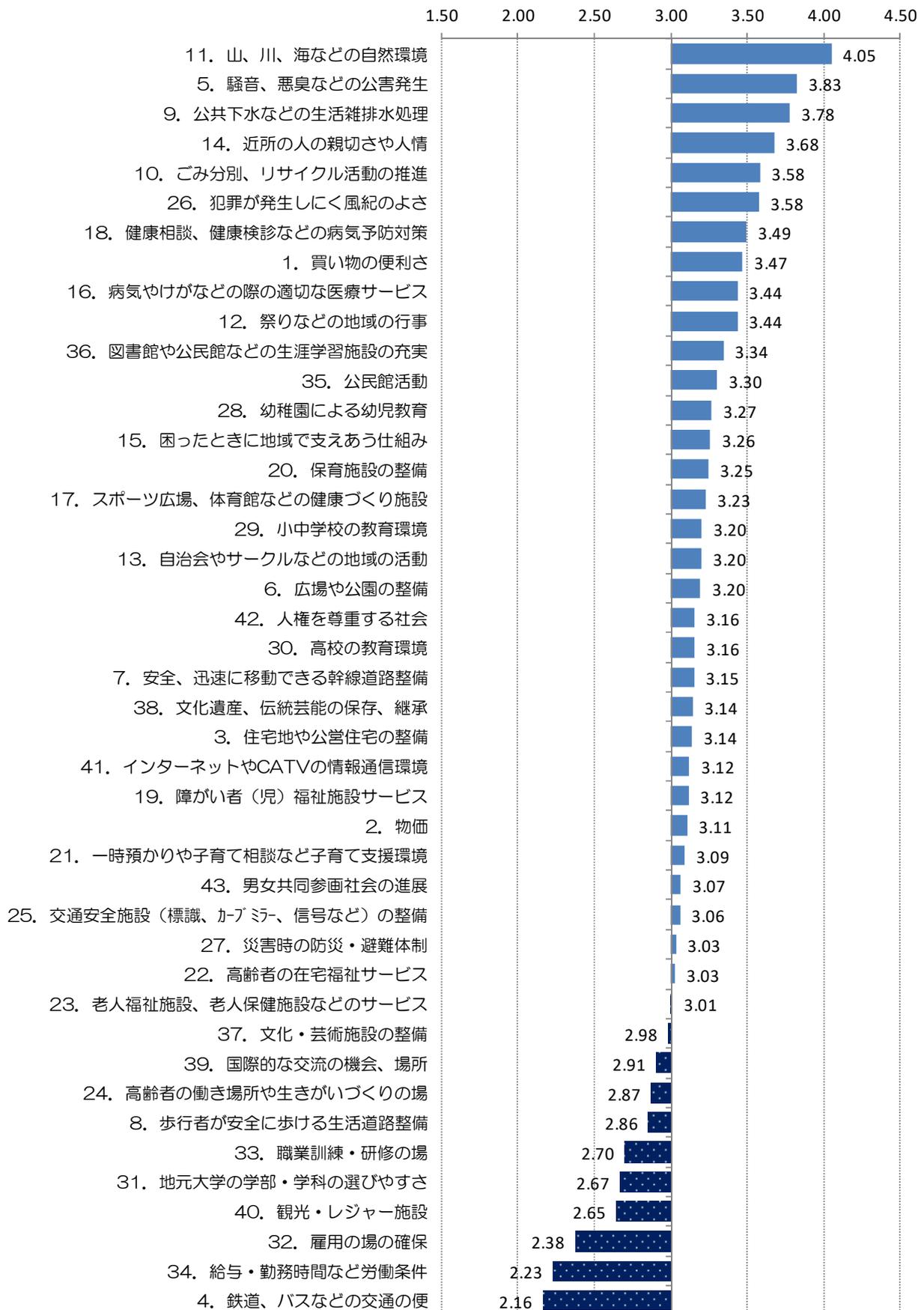
### 【算出式】

$$\text{数値化} = \frac{5A + 4B + 3C + 2D + 1E}{A + B + C + D + E}$$

※それぞれの選択肢への回答数に、上記の得点をつけて数値化します。

※上記の場合、最低評価1点～最高評価5点となります。

図表 住みやすさの「満足度」の数値化／全体



### ③「満足度」の分野別傾向

#### 1. 日常生活環境

◇「日常生活環境」については、「11.山、川、海などの自然環境」の評価が最も高い。一方で、「8.歩行者が安全に歩ける生活道路整備」、「4.鉄道、バスなどの交通の便」の評価が低くなっている。

	日常生活環境										
	1. 買い物の利便さ	2. 物価	3. 住宅地や公営住宅の整備	4. 鉄道、バスなどの交通の便	5. 騒音、悪臭などの公害発生	6. 広場や公園の整備	7. 安全、迅速に移動できる幹線道路整備	8. 歩行者が安全に歩ける生活道路整備	9. 公共下水などの生活雑排水処理	10. ごみ分別の推進、リサイクル	11. 山、川、海などの自然環境
全体	3.47	3.11	3.14	2.16	3.83	3.20	3.15	2.86	3.78	3.58	4.05
男性	3.41	3.03	3.01	2.19	3.84	3.15	3.13	2.75	3.81	3.51	4.00
女性	3.45	3.07	3.09	2.09	3.75	3.17	3.09	2.87	3.68	3.56	4.02
10代	3.24	3.42	3.32	1.96	4.00	3.76	3.40	3.36	3.76	3.62	4.44
20代	3.05	3.15	3.14	1.57	3.68	3.05	2.86	2.84	3.56	3.28	4.17
30代	3.46	3.26	3.16	2.15	3.85	3.07	3.13	2.80	3.59	3.44	4.23
40代	3.51	3.30	3.16	1.92	3.63	3.25	3.20	2.77	3.75	3.48	4.14
50代	3.52	3.13	3.05	2.00	3.78	3.17	3.00	2.63	3.69	3.51	4.00
60代	3.38	2.82	2.91	2.13	3.84	3.07	3.07	2.80	3.76	3.53	3.85
70代以上	3.49	2.85	2.98	2.55	3.73	3.17	3.18	2.95	3.87	3.76	3.88
鳥取地域	3.68	3.12	3.13	2.19	3.75	3.25	3.12	2.81	3.73	3.57	4.06
国府地域	3.81	3.12	2.99	2.18	3.87	3.21	3.15	2.79	3.81	3.37	4.00
福部地域	2.64	3.04	2.84	1.68	3.52	2.80	2.60	2.72	3.60	3.68	3.84
河原地域	2.30	2.87	2.87	1.82	3.70	2.90	2.99	2.96	3.66	3.31	3.64
用瀬地域	2.39	2.71	2.82	2.11	4.03	2.68	3.39	3.24	4.05	3.66	3.89
佐治地域	1.89	2.21	2.58	1.95	3.68	2.89	2.68	2.47	4.05	3.79	4.11
気高地域	2.50	2.67	2.70	2.09	3.80	2.86	3.17	2.93	3.68	3.64	3.73
鹿野地域	2.79	2.69	2.69	1.81	4.05	2.88	3.14	2.74	3.90	3.67	3.76
青谷地域	2.21	2.68	2.61	1.86	3.88	2.45	2.95	2.59	3.64	3.05	3.96
短期居住者	3.56	3.28	3.20	2.07	3.73	3.29	3.18	2.78	3.58	3.37	4.19
中期居住者	3.64	3.22	3.18	2.10	3.77	3.11	3.18	2.84	3.78	3.52	4.08
長期居住者	3.36	2.96	2.98	2.16	3.78	3.14	3.08	2.83	3.76	3.59	3.95

※  の項目は、中心となる3.00を下回り、相対的評価が低いことを示す。

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

## 2. 地域社会

◇「地域社会」については、「14.近所の人との親しさや人情」の評価が最も高い。

## 3. 健康の維持

◇「健康の維持」については、「18.健康相談、健康検診などの病気予防対策」の評価が最も高い。

	地域社会				健康の維持		
	12. 事祭りなどの地域の行	13. ど自治会やサークルな	14. 人近所の人との親しさや	15. 支困つあたう仕組に地域で	16. スの病適気切やなげ医が療サの際	17. 施設などの健康づくり育	18. な健康相談、健康検診
全体	3.44	3.20	3.68	3.26	3.44	3.23	3.49
男性	3.29	3.13	3.61	3.17	3.39	3.17	3.40
女性	3.44	3.18	3.66	3.27	3.41	3.19	3.48
10代	3.96	3.34	3.88	3.72	3.92	3.72	3.64
20代	3.38	3.09	3.63	3.24	3.45	3.11	3.35
30代	3.56	3.20	3.64	3.27	3.38	3.17	3.33
40代	3.37	3.07	3.60	3.24	3.33	3.15	3.41
50代	3.31	3.12	3.60	3.27	3.35	3.18	3.47
60代	3.26	3.04	3.55	3.07	3.26	3.11	3.36
70代以上	3.38	3.33	3.72	3.23	3.57	3.23	3.61
鳥取地域	3.36	3.14	3.59	3.19	3.49	3.23	3.47
国府地域	3.66	3.18	3.69	3.19	3.33	3.03	3.27
福部地域	3.44	3.12	3.92	3.24	3.24	3.12	3.48
河原地域	3.37	3.24	3.91	3.36	3.04	2.97	3.31
用瀬地域	3.42	3.21	3.53	3.50	3.21	3.03	3.55
佐治地域	2.84	2.58	3.42	3.05	3.00	3.11	3.63
気高地域	3.41	3.19	3.72	3.27	3.07	2.98	3.32
鹿野地域	3.48	3.29	3.90	3.38	3.45	3.19	3.45
青谷地域	3.29	3.14	3.77	3.25	2.63	2.86	3.20
短期居住者	3.52	3.18	3.52	3.29	3.59	3.28	3.39
中期居住者	3.41	3.14	3.57	3.18	3.47	3.19	3.44
長期居住者	3.34	3.15	3.67	3.22	3.35	3.16	3.46

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

#### 4. 福祉施策

◇「福祉施策」については、「24.高齢者の働き場所や生きがいづくりの場」の評価が最も低く、年代別にみると年代が上がるにつれて高齢者向けの福祉施策分野で概ね評価が低くなっている。

#### 5. 安全性の確保

◇「安全性の確保」については、「26.犯罪が発生しにくい風紀のよさ」の評価が最も高い一方で、年代や地域によって「25.交通安全施設（標識、カーブミラー、信号など）の整備」、「27.災害時の防災・避難体制」の評価が低くなっている。

	福祉施策						安全性の確保		
	19 ・ 施設が さい者 （児 ） 福祉	20 ・ 保育 施設の 整備	21 ・ 環境 相談 など の 子育て 支援	22 ・ サ ー 高 齢 者 の 在 宅 福祉	23 ・ ビ ス 保 健 人 施 設 な ど の サ ー 人	24 ・ 生 高 齢 者 の 働 き 場 所 や	25 ・ 信 号 な ど ） の 整 備	26 ・ 風 紀 の よ さ し に く い	27 ・ 体 制 時 の 防 災 ・ 避 難
全 体	3.12	3.25	3.09	3.03	3.01	2.87	3.06	3.58	3.03
男 性	3.03	3.13	3.00	2.96	2.93	2.80	3.04	3.57	3.01
女 性	3.08	3.17	3.00	2.97	2.95	2.86	2.95	3.41	2.94
10 代	3.42	3.64	3.38	3.38	3.38	3.18	3.34	3.86	3.28
20 代	3.04	3.00	2.95	3.00	2.99	2.98	2.77	3.52	2.90
30 代	3.14	3.26	3.01	3.03	3.05	3.02	2.94	3.56	3.08
40 代	3.05	3.31	3.16	2.84	2.86	2.85	2.91	3.43	3.10
50 代	2.98	3.13	2.98	2.89	2.92	2.86	2.96	3.52	2.90
60 代	3.01	3.06	2.94	2.97	2.94	2.68	2.95	3.43	2.86
70代以上	3.07	3.10	2.93	3.00	2.90	2.73	3.15	3.41	2.97
鳥取地域	3.06	3.14	2.98	2.94	2.92	2.82	3.02	3.50	3.03
国府地域	3.01	3.22	3.06	3.16	3.16	2.84	3.22	3.28	2.85
福部地域	3.04	3.32	3.08	2.92	3.08	2.88	3.12	3.28	2.72
河原地域	2.93	3.15	3.07	2.94	2.78	2.87	2.75	3.37	2.55
用瀬地域	3.24	3.29	3.00	3.11	3.16	2.95	2.97	3.55	3.08
佐治地域	3.11	3.37	2.95	3.37	3.26	2.74	2.74	3.37	2.42
気高地域	2.94	3.11	3.03	2.98	2.98	2.81	2.82	3.32	2.72
鹿野地域	3.19	3.50	3.14	3.19	3.19	2.93	2.90	3.67	3.05
青谷地域	2.91	2.98	2.95	2.95	2.86	2.63	2.68	3.48	2.57
短期居住者	3.15	3.14	2.96	2.95	2.96	2.90	2.85	3.51	3.16
中期居住者	3.11	3.30	3.14	3.04	2.99	2.97	2.97	3.46	3.03
長期居住者	3.02	3.13	2.98	2.95	2.94	2.78	3.02	3.48	2.92

（注）短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

## 6. 教育

◇「教育」については、「31.地元大学の学部・学科の選びやすさ」の評価が最も低い。

## 7. 労働環境

◇「労働環境」については、「34.給与・勤務時間など労働条件」の評価が最も低く、その他の項目も全ての項目で低い評価となっている。

## 8. 生涯学習・文化活動

◇「生涯学習・文化活動」については、「37.文化・芸術施設の整備」の評価が最も低い。居住地域別では用瀬地域、佐治地域、気高地域、鹿野地域において文化、芸術、伝統の評価が相対的に低くなっている。

	教育				労働環境			生涯学習・文化活動			
	28・ 育幼 稚園 による 幼児教	29・ 小中 学校の 教育環 境	30・ 高校 の教育 環境	31・ 科地 元の 選大 び学 やの 学 部・ 学	32・ 雇 用の 場 の確 保	33・ 職 業訓 練・ 研修 の場	34・ 給 与・ 勤 務時 間な ど	35・ 公 民館 活動	36・ 実の 図生 書館 涯学 習や 習公 施設 館の な 充 ど	37・ 備文 化・ 芸 術施 設の 整	38・ の文 化 保 存、 継 承、 伝 統 芸 能
全 体	3.27	3.20	3.16	2.67	2.38	2.70	2.23	3.30	3.34	2.98	3.14
男 性	3.16	3.06	3.04	2.64	2.29	2.64	2.20	3.14	3.21	2.91	3.02
女 性	3.16	3.13	3.05	2.54	2.33	2.61	2.15	3.26	3.30	2.87	3.06
10 代	3.46	3.68	3.72	2.68	2.66	2.90	2.44	3.42	3.54	3.40	3.48
20 代	3.13	2.98	3.11	2.36	2.08	2.61	1.68	2.99	3.16	3.05	3.25
30 代	3.34	3.12	3.10	2.71	2.47	2.84	2.16	3.24	3.40	3.04	3.13
40 代	3.27	3.11	3.02	2.38	2.33	2.58	2.05	3.39	3.47	3.02	3.19
50 代	3.16	3.03	3.05	2.43	2.19	2.59	2.02	3.24	3.27	2.86	3.06
60 代	3.11	3.06	3.00	2.64	2.21	2.54	2.25	3.04	3.10	2.73	2.93
70代以上	3.04	3.12	2.97	2.76	2.41	2.59	2.36	3.27	3.15	2.79	2.89
鳥取地域	3.17	3.07	3.05	2.56	2.34	2.64	2.19	3.23	3.30	2.90	3.06
国府地域	3.16	3.21	3.07	2.55	2.40	2.63	2.03	3.19	3.27	2.88	3.15
福部地域	3.64	3.60	3.56	2.96	2.44	2.80	2.16	3.16	2.84	2.68	3.12
河原地域	3.12	3.24	2.96	2.46	2.18	2.61	2.01	3.25	3.01	2.93	3.06
用瀬地域	3.05	3.13	3.08	2.61	2.05	2.37	1.87	3.24	3.18	2.79	2.63
佐治地域	3.00	3.21	2.74	2.74	1.74	2.00	1.95	2.63	2.89	2.79	2.74
気高地域	3.03	2.99	2.95	2.64	2.19	2.45	2.17	3.08	3.08	2.78	2.89
鹿野地域	3.45	3.45	2.98	2.74	2.21	2.69	2.24	3.02	3.10	2.86	2.67
青谷地域	2.95	2.95	2.95	2.84	2.00	2.55	2.18	3.23	2.89	2.77	3.18
短期居住者	3.24	3.04	3.02	2.71	2.44	2.82	2.13	3.25	3.39	3.09	3.21
中期居住者	3.25	3.09	3.02	2.50	2.48	2.69	2.19	3.22	3.32	2.85	3.06
長期居住者	3.13	3.11	3.06	2.58	2.24	2.56	2.17	3.20	3.21	2.85	3.00

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

## 9. 観光・交流

◇「観光・交流」については、いずれも低い評価であるが、特に「40.観光・レジャー施設」の評価が低くなっている。

## 10. 情報化

◇「情報化」について居住地域別にみると、鳥取地域、国府地域、河原地域以外の地域で評価が低くなっている。

## 11. 人権

◇「人権」については「43.男女共同参画社会の進展」において、60代以上及び用瀬地域、佐治地域、青谷地域での評価が相対的に低くなっている。

	観光・交流		情報化	人権	
	39 ・ 会、国 場的 所な 交流 の機	40 ・ 観光 ・ レジャ ー施 設	41 ・ 環Cイ 境A ンT タV ーの ネッ ト情 報ト 通や 信	42 ・ 人権 を尊 重す る社 会	43 ・ 進 展 男 女 共 同 参 画 社 会 の
全 体	2.91	2.65	3.12	3.16	3.07
男 性	2.85	2.59	3.09	3.18	3.07
女 性	2.81	2.55	3.00	3.00	2.94
10 代	3.28	2.78	3.00	3.48	3.50
20 代	2.90	2.63	2.98	3.00	3.05
30 代	2.88	2.61	3.12	3.16	3.09
40 代	2.82	2.38	3.14	3.05	3.03
50 代	2.84	2.55	3.06	3.05	3.03
60 代	2.77	2.58	3.03	3.00	2.84
70代以上	2.69	2.61	2.89	3.06	2.92
鳥取地域	2.84	2.57	3.10	3.08	2.99
国府地域	2.73	2.69	3.10	3.04	2.85
福部地域	2.64	2.72	2.64	3.08	3.16
河原地域	2.60	2.45	3.00	3.19	3.04
用瀬地域	2.68	2.55	2.16	2.76	2.74
佐治地域	2.74	2.21	2.58	2.89	2.79
気高地域	2.65	2.51	2.92	2.91	3.00
鹿野地域	2.71	2.57	2.62	3.05	3.05
青谷地域	2.84	2.54	2.52	2.95	2.80
短期居住者	2.91	2.66	3.05	3.09	3.03
中期居住者	2.74	2.52	3.03	3.09	3.00
長期居住者	2.80	2.55	3.01	3.05	2.97

(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

#### ④住みやすさの「重要度」の評価

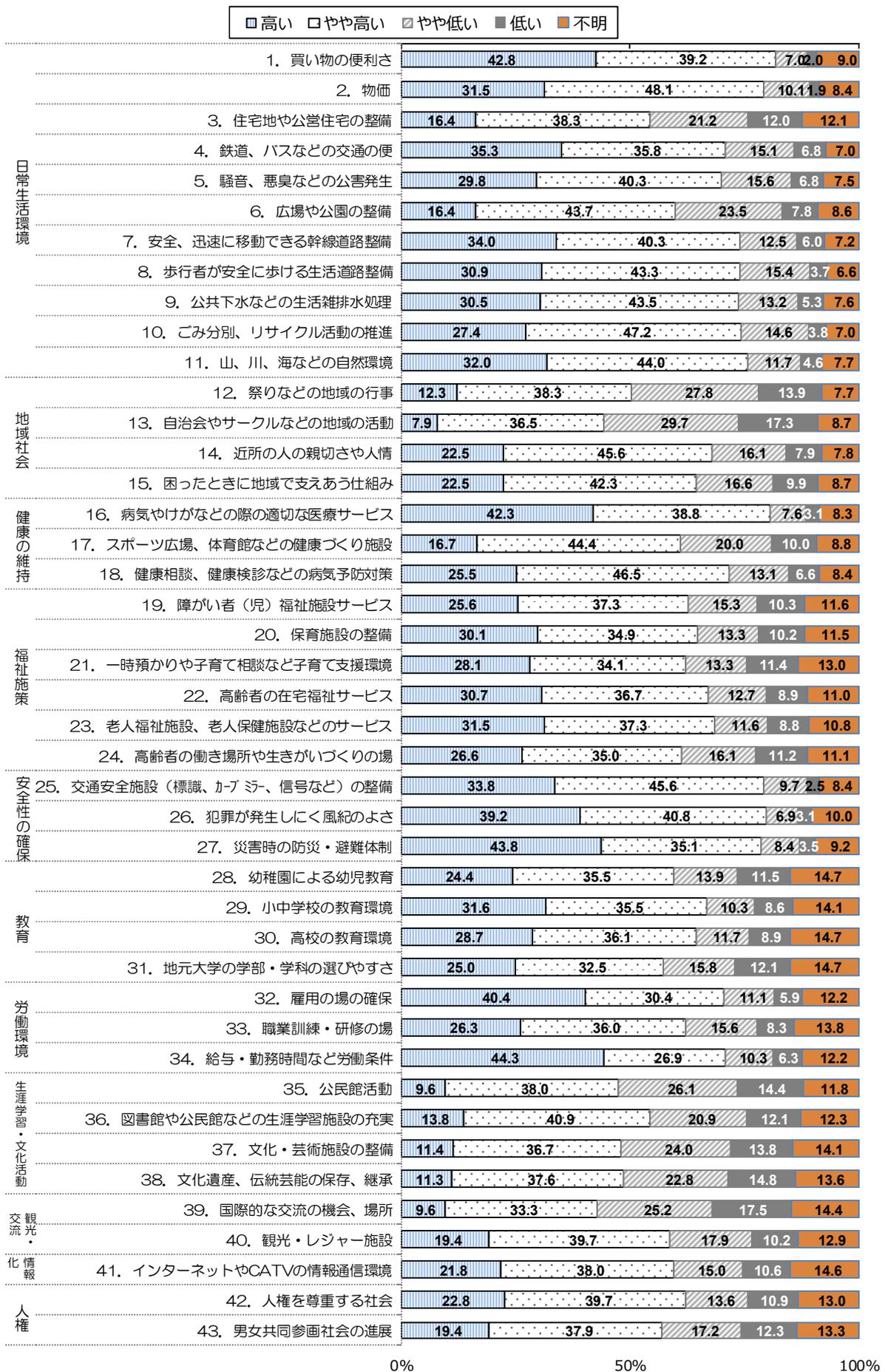
◇地域の住みやすさの「重要度」について、重要度が「高い」と「やや高い」を合計した回答の上位5項目をみると、

- ①「買い物の便利さについて」82.0%（日常生活環境分野）
- ②「病気やけがなどの際の適切な医療サービスについて」81.1%（健康の維持分野）
- ③「犯罪が発生しにくい風紀のよさについて」80.0%（安全性の確保分野）
- ④「物価について」79.6%（日常生活環境分野）
- ⑤「交通安全施設（標識、カーブミラー、信号など）の整備について」79.4%（安全性の確保分野）

同様に、重要度が「低い」と「やや低い」を合計した回答の上位5項目をみると、

- ①「自治会やサークルなどの地域の活動について」47.0%（地域社会分野）
- ②「国際的な交流の機会、場所について」42.7%（観光・交流分野）
- ③「祭りなどの地域の行事について」41.7%（地域社会分野）
- ④「公民館活動について」40.5%（生涯学習・文化活動分野）
- ⑤「文化・芸術施設の整備について」37.8%（生涯学習・文化活動分野）

図表 住みやすさの「重要度」／全体 (%)



## (2) 市民満足度（CS分析）の算出

### ①満足度と重要度の数値化及びニーズマップの作成

#### ■「満足度」、「重要度」の数値化

それぞれの選択結果について、5点から1点までの得点をつけて数値化した。

得点	5点	4点	3点	2点	1点
「満足度」の選択肢	満足	やや満足	わからない	やや不満	不満
「重要度」の選択肢	高い	やや高い		やや低い	低い

#### ■ニーズマップの作成

地域の住みやすさに対する満足度と重要度を数値化し、項目ごとに市民ニーズ度を算定するとともに、満足度、重要度のそれぞれの平均値を境として4つの分野に区分した。

この4つの中で、「重点改善分野」（図表の右上の領域）に位置する項目ほど、市民ニーズ度が高く、優先的に解決していく必要があるとみることができる。

図表 4分野の見方

<b>重点改善分野</b>	市民のみなさんが重要と感じている項目であるが、 <b>満足度が低いため、優先的に解決していく必要がある分野</b>
<b>重点維持分野</b>	市民のみなさんが重要と感じている項目であるが、 <b>満足度が高いため、これからも重点的に維持していく必要がある分野</b>
<b>改善分野</b>	市民のみなさんがあまり重要と感じていない項目であるが、 <b>満足度を高めていく必要がある分野</b>
<b>維持分野</b>	市民のみなさんがあまり重要と感じていない項目であるが、 <b>満足度が高いため、維持していく必要がある分野</b>

## ②市民満足度（CS分析）結果

地域の住みやすさについて算出した市民満足度の結果によると、

◇【重点改善分野】にある項目としては、

- ・「給与・勤務時間など労働条件」、「雇用の場の確保」、「職業訓練・研修の場」など、労働環境に関する項目が高い位置にある。
- ・また、「老人福祉・保健施設のサービス」、「高齢者の在宅福祉サービス」など、高齢者向けの福祉施策がみられる。そのほか、「災害時の防災・避難体制」、「交通安全施設の整備」など安全性の確保、「交通の便」、「生活道路整備」などの日常生活環境についての項目があがっている。

◇【重点維持分野】にある項目としては、

- ・「買い物の便利さ」、「生活雑排水処理」、「ごみ分別、リサイクル活動推進」、「自然環境」などの日常生活環境についての項目があがっている。
- ・「適切な医療サービス」、「健康相談、健康検診」などの健康の維持の項目がみられる。
- ・「犯罪が発生しにくい風紀」も重要度・満足度ともに高い位置にみられる。
- ・その他、「小中学校の教育環境」、「高校の教育環境」の教育の分野がみられる。

◇【改善分野】にある項目としては、

- ・特に、満足度の値が低い項目として「地元大学の学部・学科の選びやすさ」、「観光・レジャー施設」がみられる。



## 6. 鳥取市の市民サービスについての市民満足度

質問3 鳥取市の市民サービスについてうかがいます。

1～10 までの鳥取市の市民サービスについて、利用した場合の「満足度」、サービス提供の「重要度」について、項目ごとにあてはまるものの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

(1) 市民サービスの「重要度」、「満足度」の評価

### ①市民サービスの「重要度」の評価

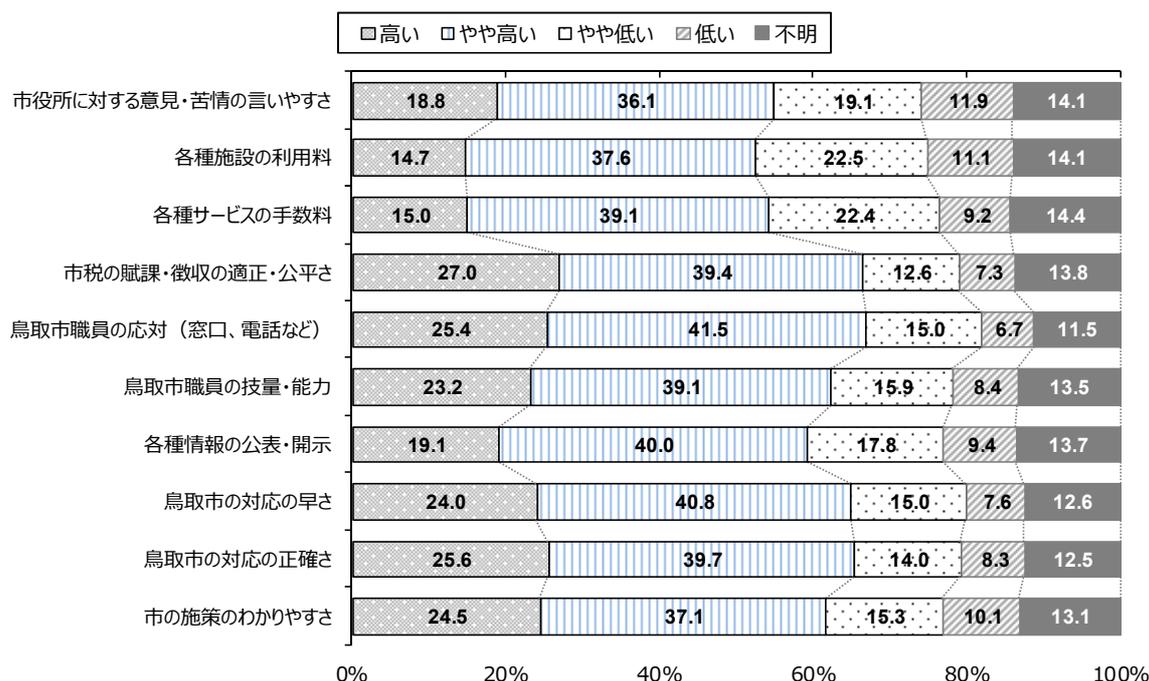
◇鳥取市の市民サービスについての「重要度」で、「高い」と「やや高い」を合計した回答の上位3項目は、

- ①「鳥取市職員の応対（窓口、電話など）」66.9%
- ②「市税の賦課・徴収の適正・公平さ」66.4%
- ③「鳥取市の対応の正確さ」65.3%

となっている。

なお、重要度の合計（高い、やや高い）はいずれの項目も50%を超えている。

図表 市民サービスについての「重要度」／全体（%）



## ②市民サービスの「満足度」の評価

◇鳥取市の市民サービスについての「満足度」で、「満足」と「やや満足」の合計回答数の上位3項目は、

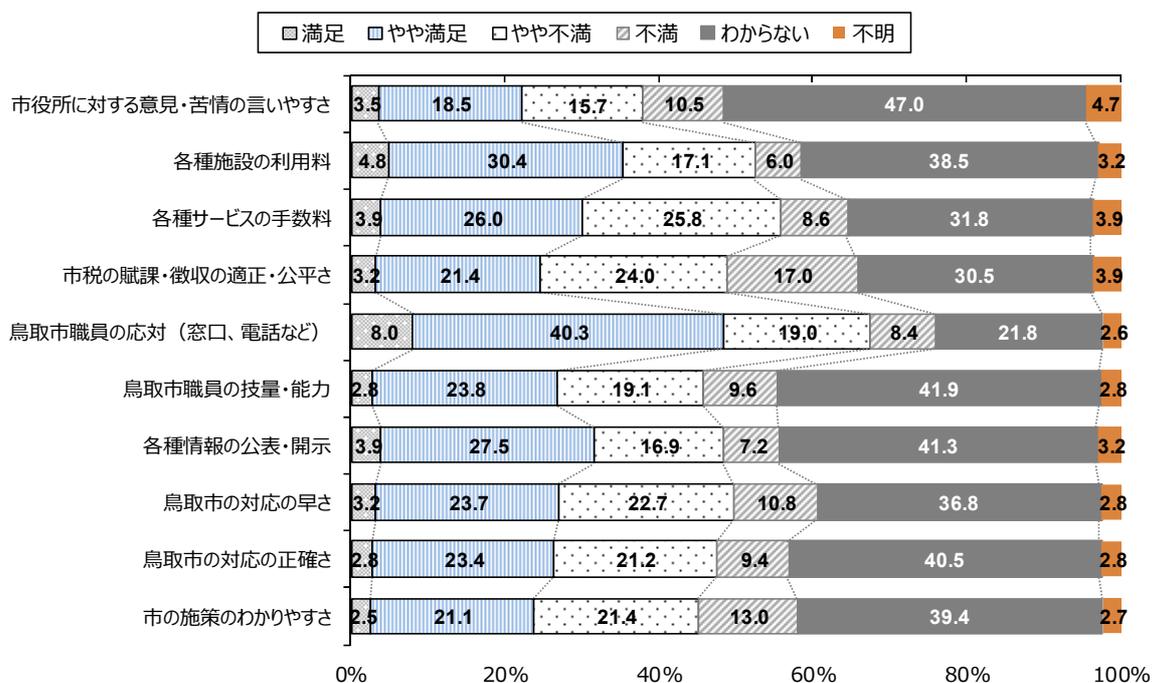
- ①「鳥取市職員の応対（窓口、電話など）」48.3%
- ②「各種施設の利用料」35.2%
- ③「各種情報の公表・開示」31.4%

「不満」と「やや不満」の合計回答数の上位4項目は、

- ①「市税の賦課・徴収の適正・公平さ」41.0%
- ②「各種サービスの手数料」、「市の施策のわかりやすさ」とともに34.4%
- ④「鳥取市の対応の早さ」33.5%

となっている。

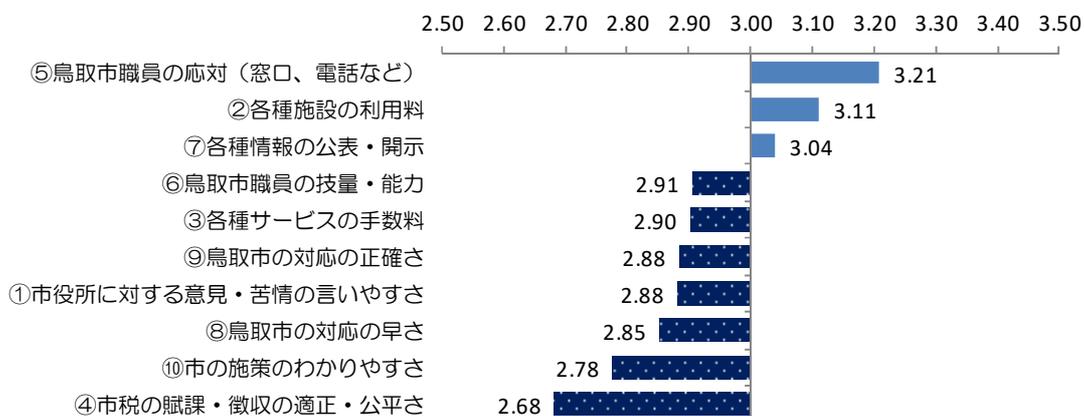
図表 市民サービスについての「満足度」／全体（%）



### ③市民サービスの「満足度」の数値化

◇鳥取市の市民サービスについての満足度を p.16 の算出方法で数値化すると、「鳥取市職員の応対」、「各種施設の利用料」の評価が高い。一方で、「市税の賦課・徴収の適正・公平さ」、「市の施策のわかりやすさ」などの評価が低くなっている。

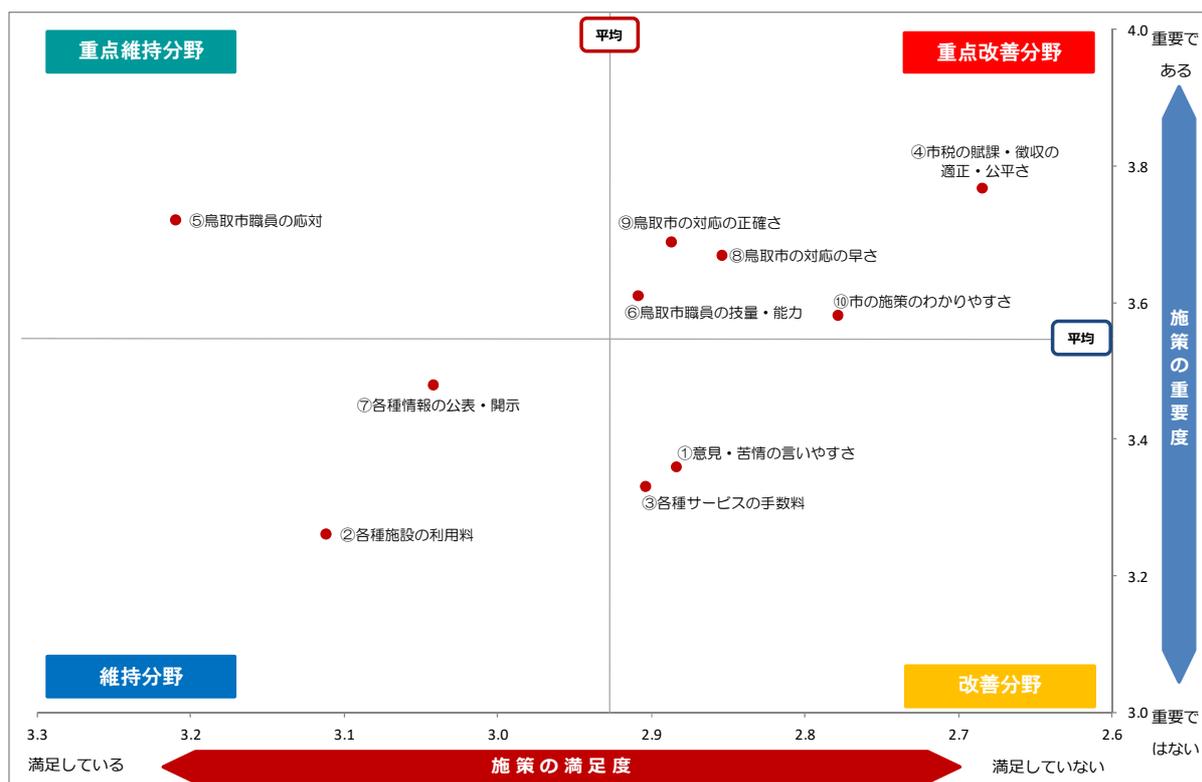
図表 市民サービスについての「満足度」の数値化



### (2) 市民満足度 (CS 分析) の算出

◇鳥取市の市民サービスについての市民満足度を算出すると、「重点改善分野」の項目として「市税の賦課・徴収の適正・公平さ」、「市の施策のわかりやすさ」、「鳥取市の対応の早さ」、「鳥取市の対応の正確さ」、「市職員の技量・能力」があがっている。

図表 市民サービスに関する市民満足度 (CS 分析)



## 7. 鳥取市の将来像や優先すべき施策

### (1) 鳥取市が目指すべき将来の都市像

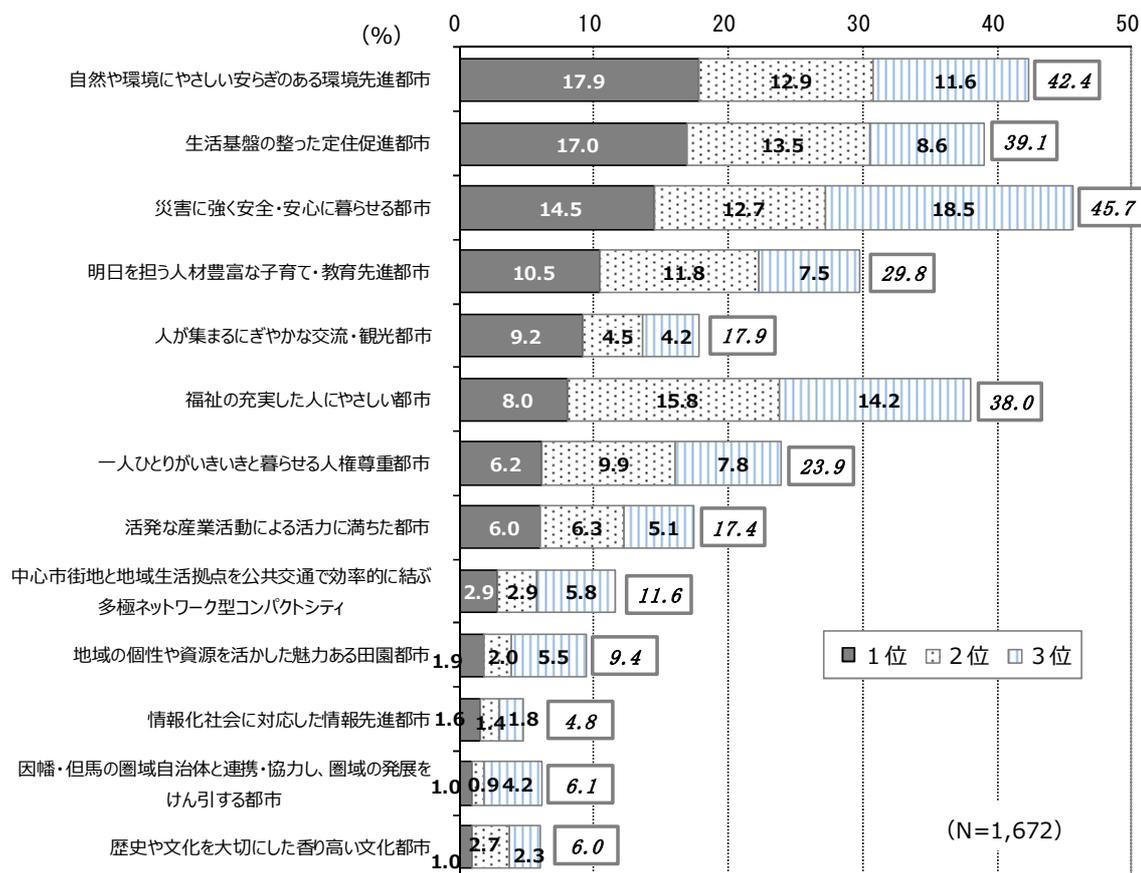
#### 質問4 鳥取市の将来像についておたずねします。

①あなたは、将来、鳥取市がどのような都市を目指すべきだと思いますか。次の1～12のうちあなたが重要だと思われるものから3つを選び、順位をつけて番号を記入してください。

◇鳥取市が目指すべき将来の都市像について、第1位から第3位までの合計が多いのは「災害に強く安全・安心に暮らせる都市」45.7%、「自然や環境にやさしい安らぎのある環境先進都市」42.4%で、次いで「生活基盤の整った定住促進都市」39.1%の順となっている。

◇順位別にみると、第1位の回答は「自然や環境にやさしい安らぎのある環境先進都市」が17.9%と最も多く、次いで「生活基盤の整った定住促進都市」17.0%、「災害に強く安全・安心に暮らせる都市」14.5%の順となっている。

図表 鳥取市が目指すべき将来の都市像／全体 (%)



◇第1位の回答を性別で見ると、男性は「自然や環境にやさしい安らぎのある環境先進都市」が最も多く、女性は「生活基盤の整った定住促進都市」が最も多い。

◇年代別で見ると、10代と50代以上では、「自然や環境にやさしい安らぎのある環境先進都市」最も多く、20・30代は「生活基盤の整った定住促進都市」が最も多い。また、40代は「生活基盤の整った定住促進都市」と「災害に強く安全・安心に暮らせる都市」が同率で最も多くなっている。

図表 鳥取市が目指すべき将来の都市像／第1位／全体、性別・年代別 (%)

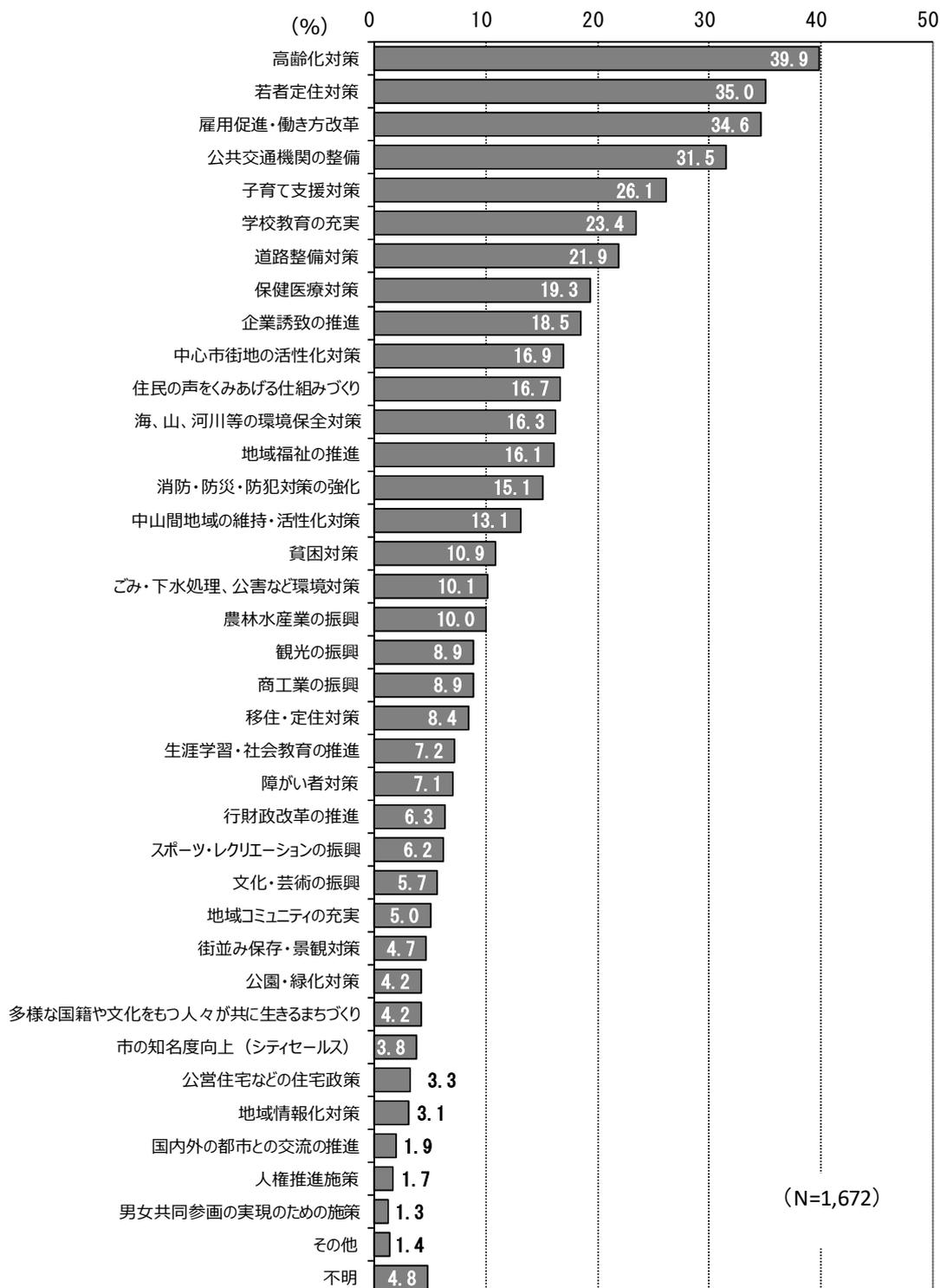
	自然や環境にやさしい安らぎのある環境先進都市	生活基盤の整った定住促進都市	災害に強く安全・安心に暮らせる都市	明日を担う人材豊富な子育て・教育先進都市	人が集まるにぎやかな交流・観光都市	福祉の充実した人にやさしい都市	一人ひとりがいきいきと暮らせる人権尊重都市	活発な産業活動による活力に満ちた都市	中心市街地と地域生活拠点を公共交通で効率的に結ぶ多極ネットワーク型コンパクトシティ	地域の個性や資源を活かした魅力ある田園都市	情報化社会に対応した情報先進都市	歴史や文化を大切にした香り高い文化都市	因幡・但馬の圏域自治体と連携・協力し、圏域の発展をけん引する都市
全体(N=1,672)	17.9	17.0	14.5	10.5	9.2	8.0	6.2	6.0	2.9	1.9	1.6	1.0	1.0
男性(N=677)	19.8	15.4	13.6	11.1	9.3	7.1	4.1	8.1	2.7	1.3	1.3	1.8	1.8
女性(N=892)	16.0	18.5	16.0	10.3	8.6	8.9	7.5	4.1	3.1	2.5	1.7	0.6	0.6
10代(N=50)	22.0	16.0	14.0	2.0	20.0	10.0	4.0	2.0	2.0	2.0	4.0	2.0	0.0
20代(N=99)	10.1	24.2	10.1	23.2	7.1	1.0	4.0	6.1	6.1	3.0	1.0	2.0	0.0
30代(N=200)	15.5	26.0	10.5	18.5	10.0	4.0	3.5	3.0	1.5	2.5	2.0	1.5	1.5
40代(N=243)	13.6	16.9	16.9	13.2	11.9	7.0	6.6	4.1	4.9	0.8	2.1	1.6	0.4
50代(N=286)	20.3	17.1	14.3	7.7	10.1	8.7	4.9	6.3	2.1	3.5	1.0	0.7	1.0
60代(N=422)	19.4	17.1	15.9	8.1	5.5	10.0	7.1	8.1	2.6	1.7	1.4	0.2	0.5
70代以上(N=368)	19.8	10.1	15.2	7.1	9.5	9.8	8.4	6.8	2.4	0.8	1.6	1.1	2.2

(2) 住みよいまちにするため優先すべき施策

②あなたは、鳥取市を住みよいまちにするために、今後どのような施策を優先して進めるべきと思いますか。優先すべきと思われるものを次の項目から、5つ選んで○をつけてください。

◇優先すべき施策については、「高齢化対策」が39.9%と最も多く、次いで「若者定住対策」35.0%、「雇用促進・働き方改革」34.6%の順となっている。

図表 優先すべき施策／全体 (%)



◇性別でみると、上位6項目は女性の回答が多く、なかでも「雇用促進・働き方改革」は女性が10ポイント上回っている。

◇年代別では、全年代において「若者定住対策」及び「雇用促進・働き方改革」が多い。10～30代においては「子育て支援対策」が相対的に多い。また、若年層ほど「道路整備対策」、「公共交通機関の整備」、「スポーツ・レクリエーションの振興」、「観光の振興」、「市の知名度向上（シティセールス）」が多く、年代が上がるほど「高齢化対策」、「住民の声をくみ上げる仕組みづくり」、「中山間地域の維持・活性化対策」が多くなる傾向がみられる。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「空き家対策」「ひきこもり対策」「人口流出を止めること」「独身男女の婚活支援」などがあがっている。

図表 優先すべき施策／全体、性別・年代別・居住年数別（％）

	高齢化対策	若者定住対策	雇用促進・働き方改革	公共交通機関の整備	子育て支援対策	学校教育の充実	道路整備対策	保健医療対策	企業誘致の推進	中心市街地の活性化対策	住民の声をくみ上げる仕組みづくり	海、山、河川等の環境保全対策	地域福祉の推進
全体(N=1,672)	39.9	35.0	34.6	31.5	26.1	23.4	21.9	19.3	18.5	16.9	16.7	16.3	16.1
男性(N=677)	37.1	32.3	28.8	29.0	24.4	19.5	25.1	17.4	23.3	15.7	14.6	21.0	14.3
女性(N=892)	43.2	37.6	38.8	33.9	27.8	25.8	20.1	20.0	15.2	18.3	17.9	12.9	17.2
10代(N=50)	20.0	40.0	42.0	32.0	42.0	38.0	26.0	14.0	10.0	16.0	8.0	22.0	8.0
20代(N=99)	24.2	39.4	51.5	38.4	39.4	22.2	28.3	17.2	14.1	14.1	9.1	18.2	7.1
30代(N=200)	27.0	31.0	37.5	32.5	54.0	32.0	27.0	21.0	15.5	18.0	8.0	11.5	14.5
40代(N=243)	35.4	30.5	37.0	32.5	34.6	34.6	21.8	25.1	17.7	18.5	19.8	16.5	10.3
50代(N=286)	39.9	33.6	38.8	35.7	18.5	22.4	28.7	14.3	18.5	19.9	14.0	18.2	17.5
60代(N=422)	48.1	37.4	33.6	29.1	19.9	18.2	20.6	20.9	20.9	16.1	20.6	15.2	17.5
70代以上(N=368)	47.3	36.7	23.6	28.3	12.5	16.3	13.0	17.9	20.1	14.7	20.7	17.7	21.5
短期居住者(N=228)	29.4	27.6	36.8	35.5	50.4	28.9	27.6	22.8	15.8	20.2	10.5	14.0	11.4
中期居住者(N=264)	33.0	30.7	28.8	28.4	30.3	30.3	22.7	20.5	15.5	20.8	19.3	20.1	15.2
長期居住者(N=1,175)	43.5	37.5	35.7	31.5	20.5	20.9	20.8	18.3	19.7	15.4	17.4	16.0	17.0

	消防・防災・防犯対策の強化	中山間地域の維持・活性化対策	貧困対策	ごみ・下水処理、公害など環境対策	農林水産業の振興	商工業の振興	観光の振興	移住・定住対策	生涯学習・社会教育の推進	障がい者対策	行財政改革の推進	スポーツ・レクリエーションの振興	文化・芸術の振興
全体(N=1,672)	15.1	13.1	10.9	10.1	10.0	8.9	8.9	8.4	7.2	7.1	6.3	6.2	5.7
男性(N=677)	15.7	14.9	10.0	9.5	13.1	10.0	9.0	10.0	6.2	6.6	9.0	9.7	5.9
女性(N=892)	15.1	11.5	11.4	10.8	7.5	8.2	9.2	7.3	8.3	7.4	4.3	3.8	6.1
10代(N=50)	16.0	4.0	10.0	12.0	2.0	6.0	16.0	10.0	8.0	8.0	0.0	18.0	6.0
20代(N=99)	14.1	7.1	14.1	4.0	4.0	8.1	11.1	11.1	5.1	7.1	2.0	6.1	7.1
30代(N=200)	13.0	9.5	13.0	6.0	7.5	12.0	12.0	11.5	4.0	5.0	3.5	8.0	4.5
40代(N=243)	15.2	13.2	14.4	8.6	8.6	14.0	8.6	9.5	6.2	11.5	3.7	5.8	6.2
50代(N=286)	18.2	11.9	10.8	12.6	7.0	8.7	10.5	7.7	7.0	9.8	4.2	6.6	5.9
60代(N=422)	14.7	15.9	8.1	11.1	11.4	8.8	8.1	7.8	8.5	4.3	7.8	5.5	7.3
70代以上(N=368)	14.4	15.8	10.3	11.7	16.0	4.6	5.7	6.3	9.0	6.5	11.4	4.6	3.8
短期居住者(N=228)	14.5	9.2	11.4	6.1	5.3	12.3	11.8	9.6	4.8	10.1	2.2	5.7	4.8
中期居住者(N=264)	14.0	10.6	9.1	11.0	9.5	9.5	11.0	9.1	7.2	7.2	4.2	8.3	6.1
長期居住者(N=1,175)	15.6	14.4	11.2	10.6	11.1	8.1	7.9	8.0	7.7	6.5	7.6	5.8	5.9

	地域コミュニティの充実	街並み保存・景観対策	公園・緑化対策	多様な国籍や文化をもつ人々が共に生きるまちづくり(多文化共生)	市の知名度向上(シティセールス)	公営住宅などの住宅政策	地域情報化対策	国内外の都市との交流の推進	人権推進施策	男女共同参画の実現のための施策	その他	不明
全体(N=1,672)	5.0	4.7	4.2	4.2	3.8	3.3	3.1	1.9	1.7	1.3	1.4	4.8
男性(N=677)	5.9	4.7	4.4	4.7	4.4	3.1	3.4	1.5	1.0	1.3	1.6	5.0
女性(N=892)	4.4	4.4	4.4	3.6	3.6	3.5	2.7	2.1	1.7	1.0	0.9	4.3
10代(N=50)	0.0	0.0	2.0	6.0	12.0	8.0	2.0	10.0	0.0	2.0	2.0	4.0
20代(N=99)	4.0	4.0	3.0	11.1	2.0	3.0	5.1	2.0	2.0	1.0	2.0	6.1
30代(N=200)	4.5	6.0	10.0	6.0	2.0	6.0	0.5	2.0	0.5	1.5	1.5	3.0
40代(N=243)	5.3	4.5	4.1	1.6	4.9	1.2	2.1	0.8	1.6	1.2	1.2	1.2
50代(N=286)	4.2	5.6	4.2	5.9	4.2	2.4	3.8	1.7	1.0	0.3	1.0	3.8
60代(N=422)	3.6	4.7	3.8	2.1	3.1	2.8	3.1	1.2	2.4	1.2	1.4	5.2
70代以上(N=368)	8.2	4.3	2.4	3.8	3.8	3.8	4.1	2.4	2.4	1.9	1.4	7.9
短期居住者(N=228)	4.4	5.3	7.9	7.0	3.1	3.9	2.2	1.3	1.8	0.4	0.9	3.5
中期居住者(N=264)	5.7	6.1	4.9	3.8	2.7	5.7	4.2	2.3	2.3	1.9	2.7	3.0
長期居住者(N=1,175)	4.9	4.3	3.4	3.7	4.2	2.6	3.0	2.0	1.6	1.3	1.1	5.4

(注) 短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

## 8. 高速道路ネットワークの整備について

### (1) 良くなった点

③鳥取自動車道や山陰自動車道（鳥取西道路）の開通など、高速道路ネットワークの整備が進展していますが、これらにより鳥取市がどのように変わったと思いますか。

【良くなった点】（1つだけに○をつけてください）

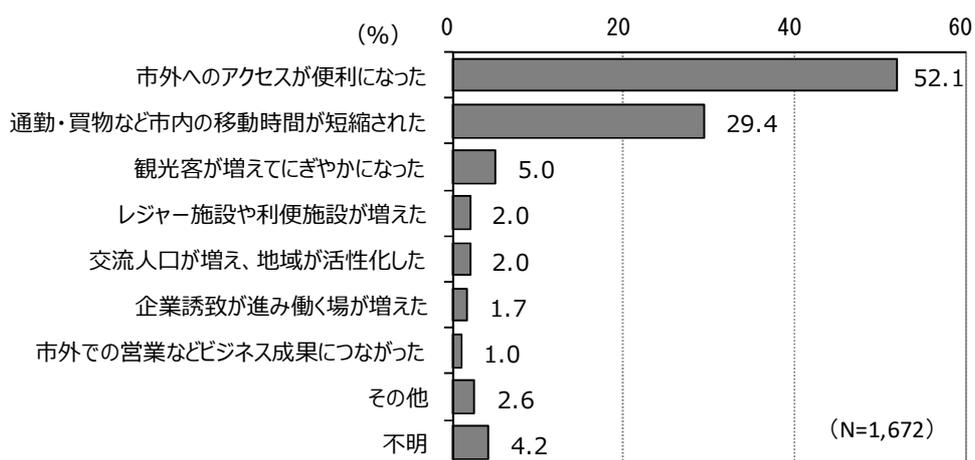
◇良くなった点は、「市外へのアクセスが便利になった」が52.1%と最も多く、次いで「通勤・買物など市内の移動時間が短縮された」29.4%、「観光客が増えてにぎやかになった」5.0%の順となっている。

◇性別では大きな傾向差はみられない。

◇年代別では、10～30代において「通勤・買物など市内の移動時間が短縮された」が相対的に多い。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「国道9号線の渋滞緩和」「既設道の交通量が減少し、高齢者が運転しやすくなった。」などがあがっている。

図表 良くなった点／全体、性別・年代別（%）



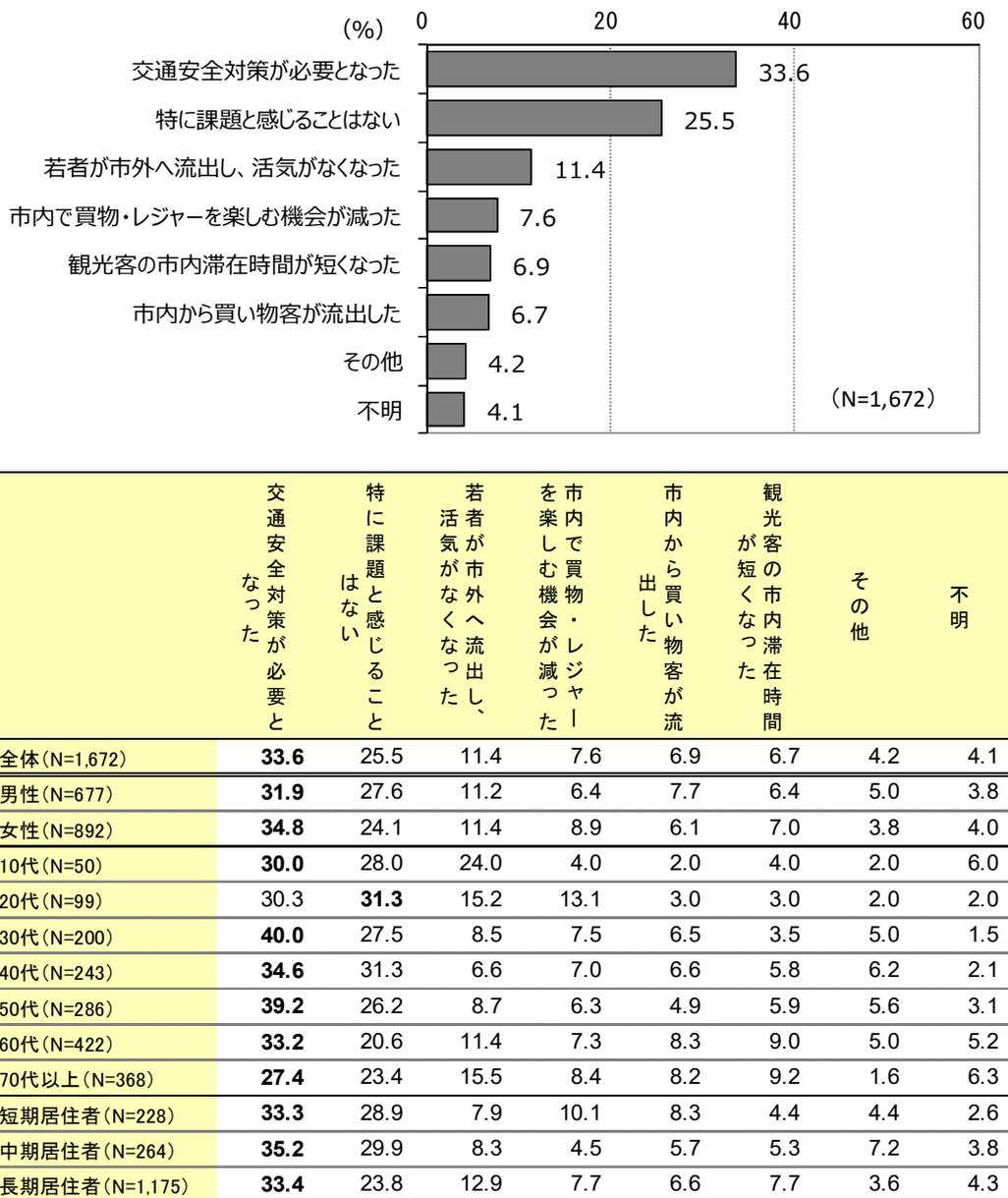
	市外へのアクセスが便利になった	通勤・買物など市内の移動時間が短縮された	観光客が増えてにぎやかになった	レジャー施設や利便施設が増えた	交流人口が増え、地域が活性化した	企業誘致が進み働く場が増えた	市外での営業などビジネス成果につながった	その他	不明
全体(N=1,672)	52.1	29.4	5.0	2.0	2.0	1.7	1.0	2.6	4.2
男性(N=677)	52.6	28.2	4.9	2.5	1.9	2.1	1.2	2.7	4.0
女性(N=892)	51.6	30.6	5.0	1.8	2.0	1.5	0.9	2.5	4.1
10代(N=50)	36.0	44.0	6.0	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	6.0
20代(N=99)	47.5	34.3	9.1	0.0	2.0	1.0	0.0	2.0	4.0
30代(N=200)	51.5	34.5	6.0	1.5	1.5	1.0	0.5	2.0	1.5
40代(N=243)	57.2	30.0	4.9	1.6	1.2	0.8	1.2	1.6	1.2
50代(N=286)	58.7	26.6	3.1	2.8	2.4	0.7	0.7	2.8	2.1
60代(N=422)	54.5	27.3	3.8	1.7	1.7	2.1	1.7	2.6	4.7
70代以上(N=368)	45.1	27.4	6.0	3.0	2.7	3.0	0.5	3.8	8.4

(2) 課題に思うこと

【課題に思うこと】(1つだけに○をつけてください)

- ◇課題に思うことは、「交通安全対策が必要となった」が33.6%と最も多く、次いで「特に課題と感じることはない」25.5%、「若者が市外へ流出し、活気がなくなった」11.4%の順となっている。
- ◇性別では大きな傾向差はみられない。
- ◇年代別では、10・20代と70代以上において「若者が市外へ流出し、活気がなくなった」が多く、また、20代において「市内で買物・レジャーを楽しむ機会が減った」が多くなっている。
- ◇「その他」の具体的な記述をみると、「二車線化」、「山陰近畿道と鳥取自動車道の開通」、「除雪が大変」、「今まで無かった所に渋滞が起こるようになった」などがあがっている。

図表 課題に思うこと／全体、性別・年代別・居住年数別 (%)



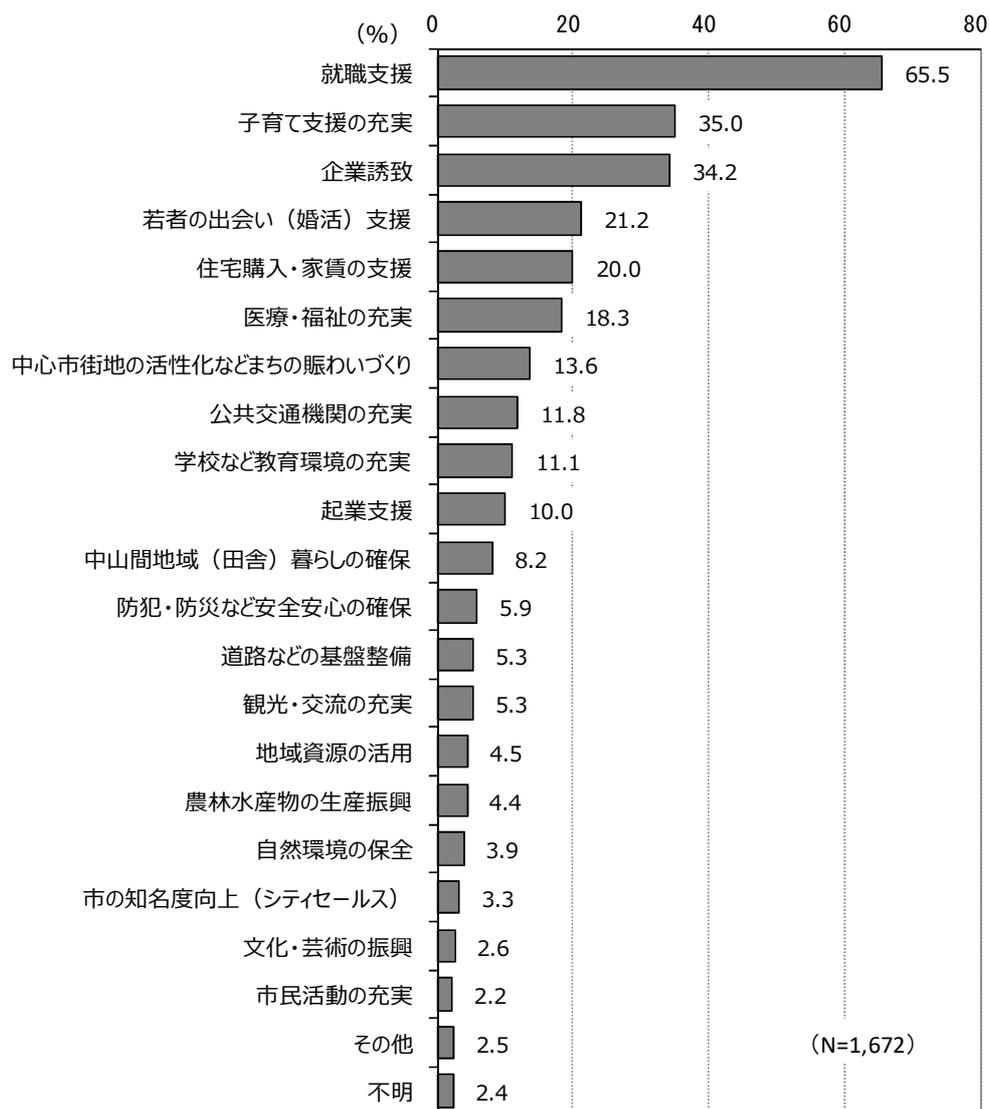
(注) 短期居住者 (5年未満)、中期居住者 (5~15年未満)、長期居住者 (15年以上、生まれてからずっと)

## 9. 若者定住対策の取組について

④鳥取市では、若者定住対策に取り組んでいます。若者が定住するために、どのようなことが効果的だと思いますか。(3つ選んで○をつけてください)

◇若者定住対策の取組については、「就職支援」65.5%と最も多い。次いで「子育て支援の充実」35.0%、「企業誘致」34.2%、「若者の出会い（婚活）支援」21.2%の順となっている。

図表 若者定住対策の取組について／全体（%）



◇性別では大きな傾向差はみられないものの、男性で「企業誘致」の回答が多く、女性で「医療・福祉の充実」、「中心市街地の活性化など、まちの賑わいづくり」、「公共交通機関の充実」、「学校など教育環境の充実」などが多い。

◇年代別では、いずれも「就職支援」が最も多い。2位以降については、10代で、「住宅購入・家賃の支援」、「医療・福祉の充実」、「企業誘致」の順に多い。また、20代では、「住宅購入・家賃の支援」、「子育て支援の充実」、「公共交通機関の充実」の順に多い。30代では、「子育て支援の充実」、「住宅購入・家賃の支援」、「企業誘致」の順に多い。40代では「子育て支援の充実」、「企業誘致」、「住宅購入・家賃の支援」、の順に多い。50代では「企業誘致」、「子育て支援の充実」、「医療・福祉の充実」の順に多くなっている。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「教育の質の充実」、「給与アップ」、「人とのつながりのできる場所づくり」、「地元に着用を持つような体験・経験づくり」などがあがっている。

図表 若者定住対策の取組について／全体、性別・年代別（％）

	就職支援	企業誘致	子育て支援の充実	若者の出会い（婚活）支援	住宅購入・家賃の支援	医療・福祉の充実	中心市街地の活性化など、まちの賑わいづくり	公共交通機関の充実	学校など教育環境の充実	起業支援	中山間地域（田舎）暮らしの確保
全体(N=1,672)	65.5	35.0	34.2	21.2	20.0	18.3	13.6	11.8	11.1	10.0	8.2
男性(N=677)	59.1	41.5	35.6	20.2	18.9	15.8	11.4	10.3	8.4	10.9	9.9
女性(N=892)	69.7	29.8	34.4	21.5	20.2	20.0	15.4	13.3	13.3	9.5	7.4
10代(N=50)	82.0	28.0	26.0	8.0	30.0	30.0	22.0	14.0	12.0	10.0	2.0
20代(N=99)	67.7	21.2	34.3	19.2	35.4	17.2	18.2	23.2	11.1	3.0	3.0
30代(N=200)	68.0	26.0	41.5	20.0	29.0	13.5	15.5	19.5	10.5	12.5	5.5
40代(N=243)	68.7	31.3	37.4	11.1	21.8	17.3	14.8	11.9	13.6	14.0	7.8
50代(N=286)	74.1	35.0	32.9	16.4	17.1	17.5	14.0	14.7	16.1	10.1	5.2
60代(N=422)	63.3	39.6	33.9	26.1	16.1	20.6	13.3	8.1	10.9	7.8	9.2
70代以上(N=368)	55.2	38.3	34.0	29.1	14.9	18.2	9.5	6.5	6.0	10.3	13.3

	防犯・防災など安全安心の確保	道路などの基盤整備	観光・交流の充実	地域資源の活用	農林水産物の生産振興	自然環境の保全	市の知名度向上（シテイセールス）	文化・芸術の振興	市民活動の充実	その他
全体(N=1,672)	5.9	5.3	5.3	4.5	4.4	3.9	3.3	2.6	2.2	2.5
男性(N=677)	7.2	7.4	4.9	4.9	6.5	5.8	2.5	2.5	1.6	3.1
女性(N=892)	5.0	4.0	6.1	4.3	2.7	2.6	4.0	2.6	2.7	2.0
10代(N=50)	8.0	6.0	10.0	0.0	0.0	4.0	2.0	0.0	2.0	0.0
20代(N=99)	8.1	6.1	6.1	1.0	2.0	0.0	3.0	4.0	1.0	5.1
30代(N=200)	4.5	2.5	10.0	2.5	1.5	2.0	3.0	1.5	1.5	3.0
40代(N=243)	6.6	3.3	6.6	4.1	2.9	4.1	4.9	4.1	2.1	3.7
50代(N=286)	5.6	7.0	5.2	4.2	2.8	3.8	3.1	3.8	0.7	3.1
60代(N=422)	5.0	6.4	3.8	5.9	5.2	5.0	2.8	1.7	3.3	1.4
70代以上(N=368)	6.5	5.2	2.7	6.0	8.7	4.6	3.5	2.4	2.4	1.6

## 10. 子育てについて

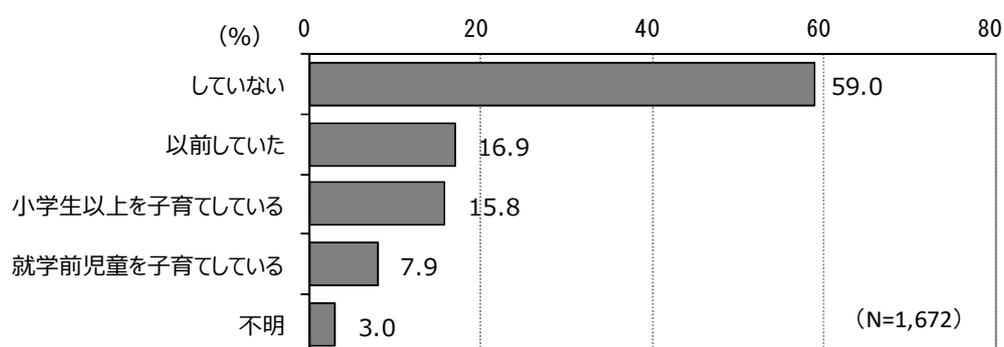
### (1) 子育ての有無について

⑤鳥取市では、子育てしやすい環境づくりなどに取り組んでいます。あなた自身、現在子育てをしていますか。(あてはまるものに○をつけてください)

◇子育てについては、全体では「していない」が約6割(59.0%)で最も多くなっている。

◇年代別では、30代で「就学前児童を子育てしている」、40代で「小学生以上を子育てしている」がそれぞれ多い。

図表 子育ての有無について／全体、性別・年代別 (%)



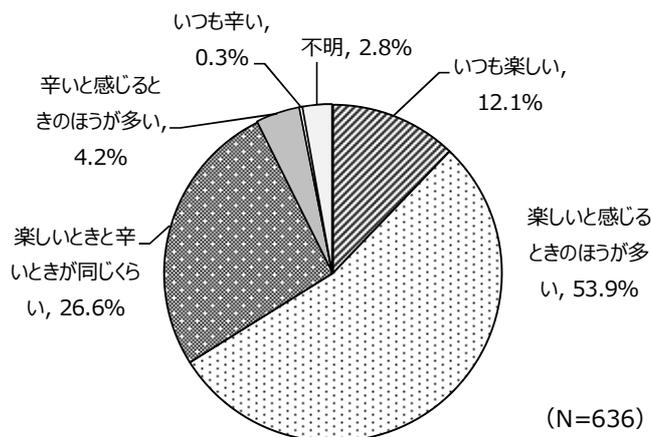
	していない	以前していた	小学生以上を子育てしている	就学前児童を子育てしている
全体(N=1,672)	59.0	16.9	15.8	7.9
男性(N=677)	65.4	14.5	13.9	5.2
女性(N=892)	53.4	18.3	18.5	10.2
10代(N=50)	100.0	0.0	0.0	0.0
20代(N=99)	82.8	0.0	3.0	14.1
30代(N=200)	41.5	1.0	29.0	40.5
40代(N=243)	24.7	9.1	57.2	12.8
50代(N=286)	44.4	36.7	17.8	0.7
60代(N=422)	72.3	23.9	1.2	0.2
70代以上(N=368)	75.3	14.1	1.9	0.8

(2) 子育ての楽しさについて

⑥ 子育てを楽しいと感じますか。(1つだけに○をつけてください)

◇子育ての楽しさについては、「楽しいと感じる時のほうが多い」が53.9%と最も多く、次いで、「楽しいときと辛いときが同じくらい」26.6%の順となっている。また、子育てを「いつも楽しい」12.1%と、「楽しいと感じる時のほうが多い」53.9%の合計で6割以上(66.0%)が子育てを楽しいと感じている。

図表 子育ての楽しさについて/全体 (%)



図表 子育ての楽しさについて/全体、性別・年代別 (%)

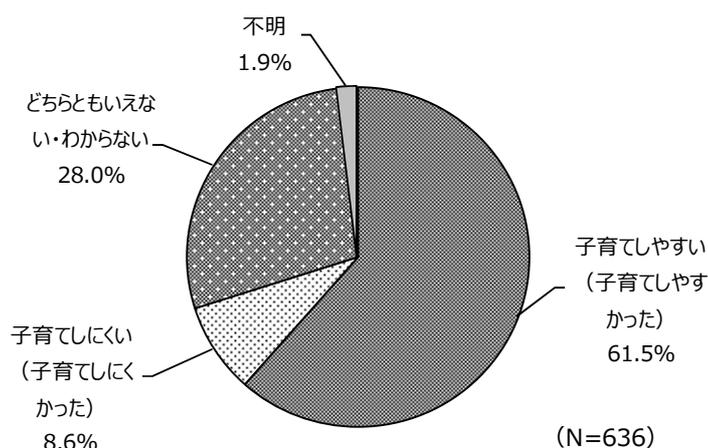
	いつも楽しい	楽しいと感じる時のほうが多い	楽しいときと辛いときが同じくらい	辛いと感じる時のほうが多い	いつも辛い	不明
全体 (N=636)	12.1	<b>53.9</b>	26.6	4.2	0.3	2.8
男性 (N=215)	18.1	<b>49.3</b>	25.1	3.7	0.9	2.8
女性 (N=391)	9.0	<b>56.3</b>	27.6	4.6	0.0	2.6
10代 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代 (N=14)	14.3	<b>57.1</b>	28.6	0.0	0.0	0.0
30代 (N=116)	14.7	<b>57.8</b>	22.4	5.2	0.0	0.0
40代 (N=179)	20.7	<b>54.2</b>	19.6	3.9	1.1	0.6
50代 (N=158)	7.6	<b>58.9</b>	27.2	3.8	0.0	2.5
60代 (N=107)	3.7	<b>48.6</b>	36.4	6.5	0.0	4.7
70代以上 (N=61)	8.2	<b>41.0</b>	36.1	1.6	0.0	13.1

(3) 鳥取市の子育て環境について

⑦ 鳥取市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(1つだけに○をつけてください)

- ◇鳥取市の子育て環境については、「子育てしやすい(子育てしやすかった)」が61.5%で、6割以上が、子育てしやすいと評価している。
- ◇性別にみると大きな傾向差はみられない。年代別でみると、30・40代で「子育てしやすい(子育てしやすかった)」が多い。

図表 鳥取市の子育て環境について/全体 (%)



図表 鳥取市の子育て環境について/全体、性別・年代別 (%)

	子育てしやすい(子育てしやすかった) (子供)	子育てしにくい(子育てしにくかった) (子供)	どちらともいえない・わからない	不明
全体 (N=636)	61.5	8.6	28.0	1.9
男性 (N=215)	60.0	11.6	26.5	1.9
女性 (N=391)	61.6	6.9	29.4	2.0
10代 (N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0
20代 (N=14)	57.1	21.4	21.4	0.0
30代 (N=116)	64.7	11.2	23.3	0.9
40代 (N=179)	64.2	8.9	26.3	0.6
50代 (N=158)	61.4	4.4	31.6	2.5
60代 (N=107)	55.1	10.3	31.8	2.8
70代以上 (N=61)	59.0	8.2	27.9	4.9

(4) 子育てしやすい環境に必要なこと

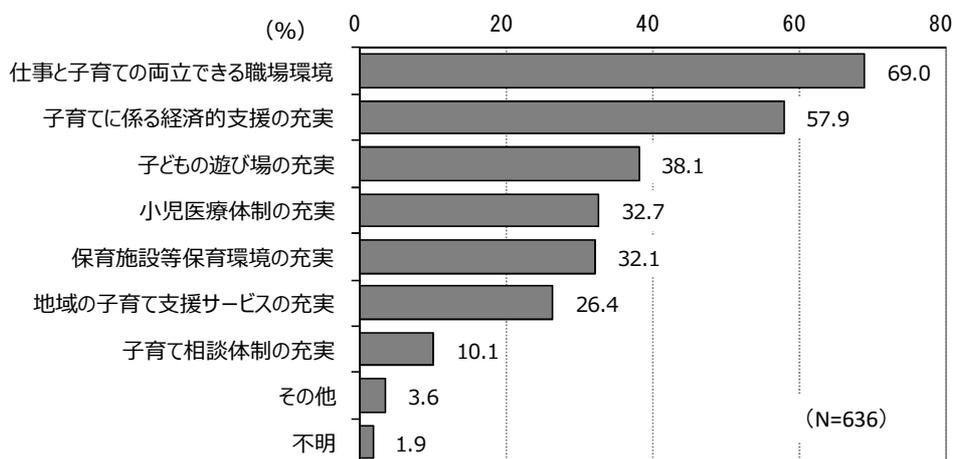
⑧さらに子育てしやすい環境にするには、何が必要だと思いますか。(3つだけに○をつけてください)

◇子育てしやすい環境にするために必要なこととしては、「仕事と子育ての両立できる職場環境」69.0%が最も多く、次いで「子育てに係る経済的支援の充実」57.9%、「子どもの遊び場の充実」38.1%の順となっている。

◇年代別にみると、20代では、「子育てに係る経済的支援の充実」が最も多く、30代以上の「仕事と子育ての両立できる職場環境」と比べて1位と2位が逆転している。また、3位以降をみると、20・30代では「子どもの遊び場の充実」、40・50代では「小児医療体制の充実」が相対的に多い。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「父親の職場の子育て応援体制の確保」、「教育環境の充実」、「ご近所で助け合える環境」、「祖父母の協力」などがあがっている。

図表 子育てしやすい環境に必要なこと／全体 (%)



図表 子育てしやすい環境に必要なこと／全体、性別・年代別

	仕事と子育ての両立できる職場環境	子育てに係る経済的支援の充実	子どもの遊び場の充実	小児医療体制の充実	保育施設等保育環境の充実	地域の子育て支援サービスの充実	子育て相談体制の充実	その他
全体(N=636)	69.0	57.9	38.1	32.7	32.1	26.4	10.1	3.6
男性(N=215)	59.1	60.0	41.9	32.1	29.3	27.9	9.8	4.2
女性(N=391)	73.7	55.8	36.8	33.8	33.8	26.3	9.5	3.6
10代(N=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代(N=14)	64.3	92.9	57.1	21.4	28.6	14.3	0.0	0.0
30代(N=116)	73.3	67.2	63.8	23.3	30.2	24.1	6.0	4.3
40代(N=179)	65.4	60.3	39.7	35.2	31.8	24.6	10.1	3.9
50代(N=158)	72.8	51.3	30.4	39.2	30.4	27.2	12.0	5.7
60代(N=107)	68.2	56.1	21.5	29.9	43.0	30.8	8.4	0.9
70代以上(N=61)	65.6	44.3	27.9	32.8	23.0	29.5	18.0	1.6

## 1 1. 鳥取市の情報提供

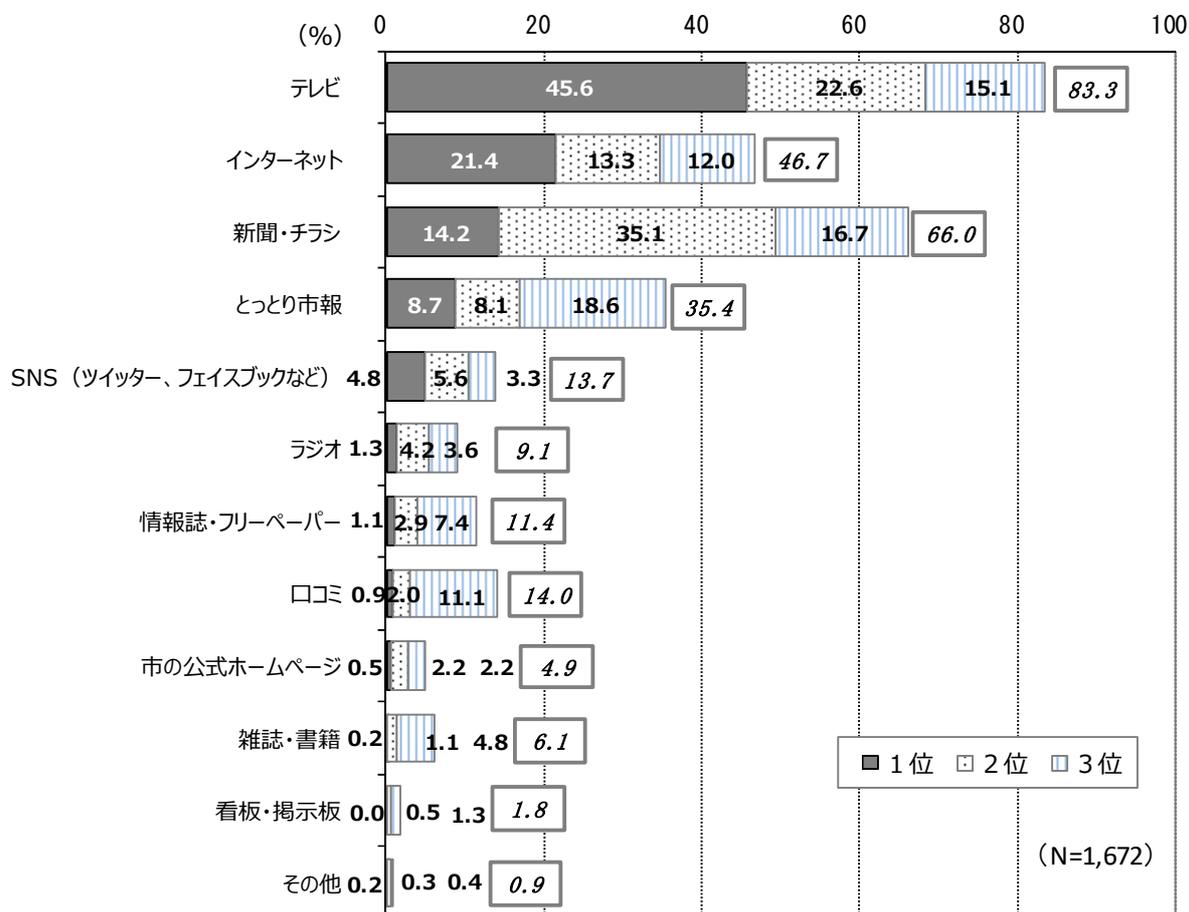
### (1) ふだんの生活の情報入手の手段

質問5 鳥取市の情報提供についておたずねします。

①あなたは、ふだんの生活において、どのような手段で情報を入手していますか。次の1～12のうちあなたがよく使う入手の手段について、3つを選び、順位をつけて番号を記入してください。

◇ふだんの生活の情報入手の手段について、第1位から第3位までの合計が最も多いのは「テレビ」83.3%で、「新聞・チラシ」66.0%、「インターネット」46.7%、「とっとり市報」35.4%の順となっている。

図表 ふだんの生活の情報入手の手段／全体 (%)



◇順位別の第1位の回答からみると、性別に大きな傾向はみられない。

◇年代別にみると、10～30代では「インターネット」が最も多く、また10・20代は「SNS（ツイッター、フェイスブックなど）」が「テレビ」を上回る。一方で、40代以上は「テレビ」が最も多い。

◇居住地域別にみると、いずれも「テレビ」が最も多い。

◇居住年数別にみると、短期居住者は「インターネット」が最も多く、長くなるほど「テレビ」が多くなる。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「家族や友人に教えてもらう」、「防災無線」などがあがっている。

図表 ふだんの生活の情報入手の手段／第1位／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別（%）

	テレビ	インターネット	新聞・チラシ	とっとり市報	SNS（ツイッター、フェイスブックなど）	ラジオ	情報誌・フリーペーパー	ロコミ	市の公式ホームページ	雑誌・書籍	看板・掲示板	その他
全体(N=1,672)	<b>45.6</b>	21.4	14.2	8.7	4.8	1.3	1.1	0.9	0.5	0.2	0.0	0.2
男性(N=677)	<b>43.6</b>	25.3	14.9	8.6	3.1	1.0	0.4	0.7	0.7	0.3	0.0	0.3
女性(N=892)	<b>47.1</b>	18.9	13.3	8.7	6.4	1.6	1.7	0.9	0.3	0.1	0.0	0.1
10代(N=50)	12.0	<b>50.0</b>	0.0	0.0	38.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20代(N=99)	18.2	<b>48.5</b>	3.0	2.0	25.3	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
30代(N=200)	29.5	<b>48.0</b>	5.0	3.0	7.0	0.5	4.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0
40代(N=243)	<b>37.0</b>	35.0	7.4	7.4	6.6	0.4	2.5	1.2	0.4	0.8	0.0	0.8
50代(N=286)	<b>53.5</b>	18.5	16.8	5.2	1.0	2.1	0.3	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
60代(N=422)	<b>51.4</b>	10.0	19.4	13.0	0.5	1.7	0.5	1.2	0.9	0.2	0.0	0.2
70代以上(N=368)	<b>59.0</b>	2.4	20.4	13.6	0.3	1.4	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
鳥取地域(N=1,269)	<b>44.5</b>	22.1	14.4	8.5	5.0	1.3	1.3	0.8	0.6	0.2	0.0	0.3
国府地域(N=67)	<b>52.2</b>	19.4	13.4	9.0	1.5	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福部地域(N=25)	<b>32.0</b>	24.0	16.0	12.0	12.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
河原地域(N=67)	<b>50.7</b>	17.9	10.4	10.4	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
用瀬地域(N=38)	<b>52.6</b>	21.1	10.5	10.5	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0
佐治地域(N=19)	<b>47.4</b>	15.8	21.1	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0
気高地域(N=88)	<b>46.6</b>	21.6	14.8	5.7	3.4	1.1	1.1	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0
鹿野地域(N=42)	<b>54.8</b>	14.3	11.9	7.1	4.8	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0
青谷地域(N=56)	<b>48.2</b>	16.1	14.3	14.3	5.4	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期居住者(N=228)	27.2	<b>40.4</b>	8.8	3.5	11.0	0.9	3.9	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0
中期居住者(N=264)	<b>40.5</b>	33.0	6.8	9.1	5.3	0.4	1.1	0.8	0.4	0.8	0.0	0.4
長期居住者(N=1,175)	<b>50.1</b>	15.2	16.9	9.7	3.5	1.5	0.5	0.7	0.7	0.1	0.0	0.3

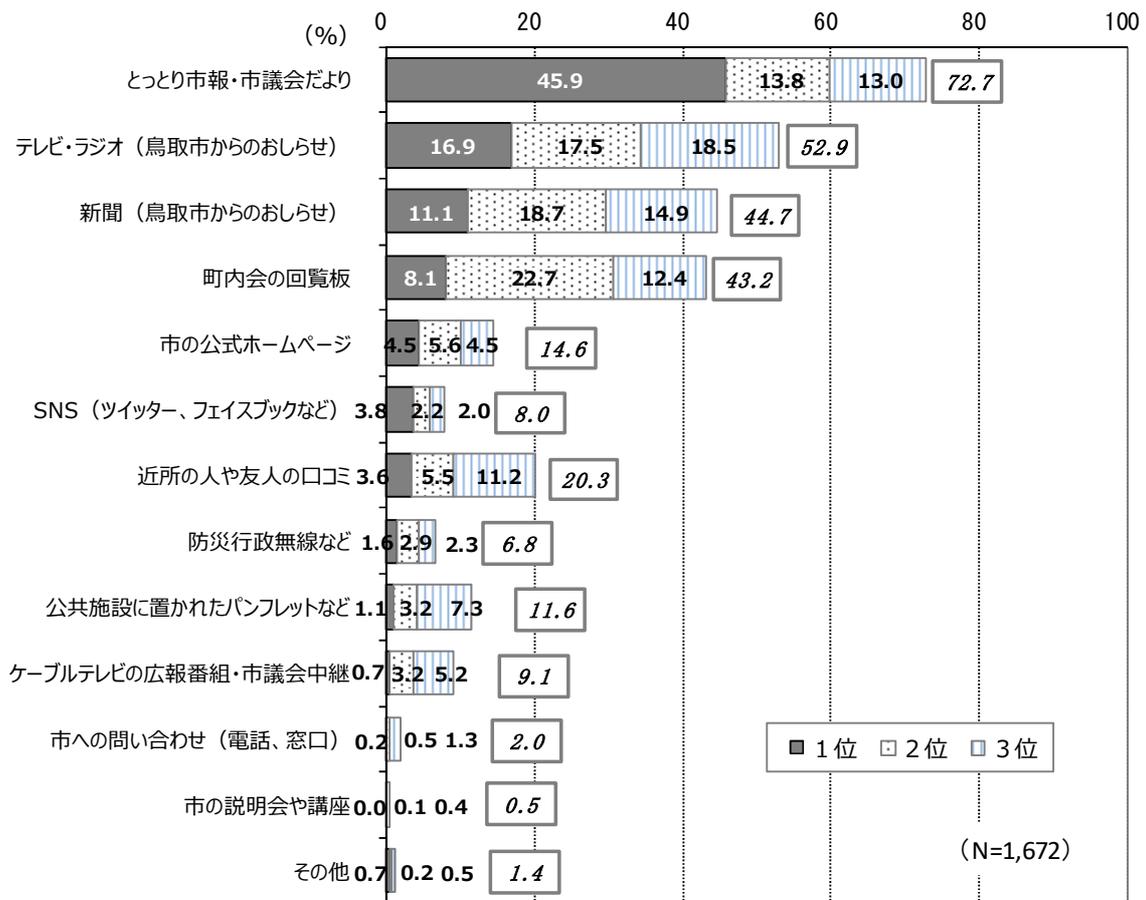
(注) 短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

(2) 鳥取市から提供される情報の入手手段

②鳥取市から提供される情報を主にどのような手段で入手していますか。次の1～13のうちあなたがよく使う入手の手段について、3つを選び、順位をつけて番号を記入してください。

◇鳥取市から提供される情報の入手手段について、第1位から第3位までの合計が多いのは「とっとり市報・市議会だより」72.7%で、次いで「テレビ・ラジオ(鳥取市からのお知らせ)」52.9%、「新聞(鳥取市からのお知らせ)」44.7%、「町内会の回覧板」43.2%の順となっている。

図表 鳥取市から提供される情報の入手手段／全体 (%)



◇順位別の第1位の回答からみると、「とっとり市報・市議会だより」は30代以上で多く、「テレビ・ラジオ（鳥取市からのおしらせ）」は10・20代で多い傾向がみられる。また、「新聞（鳥取市からのおしらせ）」は50代以上で多い傾向がみられる。

◇居住地域別にみると、いずれも「テレビ」が最も多い。「町内会の回覧板」は、気高地域、鹿野地域、青谷地域で相対的に多くみられる。「防災行政無線」は、用瀬地域、佐治地域が多い。

◇居住年数別にみると、短期居住者は「とっとり市報・市議会だより」が低く、「テレビ」、「市の公式ホームページ」、「SNS（ツイッター、フェイスブックなど）」が多い。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「家族との会話」、「街に貼ってあるポスター等」があがっている。

図表 鳥取市から提供される情報の入手手段／第1位／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別（%）

	とっとり市報・市議会だより	テレビ・ラジオ（鳥取市からのおしらせ）	新聞（鳥取市からのおしらせ）	町内会の回覧板	市の公式ホームページ	SNS（ツイッター、フェイスブックなど）	近所の人や友人のロコミ	防災行政無線など	公共施設に置かれたパンフレットなど	広報番組・市議会中継	ケーブルテレビの市への問い合わせ（電話、窓口）	市の説明会や講座	その他
全体(N=1,672)	45.9	16.9	11.1	8.1	4.5	3.8	3.6	1.6	1.1	0.7	0.2	0.0	0.7
男性(N=677)	43.0	17.1	12.6	9.0	6.5	3.8	2.5	1.5	0.6	0.9	0.1	0.0	0.6
女性(N=892)	48.4	16.5	10.0	7.5	3.1	3.8	4.5	1.5	1.7	0.4	0.3	0.0	0.8
10代(N=50)	12.0	36.0	4.0	0.0	0.0	30.0	12.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	2.0
20代(N=99)	19.2	24.2	7.1	3.0	7.1	20.2	10.1	0.0	1.0	2.0	0.0	0.0	2.0
30代(N=200)	37.5	17.5	9.5	4.0	11.5	6.0	8.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.5
40代(N=243)	50.2	9.5	10.3	8.2	4.9	4.5	4.5	1.2	2.5	0.8	0.0	0.0	2.5
50代(N=286)	47.9	19.2	12.2	7.3	6.3	1.0	1.7	2.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3
60代(N=422)	51.4	18.0	11.4	8.1	3.6	0.2	1.2	2.1	0.9	1.2	0.5	0.0	0.0
70代以上(N=368)	51.4	14.1	13.3	13.3	0.3	0.3	1.6	1.4	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0
鳥取地域(N=1,269)	45.5	16.9	11.6	8.2	5.4	3.9	3.5	0.3	1.3	0.6	0.3	0.0	0.8
国府地域(N=67)	47.8	19.4	14.9	3.0	1.5	6.0	1.5	1.5	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0
福部地域(N=25)	44.0	16.0	4.0	8.0	0.0	4.0	8.0	8.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0
河原地域(N=67)	46.3	11.9	9.0	4.5	4.5	7.5	0.0	7.5	3.0	1.5	0.0	0.0	0.0
用瀬地域(N=38)	50.0	15.8	7.9	0.0	0.0	2.6	2.6	18.4	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0
佐治地域(N=19)	31.6	10.5	21.1	5.3	5.3	0.0	5.3	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
気高地域(N=88)	48.9	17.0	5.7	10.2	2.3	2.3	8.0	1.1	0.0	1.1	0.0	0.0	1.1
鹿野地域(N=42)	50.0	23.8	4.8	11.9	0.0	2.4	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
青谷地域(N=56)	44.6	19.6	12.5	16.1	1.8	0.0	3.6	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期居住者(N=228)	34.2	18.9	8.8	3.5	8.8	9.6	7.0	0.9	3.5	0.4	0.4	0.0	0.4
中期居住者(N=264)	48.9	15.5	10.6	8.3	3.4	4.5	3.4	0.4	0.8	0.8	0.4	0.0	1.1
長期居住者(N=1,175)	47.3	16.9	11.7	8.9	4.0	2.5	3.0	2.0	0.8	0.8	0.2	0.0	0.6

（注）短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

### (3) 鳥取市から提供される情報への関心

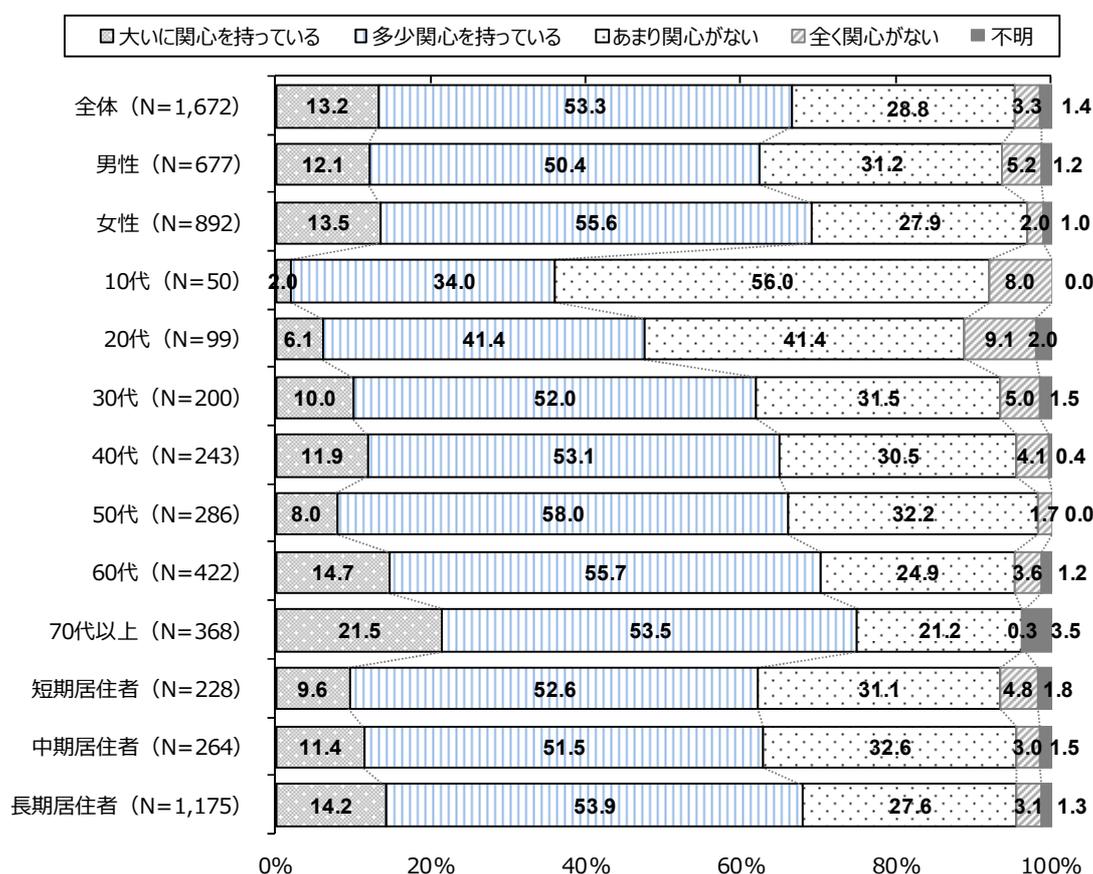
③あなたは、ふだん鳥取市から提供される情報にどの程度関心を持っていますか。(1つだけに○をつけてください)

◇鳥取市から提供される情報へ関心について、「多少関心を持っている」53.3%が最も多く、「大いに関心を持っている」13.2%とあわせて、6割強(66.5%)が関心を持っていると回答している。一方で、「あまり関心がない」が28.8%となっている。

◇性別にみると、関心を持っているとの回答は女性のほうが多い。年代別にみると、高い年代ほど関心を持つ割合が高く、60代以上では「大いに関心を持っている」、「多少関心を持っている」の合計で7割を超えている。

◇居住年数別にみると、長期居住者ほど関心を持っているとの回答が多い傾向がある。

図表 鳥取市から提供される情報への関心／全体、性別・年代別・居住年数別 (%)



(注) 短期居住者(5年未満)、中期居住者(5~15年未満)、長期居住者(15年以上、生まれてからずっと)

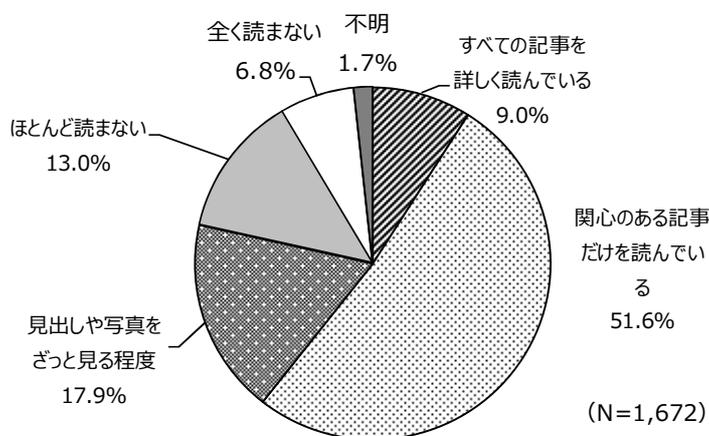
(4)「とっとり市報」を読む程度

④「とっとり市報」をどの程度読んでいますか。(1つだけに○をつけてください)

◇とっとり市報を読む程度については、「関心のある記事だけを読んでいる」が51.6%と最も多い。次いで「見出しや写真をざっと見る程度」17.9%、「ほとんど読まない」13.0%、「すべての記事を詳しく読んでいる」9.0%の順となっている。

◇年代別では、60・70代で「すべての記事を詳しく読んでいる」、「関心のある記事だけを読んでいる」が多く、10・20代では「ほとんど読まない」、「全く読まない」が多い。

図表 「とっとり市報」を読む程度／全体、性別・年代別・居住地別 (%)



	すべての記事を詳しく読んでいる	関心のある記事だけを読んでいる	見出しや写真をざっと見る程度	ほとんど読まない	全く読まない	不明
全体(N=1,672)	9.0	<b>51.6</b>	17.9	13.0	6.8	1.7
男性(N=677)	8.4	<b>46.7</b>	17.9	16.7	8.9	1.5
女性(N=892)	9.2	<b>55.5</b>	18.2	10.0	5.7	1.5
10代(N=50)	0.0	10.0	10.0	36.0	<b>42.0</b>	2.0
20代(N=99)	0.0	<b>27.3</b>	20.2	24.2	<b>27.3</b>	1.0
30代(N=200)	3.0	<b>47.5</b>	13.0	22.5	12.0	2.0
40代(N=243)	9.1	<b>50.2</b>	21.4	14.0	5.3	0.0
50代(N=286)	5.9	<b>55.2</b>	20.3	14.0	3.5	1.0
60代(N=422)	11.1	<b>57.1</b>	18.2	9.2	3.1	1.2
70代以上(N=368)	15.8	<b>57.9</b>	16.3	4.9	1.1	4.1
鳥取地域(N=1,269)	8.3	<b>51.9</b>	17.9	14.2	6.5	1.3
国府地域(N=67)	9.0	<b>47.8</b>	19.4	9.0	9.0	6.0
福部地域(N=25)	12.0	<b>40.0</b>	32.0	8.0	8.0	0.0
河原地域(N=67)	10.4	<b>50.7</b>	14.9	13.4	7.5	3.0
用瀬地域(N=38)	13.2	<b>57.9</b>	18.4	0.0	10.5	0.0
佐治地域(N=19)	5.3	<b>68.4</b>	21.1	5.3	0.0	0.0
気高地域(N=88)	13.6	<b>43.2</b>	15.9	15.9	9.1	2.3
鹿野地域(N=42)	7.1	<b>52.4</b>	11.9	9.5	7.1	11.9
青谷地域(N=56)	14.3	<b>55.4</b>	19.6	3.6	7.1	0.0

(5) 「とっとり市報」を読まない理由

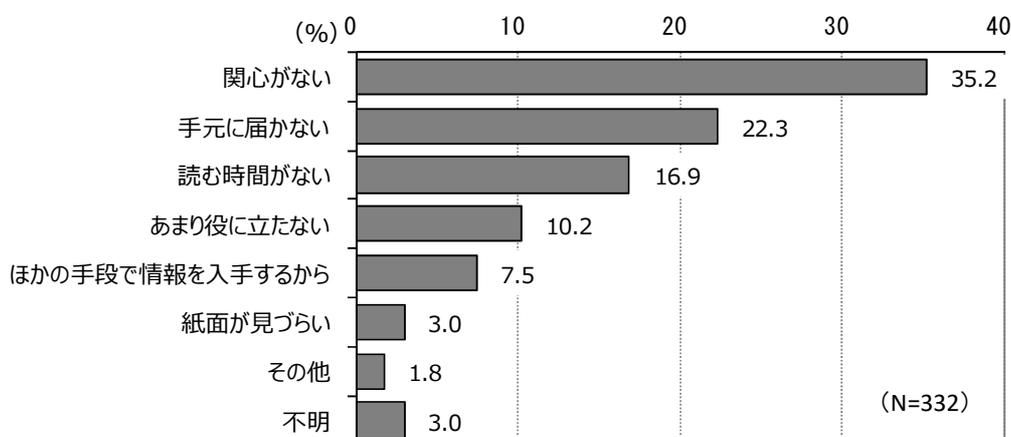
⑤ ④で「4.」「5.」とお答えになった方におたずねします。とっとり市報を読まない理由は何ですか。(1つだけに○をつけてください)

◇とっとり市報を読まない理由については、「関心がない」が35.2%と最も多く、次いで「手元に届かない」22.3%、「読む時間がない」16.9%の順となっている。

◇性別では、男性は「関心がない」が女性より多い一方で、女性は「手元に届かない」が男性より多い。年代別では、50代以上で「あまり役に立たない」が相対的に多くみられる。

◇居住年数別では、居住年数が短いほど、「手元に届かない」が多い。

図表 「とっとり市報」を読まない理由／全体、性別・年代別・居住年数別 (%)



	関心がない	手元に届かない	読む時間がない	あまり役に立たない	ほかの手段で情報を入手するから	紙面が見づらい	その他	不明
全体 (N=332)	35.2	22.3	16.9	10.2	7.5	3.0	1.8	3.0
男性 (N=173)	38.7	19.7	16.8	12.7	5.8	2.3	0.6	3.5
女性 (N=140)	30.7	25.7	19.3	5.7	8.6	3.6	3.6	2.9
10代 (N=39)	56.4	10.3	10.3	0.0	10.3	5.1	2.6	5.1
20代 (N=51)	43.1	31.4	13.7	2.0	5.9	0.0	0.0	3.9
30代 (N=69)	26.1	31.9	18.8	7.2	11.6	4.3	0.0	0.0
40代 (N=47)	31.9	29.8	21.3	6.4	6.4	0.0	4.3	0.0
50代 (N=50)	30.0	14.0	28.0	18.0	4.0	2.0	4.0	0.0
60代 (N=52)	40.4	11.5	11.5	19.2	5.8	3.8	1.9	5.8
70代以上 (N=22)	13.6	18.2	9.1	27.3	9.1	9.1	0.0	13.6
短期居住者 (N=76)	26.3	40.8	17.1	2.6	6.6	2.6	1.3	2.6
中期居住者 (N=64)	26.6	28.1	14.1	12.5	9.4	1.6	6.3	1.6
長期居住者 (N=192)	41.7	13.0	17.7	12.5	7.3	3.6	0.5	3.6

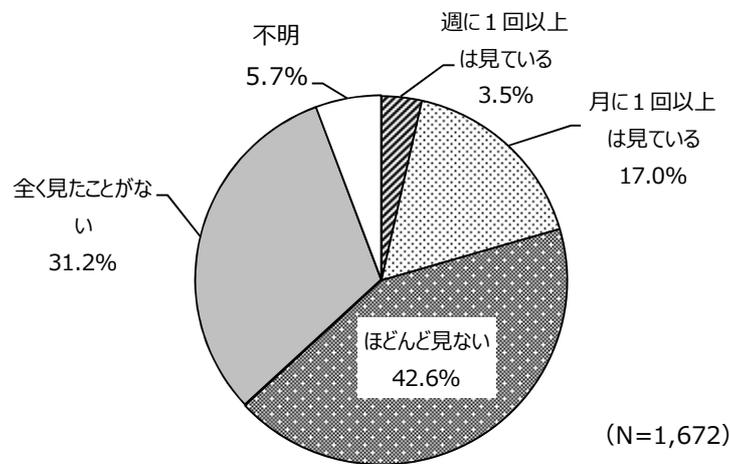
(注) 短期居住者 (5年未満)、中期居住者 (5~15年未満)、長期居住者 (15年以上、生まれてからずっと)

(6) 鳥取市の公式ホームページの閲覧状況

⑥ 市の公式ホームページはどの程度見ますか。(1つだけに○をつけてください)

- ◇鳥取市の公式ホームページを見る程度については、「週に1回以上は見ている」3.5%、「月に1回以上は見ている」17.0%を合計すると2割(20.5%)が定期的に見ている。一方で、「全く見たことがない」が31.2%と約3分の1を占めている。
- ◇年代別では、10代で「全く見たことがない」が多い。居住地域別にみると、福部地域、河原地域、用瀬地域で「週に1回以上は見ている」、また、佐治地域、鹿野地域で「月に1回以上は見ている」が相対的に多くなっている。

図表 鳥取市の公式ホームページの閲覧状況/全体、性別・年代別・居住地域別 (%)



	週に1回以上 は見ている	月に1回以上 は見ている	ほとんど 見ない	全く見たこと がない	不明
全体(N=1,672)	3.5	17.0	<b>42.6</b>	31.2	5.7
男性(N=677)	5.2	19.6	<b>42.2</b>	27.2	5.8
女性(N=892)	2.0	15.0	<b>44.1</b>	34.0	4.9
10代(N=50)	0.0	6.0	34.0	<b>48.0</b>	12.0
20代(N=99)	2.0	15.2	<b>46.5</b>	30.3	6.1
30代(N=200)	3.5	18.5	<b>51.0</b>	21.5	5.5
40代(N=243)	5.3	14.0	<b>56.8</b>	21.4	2.5
50代(N=286)	1.7	14.0	<b>52.4</b>	28.7	3.1
60代(N=422)	3.3	16.8	36.7	<b>37.7</b>	5.5
70代以上(N=368)	4.6	22.8	28.0	<b>35.1</b>	9.5
鳥取地域(N=1,269)	3.5	17.7	<b>43.3</b>	30.3	5.3
国府地域(N=67)	1.5	9.0	<b>53.7</b>	29.9	6.0
福部地域(N=25)	4.0	8.0	36.0	<b>40.0</b>	12.0
河原地域(N=67)	6.0	14.9	32.8	<b>34.3</b>	11.9
用瀬地域(N=38)	5.3	10.5	31.6	<b>52.6</b>	0.0
佐治地域(N=19)	0.0	26.3	<b>47.4</b>	26.3	0.0
気高地域(N=88)	3.4	13.6	<b>42.0</b>	33.0	8.0
鹿野地域(N=42)	2.4	23.8	<b>42.9</b>	14.3	16.7
青谷地域(N=56)	3.6	17.9	35.7	<b>42.9</b>	0.0

(7) 鳥取市の公式ホームページを閲覧しない理由

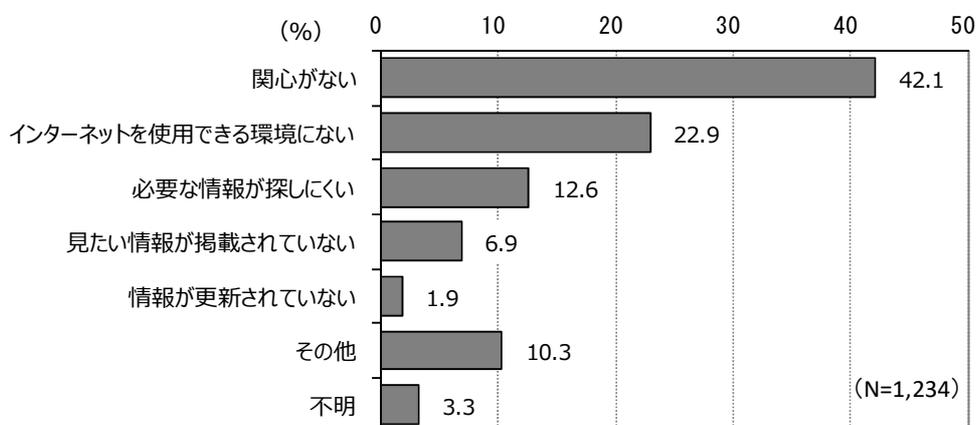
⑦ ⑥で「3.」「4.」とお答えになった方におたずねします。市のホームページを見ない理由は何ですか。(主なもの1つに○をつけてください)

◇鳥取市の公式ホームページを見ない理由については、「関心がない」が42.1%と最も多く、次いで「インターネットを使用できる環境にない」22.9%、「必要な情報が探しにくい」12.6%の順となっている。

◇年代別では、10・20代で「関心がない」が相対的に多くみられる。また、60・70代においては「インターネットを使用できる環境にない」が多い。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「時間がない」、「市報、テレビ、新聞などで情報入手できる」「ホームページを知らなかった」などがあがっている。

図表 鳥取市の公式ホームページを閲覧しない理由／全体、性別・年代別 (%)



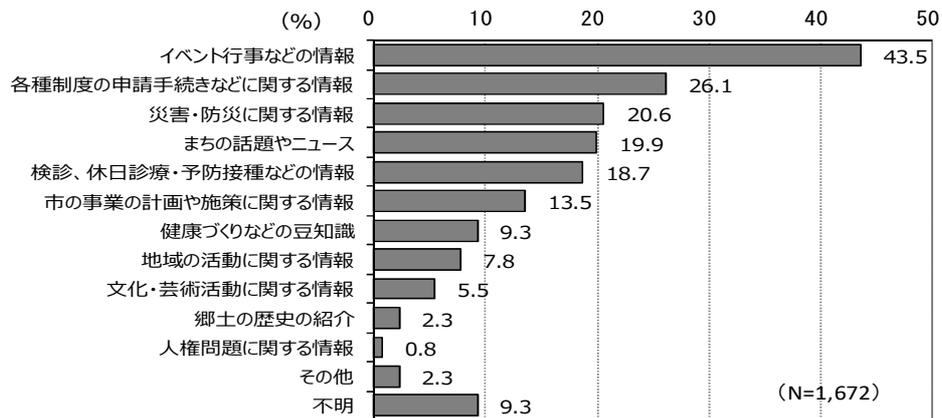
	関心がない	インターネットを使用できる環境にない	必要な情報が探しにくい	見たい情報が掲載されていない	情報が更新されていない	その他	不明
全体(N=1,234)	42.1	22.9	12.6	6.9	1.9	10.3	3.3
男性(N=470)	46.6	18.9	11.1	8.1	1.7	9.6	4.0
女性(N=696)	40.1	24.4	13.4	6.2	2.2	11.4	2.4
10代(N=41)	78.0	0.0	12.2	4.9	0.0	2.4	2.4
20代(N=76)	67.1	1.3	9.2	6.6	3.9	7.9	3.9
30代(N=145)	46.9	3.4	18.6	15.2	4.1	10.3	1.4
40代(N=190)	50.5	2.1	19.5	8.4	1.6	14.7	3.2
50代(N=232)	42.7	16.8	12.5	8.6	0.9	16.4	2.2
60代(N=314)	37.6	33.8	10.2	4.5	1.6	8.6	3.8
70代以上(N=232)	22.4	54.7	7.8	2.6	2.2	5.2	5.2

(8) 日ごろ入手したい市の情報

⑧ あなたが日ごろ入手したい市の情報は何か。(主なものを2つ以内に○をつけてください)

- ◇入手したい鳥取市の情報については、「イベント行事などの情報」が43.5%と最も多く、次いで「各種制度の申請手続きなどに関する情報」26.1%、「災害・防災に関する情報」20.6%、「まちの話題やニュース」19.9%の順となっている。
- ◇年代別では、若い層ほど「イベント行事などの情報」が多く、20～40代では「検診、休日診療・予防接種などの情報」も多い。また、60・70代では「文化・芸術活動に関する情報」、「地域の活動に関する情報」、「健康づくりなどの豆知識」が相対的に多くみられる。
- ◇地域別では、福部地域で「各種制度の申請手続きなどに関する情報」が相対的に多く、鹿野地域で「まちの話題やニュース」、「地域の活動に関する情報」、青谷地域で「災害・防災に関する情報」、「健康づくりなどの豆知識」が相対的に多い。
- ◇居住年数では、短期居住者で「各種制度の申請手続きなどに関する情報」、「検診、休日診療・予防接種などの情報」が相対的に多い。
- ◇「その他」の具体的な記述をみると、「ごみ収集日、分別方法」が多くあがっている。

図表 日ごろ入手したい市の情報／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別 (%)



	イベント行事などの情報	各種制度の申請手続きなどに関する情報	災害・防災に関する情報	まちの話題やニュース	検診、休日診療・予防接種などの情報	市の事業の計画や施策に関する情報	健康づくりなどの豆知識	地域の活動に関する情報	文化・芸術活動に関する情報	郷土の歴史の紹介	人権問題に関する情報	その他
全体 (N=1,672)	43.5	26.1	20.6	19.9	18.7	13.5	9.3	7.8	5.5	2.3	0.8	2.3
男性 (N=677)	41.8	24.2	21.4	19.8	14.9	17.9	7.7	8.0	3.8	3.0	0.6	3.1
女性 (N=892)	45.0	27.9	19.8	20.4	22.3	10.1	10.4	7.7	6.2	1.7	0.7	1.8
10代 (N=50)	64.0	12.0	18.0	20.0	6.0	8.0	6.0	4.0	2.0	2.0	0.0	6.0
20代 (N=99)	54.5	29.3	19.2	13.1	20.2	12.1	4.0	3.0	5.1	1.0	0.0	4.0
30代 (N=200)	64.0	26.5	15.5	18.5	23.0	10.5	3.5	4.5	1.5	1.5	0.0	2.5
40代 (N=243)	53.1	31.7	16.5	18.5	24.3	9.9	2.9	4.1	5.8	1.6	1.2	2.1
50代 (N=286)	43.0	30.1	25.9	18.5	21.7	13.6	5.6	6.6	6.3	1.0	0.3	3.8
60代 (N=422)	36.0	26.5	21.8	21.8	16.8	13.5	10.7	10.9	6.4	3.1	0.9	1.4
70代以上 (N=368)	29.1	19.6	21.2	22.0	13.9	18.8	20.1	10.9	6.5	3.5	1.6	1.4
鳥取地域 (N=1,269)	44.5	27.1	20.3	18.6	20.4	13.7	8.7	6.9	6.3	2.2	0.9	2.5
国府地域 (N=67)	43.3	23.9	19.4	17.9	17.9	7.5	9.0	7.5	6.0	1.5	0.0	0.0
福部地域 (N=25)	48.0	32.0	20.0	20.0	20.0	20.0	8.0	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0
河原地域 (N=67)	34.3	19.4	14.9	22.4	16.4	13.4	9.0	9.0	1.5	1.5	0.0	4.5
用瀬地域 (N=38)	52.6	21.1	26.3	28.9	2.6	15.8	13.2	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0
佐治地域 (N=19)	42.1	15.8	26.3	26.3	5.3	5.3	10.5	10.5	5.3	10.5	5.3	0.0
気高地域 (N=88)	40.9	25.0	22.7	25.0	9.1	15.9	12.5	11.4	2.3	2.3	1.1	1.1
鹿野地域 (N=42)	31.0	19.0	14.3	31.0	11.9	9.5	11.9	16.7	2.4	2.4	0.0	4.8
青谷地域 (N=56)	37.5	26.8	32.1	21.4	19.6	14.3	14.3	8.9	1.8	1.8	1.8	1.8
短期居住者 (N=228)	52.6	34.2	18.0	13.2	23.7	11.0	4.4	4.4	3.1	1.3	0.4	1.8
中期居住者 (N=264)	49.2	23.9	15.9	15.5	22.7	12.9	8.3	4.2	8.3	3.0	1.1	1.9
長期居住者 (N=1,175)	40.5	25.2	22.2	22.1	16.8	14.2	10.4	9.3	5.4	2.3	0.8	2.6

(注) 短期居住者 (5年未満)、中期居住者 (5～15年未満)、長期居住者 (15年以上、生まれてからずっと)

## 12. 鳥取市を良くするための取組や行動

### (1) 取組への意見提出などの参加経験

**質問6 鳥取市を良くするためのあなた自身の行動についてうかがいます。**

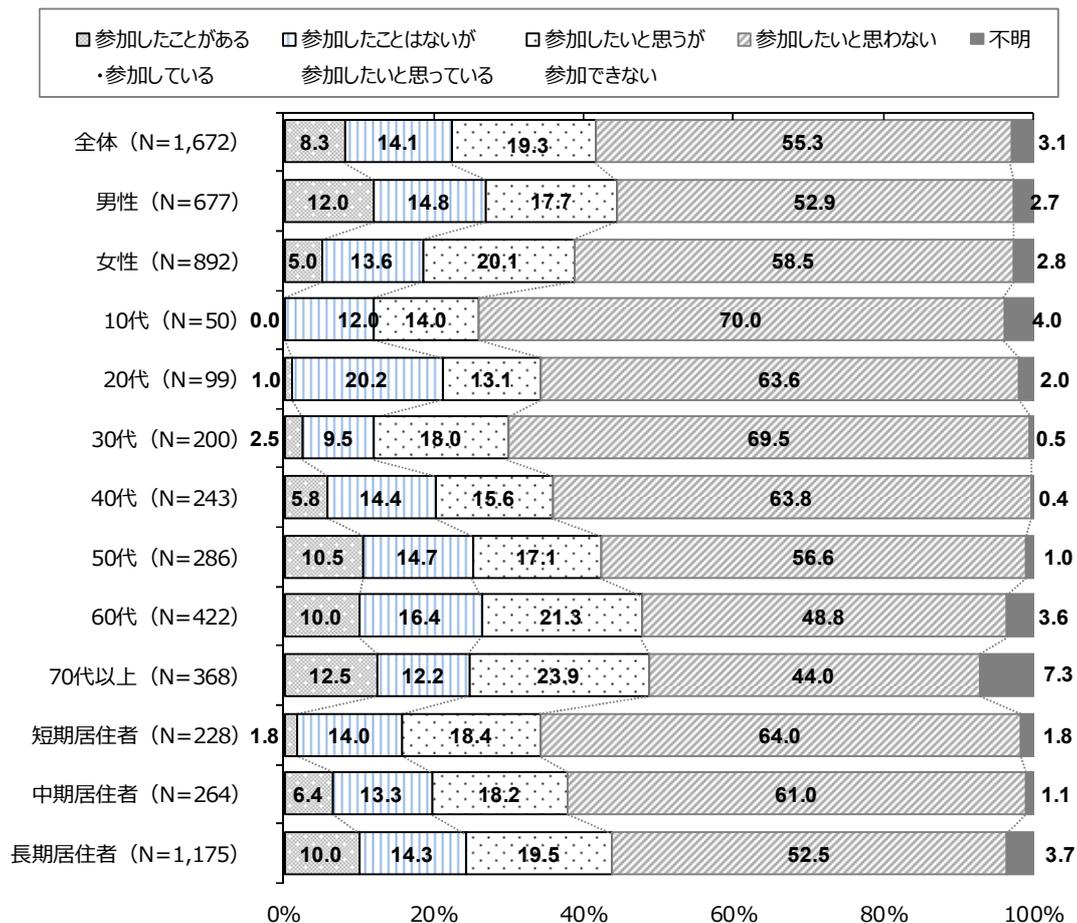
①鳥取市では施策を決定するにあたって、住民のみなさんのご意見を取り入れるための取組（意見募集、市長への手紙、住民説明会、審議会などの委員公募など）を行っています。これらの取組に参加したり、意見を提出したことがありますか。（1つだけに○をつけてください）

◇施策決定時の意見提出など参加経験については、全体でみると「参加したことがある・参加している」は8.3%である。これに「参加したことはないが参加したいと思っている」14.1%、「参加したいと思うが参加できない」19.3%を加えると、4割強（41.7%）が今後の参加希望を持っている。

◇性別では、男性において参加意識が多くみられる。

◇年代別では年代が上がるほど、居住年数別では期間が長くなるほど、参加への意識が多くみられる。

図表 取組への意見提出などの参加経験／全体、性別・年代別・居住年数別（%）



(注) 短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

(2) 取組への意見提出などに参加しない理由

② ①で「3.」「4.」とお答えになった方へおたずねします。その理由は何ですか。(最も近いと思うもの1つだけに○をつけてください)

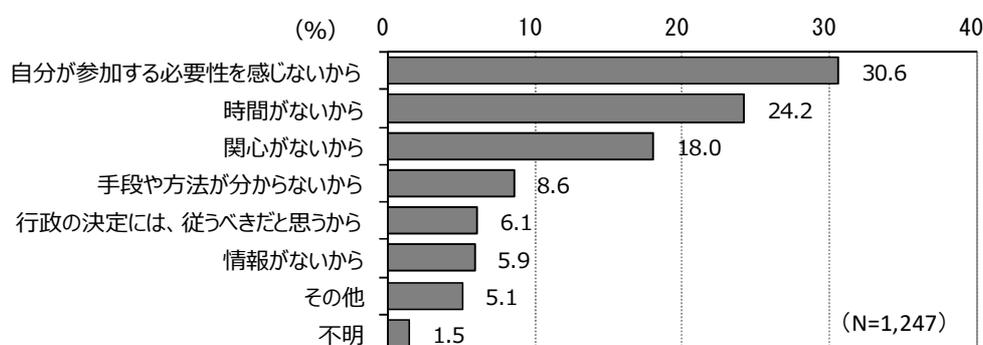
◇参加しない理由としては、「自分が参加する必要性を感じないから」が30.6%と最も多く、次いで「時間がないから」24.2%、「関心がないから」18.0%の順となっている。

◇性別では大きな傾向差はみられないが、年代別では10・20代において「関心がないから」が多く、30～50代では「時間がないから」、60代以上では「自分が参加する必要性を感じないから」が多くみられる。

◇地域別では、用瀬地域で「手段や方法が分からないから」、福部地域で「情報がないから」が相対的に多くみられる。

◇「その他」の具体的な記述をみると、「体調不良」、「家庭の事情」、「自分の意見で変わると思えないから」が多くあがっている。

図表 取組への意見提出などに参加しない理由／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別(%)



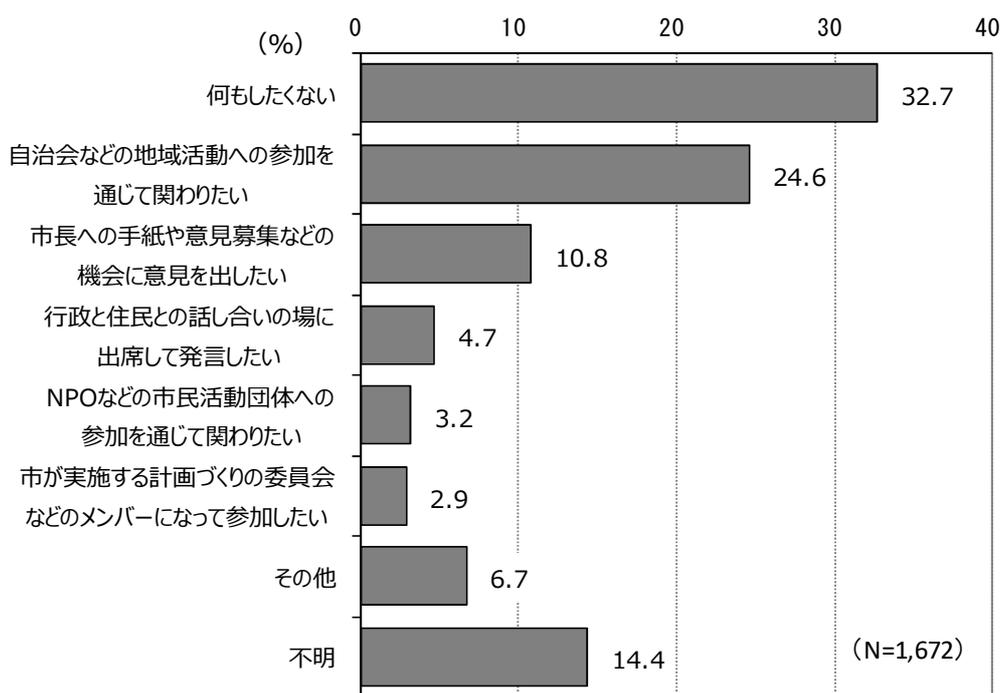
	自分が参加する必要性を感じないから	時間がないから	関心がないから	手段や方法が分からないから	行政の決定には、従うべきだと思うから	情報がないから	その他	不明
全体(N=1,274)	30.6	24.2	18.0	8.6	6.1	5.9	5.1	1.5
男性(N=478)	30.8	20.5	20.7	7.7	5.6	7.5	5.4	1.7
女性(N=701)	30.5	26.8	16.0	9.1	6.7	4.4	5.1	1.3
10代(N=42)	19.0	16.7	45.2	4.8	0.0	11.9	0.0	2.4
20代(N=76)	17.1	22.4	30.3	11.8	6.6	6.6	5.3	0.0
30代(N=175)	26.9	28.6	20.0	7.4	6.3	5.1	5.7	0.0
40代(N=193)	25.9	30.1	17.6	9.8	4.1	4.7	6.7	1.0
50代(N=211)	28.4	32.7	15.6	5.2	6.2	6.6	3.8	1.4
60代(N=296)	34.5	21.6	14.5	10.5	6.1	6.4	4.1	2.4
70代以上(N=250)	39.6	14.8	14.8	8.4	8.4	4.8	6.8	2.4
鳥取地域(N=947)	30.7	24.5	17.7	8.7	6.1	5.8	5.3	1.2
国府地域(N=53)	20.8	24.5	30.2	7.5	3.8	5.7	7.5	0.0
福部地域(N=21)	52.4	19.0	4.8	9.5	0.0	9.5	0.0	4.8
河原地域(N=47)	29.8	36.2	10.6	6.4	2.1	6.4	4.3	4.3
用瀬地域(N=27)	29.6	14.8	18.5	18.5	7.4	7.4	0.0	3.7
佐治地域(N=15)	46.7	6.7	20.0	13.3	0.0	6.7	6.7	0.0
気高地域(N=64)	23.4	26.6	21.9	3.1	10.9	7.8	4.7	1.6
鹿野地域(N=32)	31.3	25.0	15.6	9.4	6.3	3.1	0.0	9.4
青谷地域(N=40)	35.0	12.5	17.5	10.0	10.0	5.0	10.0	0.0
短期居住者(N=188)	27.1	25.0	22.9	8.0	5.3	3.2	8.0	0.5
中期居住者(N=209)	28.2	23.9	21.1	8.1	6.7	5.7	4.3	1.9
長期居住者(N=846)	32.0	24.1	16.2	8.9	6.1	6.4	4.7	1.5

### (3) 行政との関わりについての希望

③今後、鳥取市を良くするために、あなたは行政とどのように関わりたいと思いますか。(1つだけに○をつけてください)

- ◇行政との関わりについての希望としては、「何もしたくない」32.7%が最も多く、次いで「自治会などの地域活動への参加を通じて関わりたい」が24.6%と、「市長への手紙や意見募集などの機会に意見を出したい」10.8%の順となっている。
- ◇性別では、男性は「市が実施する計画づくりの委員会等のメンバーになって参加したい」、「行政と住民との話し合いの場に参加して発言したい」が多くみられる。
- ◇年代別では、年代が上がるほど「自治会などの地域活動への参加を通じて関わりたい」が多くみられる。
- ◇地域別をみると、国府地域、河原地域、用瀬地区（「何もしたくない」と同率）で、「自治会などの地域活動への参加を通じて関わりたい」が最も多い。
- ◇「その他」の具体的な記述をみると、「意見箱がほしい」、「アンケートに協力したい」などがあがっている。

図表 行政との関わりについての希望／全体 (%)



図表 行政との関わりについての希望／全体、性別・年代別・居住地域別（％）

	何もしたくない	自治会などの地域活動への参加を通じて関わりたい	市長への手紙や意見募集などの機会に意見を出したい	行政と住民との話し合いの場に出席して発言したい	NPOなどの市民活動団体への参加を通じて関わりたい	市が実施する計画づくりの委員会などのメンバーになって参加したい	その他	不明
全体(N=1,672)	<b>32.7</b>	24.6	10.8	4.7	3.2	2.9	6.7	14.4
男性(N=677)	<b>29.0</b>	27.6	9.6	6.4	3.0	4.9	5.0	14.6
女性(N=892)	<b>36.7</b>	22.6	11.8	2.7	3.6	1.3	8.0	13.3
10代(N=50)	<b>46.0</b>	8.0	16.0	2.0	10.0	0.0	6.0	12.0
20代(N=99)	<b>38.4</b>	14.1	14.1	4.0	4.0	7.1	4.0	14.1
30代(N=200)	<b>48.0</b>	11.0	14.5	3.0	3.5	3.0	7.0	10.0
40代(N=243)	<b>36.2</b>	19.3	14.4	6.6	2.5	3.3	5.8	11.9
50代(N=286)	<b>31.1</b>	29.4	14.7	1.7	3.5	2.8	7.3	9.4
60代(N=422)	27.5	<b>31.3</b>	7.6	5.7	3.3	2.1	6.6	15.9
70代以上(N=368)	25.5	<b>29.6</b>	5.4	6.0	2.2	2.4	7.6	21.2
鳥取地域(N=1,269)	<b>33.1</b>	24.1	11.7	3.9	3.1	3.5	6.4	14.3
国府地域(N=67)	25.4	<b>34.3</b>	10.4	7.5	4.5	0.0	7.5	10.4
福部地域(N=25)	<b>36.0</b>	8.0	12.0	8.0	8.0	0.0	8.0	20.0
河原地域(N=67)	23.9	<b>31.3</b>	7.5	6.0	3.0	1.5	7.5	19.4
用瀬地域(N=38)	<b>28.9</b>	<b>28.9</b>	7.9	5.3	5.3	2.6	7.9	13.2
佐治地域(N=19)	<b>42.1</b>	21.1	5.3	5.3	5.3	0.0	10.5	10.5
気高地域(N=88)	<b>38.6</b>	18.2	8.0	10.2	3.4	0.0	8.0	13.6
鹿野地域(N=42)	<b>31.0</b>	23.8	2.4	4.8	2.4	2.4	9.5	23.8
青谷地域(N=56)	<b>33.9</b>	<b>33.9</b>	8.9	5.4	1.8	0.0	5.4	10.7

### 13. 地区の人たちとのまとまりについて

#### (1) 地区の人たちとのまとまりについて

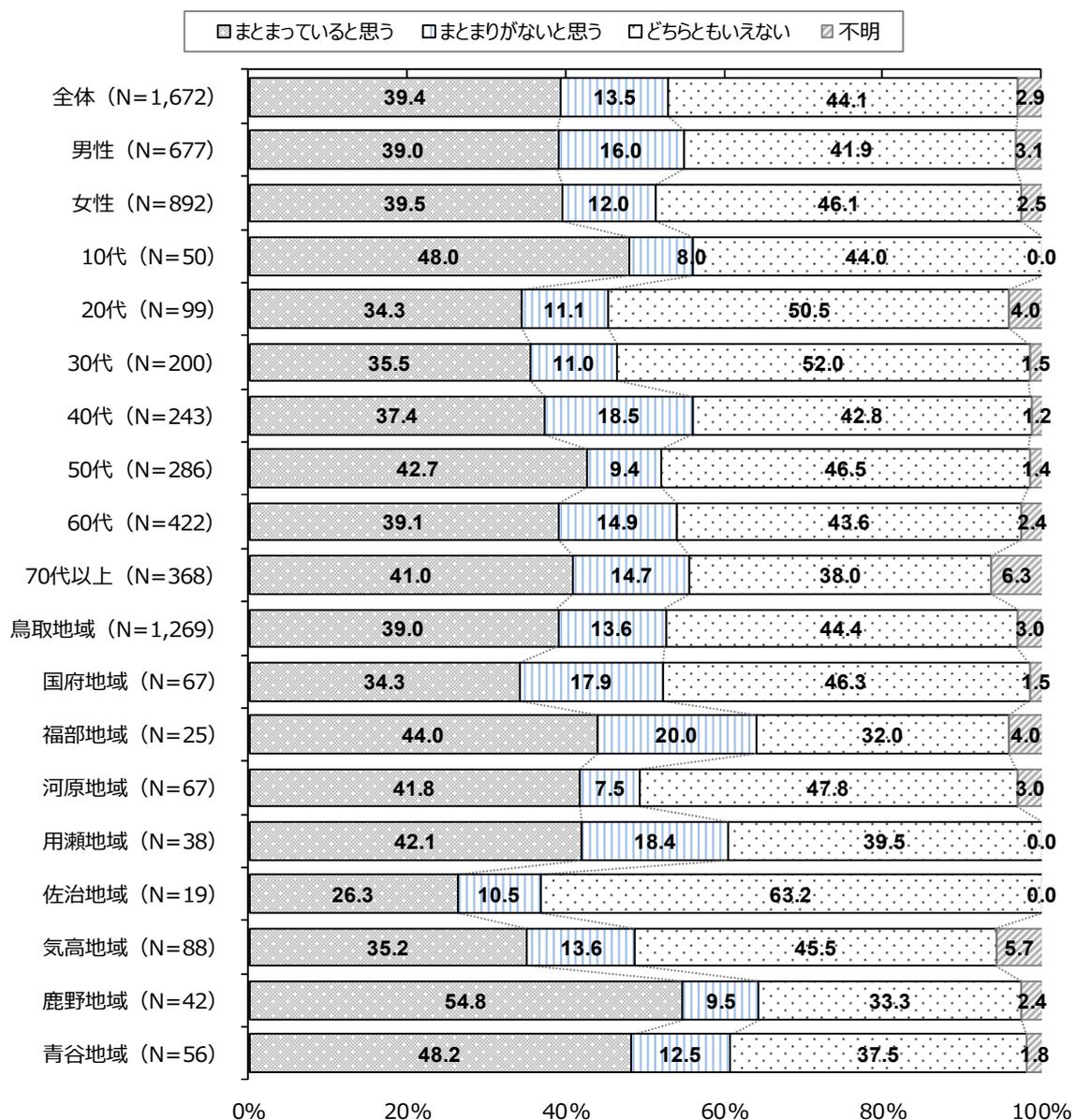
質問7 近隣社会（地区・コミュニティ）についておたずねします。

①地区の人たちは、よくまとまっていますか。（1つだけに○をつけてください）

◇地区の人たちのまとまりについては、「まとまっていると思う」が39.4%、「まとまりがないと思う」が13.5%、「どちらともいえない」が44.1%となっている。

◇居住地域別では、鹿野地域で「まとまっていると思う」が半数以上を占めており、青谷地区も半数近い回答となっている。佐治地域では、「どちらともいえない」が6割以上を占めている。

図表 地区の人たちとのまとまりについて／全体、性別・年代別・居住地域別（%）

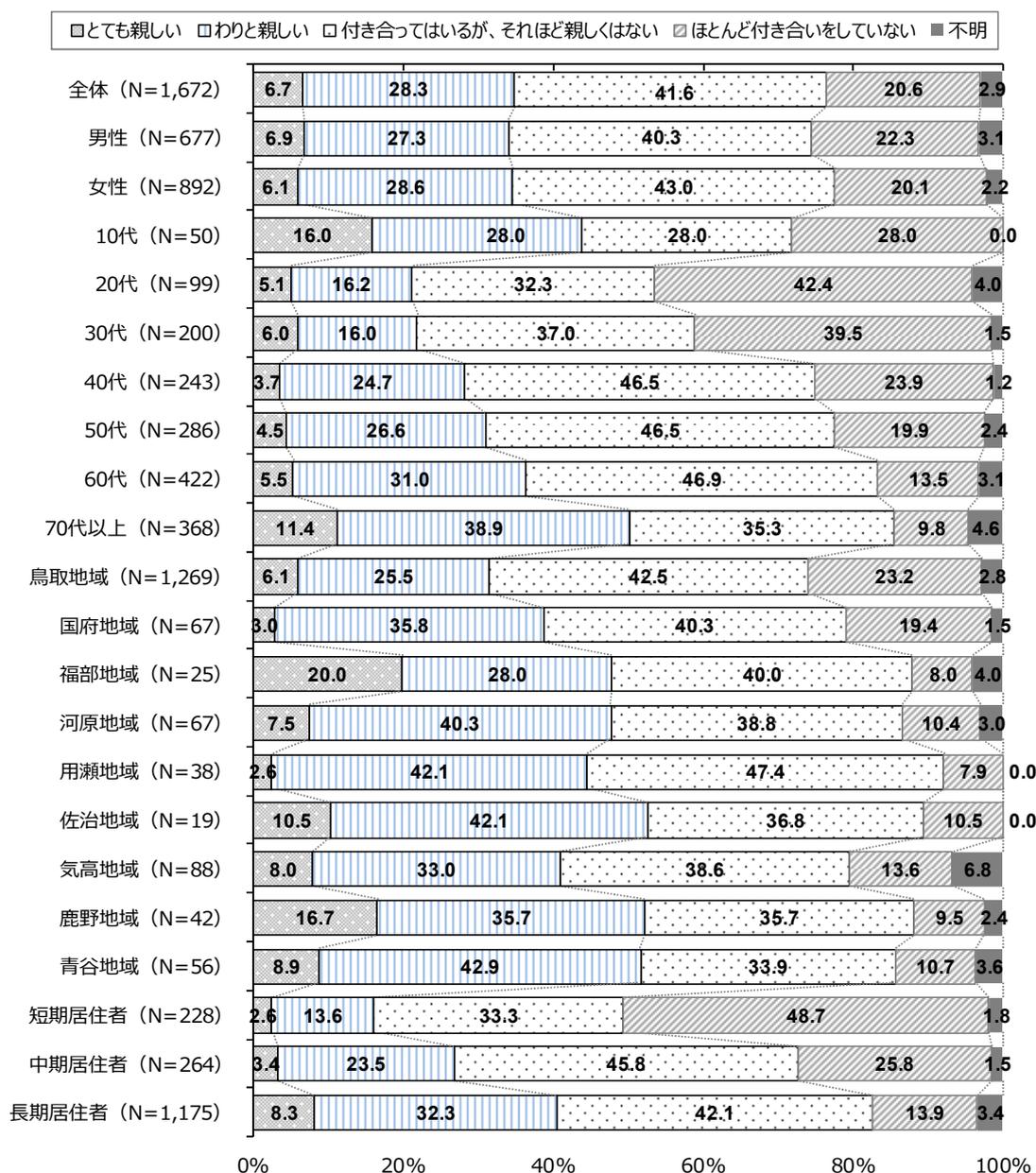


## (2) 近所づきあいの程度

### ②ご近所づきあいはどの程度ですか（1つだけに○をつけてください）

- ◇近所づきあいの程度については、「とても親しい」6.7%、「わりと親しい」28.3%といった親しいつきあいの合計は35.0%であるが、「付き合っているが、それほど親しくはない」41.6%を加えると、合計76.6%で7割以上が「近所づきあいがある」と回答している。
- ◇年代別では10代で「とても親しい」と「わりと親しい」の合計で4割を超えている。20代以降は年代が上がるほど、「とても親しい」、「わりと親しい」が多い傾向がみられる。
- ◇居住地域別では、佐治地域、鹿野地域、青谷地域が「とても親しい」、「わりと親しい」が多く、「鳥取地域」では「ほとんど付き合いをしていない」が多くなっている。
- ◇居住年数別では期間が長いほど、「とても親しい」、「わりと親しい」が多い傾向がみられる。

図表 近所づきあいの程度／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別（%）



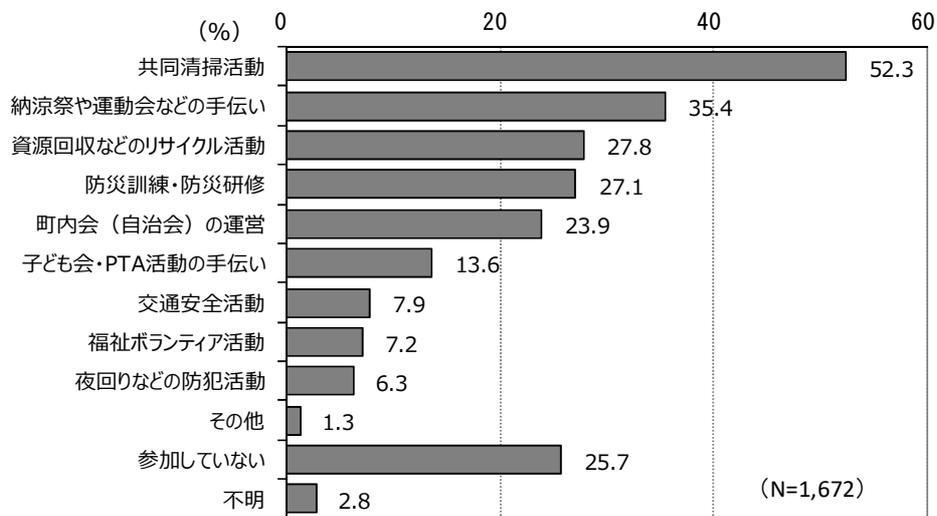
(注) 短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

(3) 過去1年に参加した地域活動

③過去1年にあなたが参加した地域の活動がありますか。(あてはまるもの全てに○をつけてください)

- ◇「参加していない」が4分の1(25.7%)みられ、7割以上の人は何らかの活動に参加しているとみられる。
- ◇過去1年に参加した地域活動については、「共同清掃活動」が52.3%と最も多く、次いで「納涼祭や運動会などの手伝い」35.4%、「資源回収などのリサイクル活動」27.8%の順となっている。
- ◇性別では、男性は「防災訓練・防災研修」、「町内会(自治会)の運営」などが多い。
- ◇年代別では、年代が上がるほど「共同清掃活動」、「防災訓練・防災研修」、「町内会(自治会)の運営」などが多くなる傾向がみられる。40代では「資源回収などのリサイクル活動」、「子ども会・PTA活動の手伝い」、「納涼祭や運動会などの手伝い」も多い。
- ◇居住地域別では、国府地域、福部地域、用瀬地域、青谷地域で「納涼祭や運動会などの手伝い」が多く、佐治地域で「交通安全活動」が相対的に多い。
- ◇居住年数別にみると、短期居住者の約半数が「参加していない」としている。

図表 過去1年に参加した地域活動／全体(%)



図表 過去1年に参加した地域活動／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別（％）

	共同清掃活動	防災訓練・防災研修	資源回収などのリサイクル活動	子ども会・PTA活動の手伝い	夜回りなどの防犯活動	福祉ボランティア活動	納涼祭や運動会などの手伝い	交通安全活動	町内会（自治会）の運営	参加していない	その他
全体(N=1,672)	52.3	27.1	27.8	13.6	6.3	7.2	35.4	7.9	23.9	25.7	1.3
男性(N=677)	54.5	34.0	27.8	12.7	8.1	5.3	36.5	7.8	32.6	25.7	1.3
女性(N=892)	49.6	21.3	27.8	14.2	4.8	8.6	33.9	7.7	17.3	26.6	1.2
10代(N=50)	8.0	0.0	18.0	8.0	0.0	4.0	20.0	4.0	10.0	50.0	6.0
20代(N=99)	19.2	5.1	8.1	4.0	1.0	5.1	20.2	3.0	6.1	57.6	1.0
30代(N=200)	28.5	8.0	20.0	22.5	4.0	1.5	33.0	7.0	13.0	43.5	0.5
40代(N=243)	55.1	25.9	39.5	35.4	9.9	4.1	45.7	11.5	26.7	21.8	0.0
50代(N=286)	58.7	25.5	23.4	11.9	6.6	3.8	37.1	7.0	26.6	25.2	0.7
60代(N=422)	60.4	36.0	31.5	8.5	7.3	9.2	36.3	7.1	29.6	16.6	1.4
70代以上(N=368)	64.4	39.1	29.9	4.9	6.0	13.6	34.2	9.5	26.4	17.4	2.2
鳥取地域(N=1,269)	51.5	27.2	28.0	13.3	8.0	6.6	34.7	6.8	23.6	27.0	1.1
国府地域(N=67)	50.7	20.9	28.4	11.9	1.5	6.0	43.3	7.5	23.9	28.4	0.0
福部地域(N=25)	56.0	28.0	28.0	16.0	4.0	12.0	48.0	20.0	28.0	12.0	8.0
河原地域(N=67)	50.7	22.4	31.3	19.4	0.0	3.0	34.3	6.0	19.4	20.9	0.0
用瀬地域(N=38)	65.8	39.5	44.7	7.9	0.0	13.2	47.4	15.8	36.8	18.4	0.0
佐治地域(N=19)	47.4	31.6	15.8	15.8	0.0	15.8	36.8	21.1	31.6	31.6	0.0
気高地域(N=88)	59.1	29.5	18.2	17.0	0.0	10.2	28.4	14.8	23.9	18.2	4.5
鹿野地域(N=42)	57.1	28.6	23.8	11.9	2.4	14.3	31.0	4.8	21.4	19.0	2.4
青谷地域(N=56)	50.0	23.2	28.6	12.5	0.0	7.1	42.9	12.5	26.8	26.8	0.0
短期居住者(N=228)	31.6	11.8	13.2	14.9	1.8	2.6	24.6	5.3	11.8	48.2	1.8
中期居住者(N=264)	50.0	25.0	35.6	28.4	6.4	2.7	37.9	9.1	20.1	26.5	0.8
長期居住者(N=1,175)	56.9	30.6	28.9	10.0	7.1	9.0	37.0	8.2	27.1	21.2	1.2

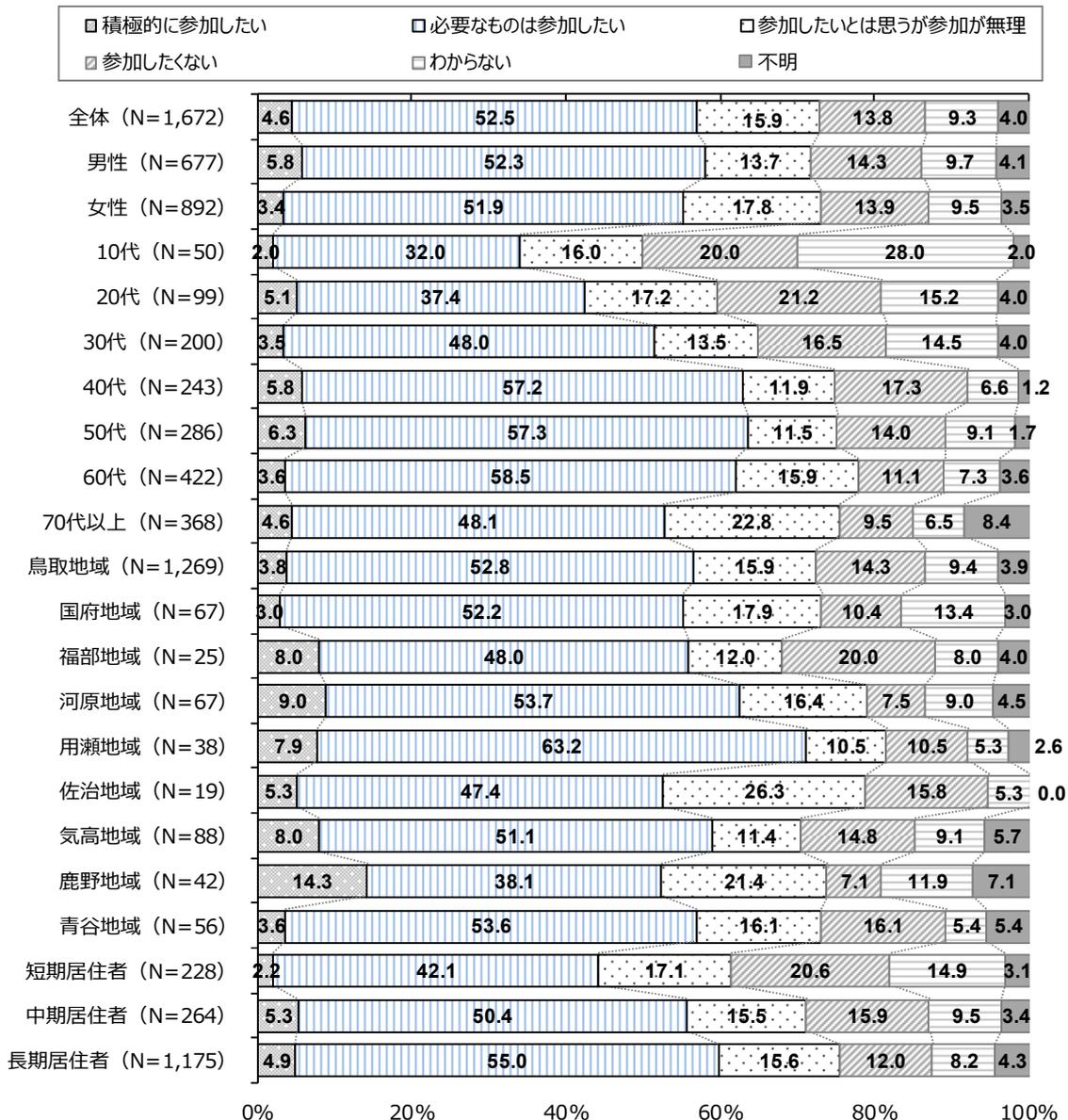
(注) 短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

(4) 今後の地域活動への参加希望

④ 今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(1つだけに○をつけてください)

- ◇ 地域活動への参加希望については、「積極的に参加したい」4.6%と「必要なものは参加したい」52.5%の合計 57.1%が参加を希望しており、これに「参加したいとは思いますが参加が無理」15.9%を加えると合計 73.0%が、今後の参加希望を持っている。
- ◇ 性別では大きな傾向差はみられないが、年代別では 70 代で「参加したいとは思いますが参加が無理」が多くなっている。
- ◇ 居住地域別では、用瀬地域において「積極的に参加したい」と「必要なものは参加したい」の合計が 7 割以上と多い。
- ◇ 居住年数別では期間が長いほど、参加への意識を持つ回答が多くみられる。

図表 地域活動への参加希望／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別 (%)



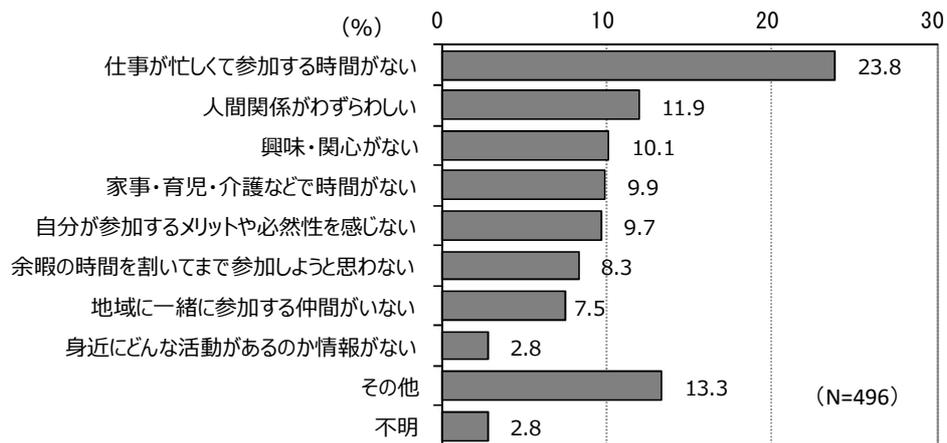
(注) 短期居住者 (5 年未満)、中期居住者 (5~15 年未満)、長期居住者 (15 年以上、生まれてからずっと)

(5) 地域活動への参加を妨げる原因

⑤ ④で「3.」「4.」とお答えになった方におたずねします。地域の活動への参加を妨げる原因はどのようなことだと思いますか。(近いと思うもの1つに○をつけてください)

- ◇地域活動への参加を妨げる原因としては、「仕事が忙しくて参加する時間がない」が23.8%と突出しているのが目立つ。次いで「人間関係がわずらわしい」11.9%、「興味・関心がない」10.1%の順となっている。
- ◇性別では男女とも「仕事が忙しくて参加する時間がない」が最も多いが、2位は男性で「人間関係がわずらわしい」、女性で「家事・育児・介護などで時間がない」が多くなっている。
- ◇年代別でみると、20代以上で「仕事が忙しくて参加する時間がない」が最も多く、10代では「余暇の時間を割いてまで参加しようと思わない」が相対的に多い。また、30代で「家事・育児・介護などで時間がない」、40代で「興味・関心がない」が相対的に多い。
- ◇なお、「その他」が13.3%を占めており、具体的な記述をみると、「健康上の理由(体調が悪い、病気療養中など)」、「高齢のため(足腰が不自由に)」などが多くあがっている。

図表 地域活動への参加を妨げる原因/全体、性別・年代別・居住年数別 (%)



	仕事が忙しくて参加する時間がない	人間関係がわずらわしい	興味・関心がない	家事・育児・介護などで時間がない	自分が参加するメリットや必然性を感じない	余暇の時間を割いてまで参加しようと思わない	地域と一緒に参加する仲間がない	身近にどんな活動があるのか情報がない	その他
全体 (N=496)	23.8	11.9	10.1	9.9	9.7	8.3	7.5	2.8	13.3
男性 (N=190)	27.4	13.2	12.6	3.7	12.1	7.9	5.3	0.5	14.2
女性 (N=283)	22.6	10.6	8.8	13.8	7.8	8.5	9.5	3.9	12.4
10代 (N=18)	11.1	5.6	11.1	0.0	11.1	16.7	11.1	0.0	27.8
20代 (N=38)	26.3	21.1	10.5	5.3	13.2	10.5	7.9	2.6	0.0
30代 (N=60)	30.0	13.3	8.3	21.7	5.0	10.0	3.3	5.0	1.7
40代 (N=71)	31.0	11.3	14.1	9.9	8.5	9.9	5.6	1.4	5.6
50代 (N=73)	38.4	12.3	6.8	6.8	9.6	11.0	6.8	1.4	6.8
60代 (N=114)	21.9	12.3	9.6	11.4	9.6	8.8	7.9	3.5	13.2
70代以上 (N=119)	10.1	8.4	10.9	7.6	11.8	2.5	9.2	3.4	30.3
短期居住者 (N=86)	18.6	16.3	9.3	16.3	7.0	9.3	8.1	5.8	7.0
中期居住者 (N=83)	30.1	9.6	13.3	12.0	9.6	7.2	6.0	4.8	4.8
長期居住者 (N=324)	23.8	11.4	9.6	7.4	10.5	8.3	7.7	1.5	17.0

(注) 短期居住者 (5年未満)、中期居住者 (5~15年未満)、長期居住者 (15年以上、生まれてからずっと)

## 1 4. 因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏について

### (1) 連携中枢都市圏の自治体と関わる機会

#### 質問8 因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏について

鳥取市は、鳥取県東部4町（岩美町・若桜町・智頭町・八頭町）と兵庫県新温泉町で「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」を形成し、さまざまな分野で協力・連携しながら圏域の発展に向けて取組を進めているところです。

①あなたは、因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏の自治体とは、どのような機会に関わることが多いですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

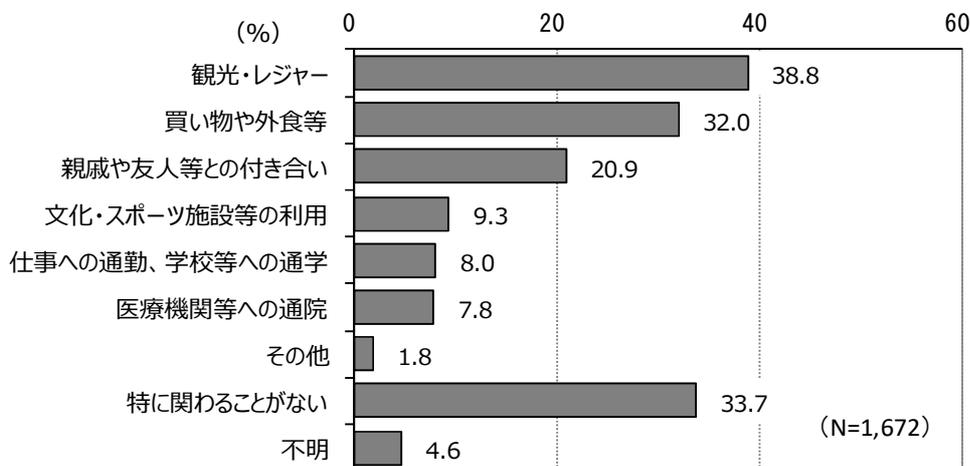
◇連携中枢都市圏の自治体と関わる機会としては、「観光・レジャー」が38.8%で最も多く、次いで「買い物や外食等」32.0%、「親戚や友人等との付き合い」20.9%の順となっている。

◇なお、「特に関わることがない」が33.7%と全体で2番目に多い。

◇性別では大きな傾向差はみられないが、年代別にみると、50代で「文化・スポーツ施設等の利用」、「仕事への通勤、学校等への通学」が多くみられる。

◇居住地域別では、河原地域、用瀬地域で「文化・スポーツ施設等の利用」、「仕事への通勤、学校等への通学」が多い。国府地域、河原地域、佐治地域、青谷地域で「医療機関等への通院」が多くみられる。

図表 連携中枢都市圏の自治体と関わる機会／全体（%）



図表 連携中枢都市圏の自治体と関わる機会／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別 (%)

	観光・レジャー	買い物や外食等	親戚や友人等との付き合い	文化・スポーツ施設等の利用	仕事への通勤、学校等への通学	医療機関等への通院	その他	特に関わることはない
全体 (N=1,672)	<b>38.8</b>	32.0	20.9	9.3	8.0	7.8	1.8	33.7
男性 (N=677)	<b>38.8</b>	28.7	18.2	10.6	8.1	7.7	1.9	35.6
女性 (N=892)	<b>38.5</b>	34.6	23.1	8.2	8.1	7.8	1.7	33.0
10代 (N=50)	10.0	16.0	24.0	10.0	10.0	0.0	0.0	<b>58.0</b>
20代 (N=99)	35.4	30.3	16.2	10.1	14.1	9.1	3.0	<b>39.4</b>
30代 (N=200)	<b>43.5</b>	29.0	17.0	6.5	7.0	2.5	1.5	34.0
40代 (N=243)	<b>43.2</b>	31.3	22.2	9.9	11.1	5.8	0.8	31.7
50代 (N=286)	<b>40.6</b>	35.0	20.3	10.8	11.9	10.1	3.8	29.7
60代 (N=422)	<b>39.8</b>	35.8	22.3	9.7	7.3	7.8	1.4	34.8
70代以上 (N=368)	<b>36.1</b>	30.2	22.3	8.4	2.4	10.9	1.4	32.1
鳥取地域 (N=1,269)	<b>40.2</b>	32.6	21.5	9.5	6.9	6.1	2.0	32.4
国府地域 (N=67)	<b>37.3</b>	29.9	20.9	7.5	13.4	13.4	1.5	40.3
福部地域 (N=25)	24.0	<b>44.0</b>	24.0	0.0	12.0	8.0	4.0	28.0
河原地域 (N=67)	<b>32.8</b>	26.9	17.9	16.4	17.9	19.4	1.5	29.9
用瀬地域 (N=38)	<b>52.6</b>	39.5	23.7	13.2	15.8	10.5	0.0	28.9
佐治地域 (N=19)	<b>31.6</b>	21.1	26.3	5.3	10.5	15.8	5.3	<b>31.6</b>
気高地域 (N=88)	34.1	31.8	13.6	8.0	9.1	12.5	0.0	<b>46.6</b>
鹿野地域 (N=42)	28.6	21.4	23.8	7.1	7.1	7.1	0.0	<b>38.1</b>
青谷地域 (N=56)	30.4	26.8	16.1	3.6	5.4	14.3	0.0	<b>44.6</b>
短期居住者 (N=228)	<b>42.1</b>	28.5	22.4	7.5	4.8	6.1	2.6	33.3
中期居住者 (N=264)	<b>39.8</b>	29.9	15.2	8.3	6.8	6.1	1.9	34.1
長期居住者 (N=1,175)	<b>38.1</b>	33.0	22.0	9.9	8.9	8.5	1.6	33.7

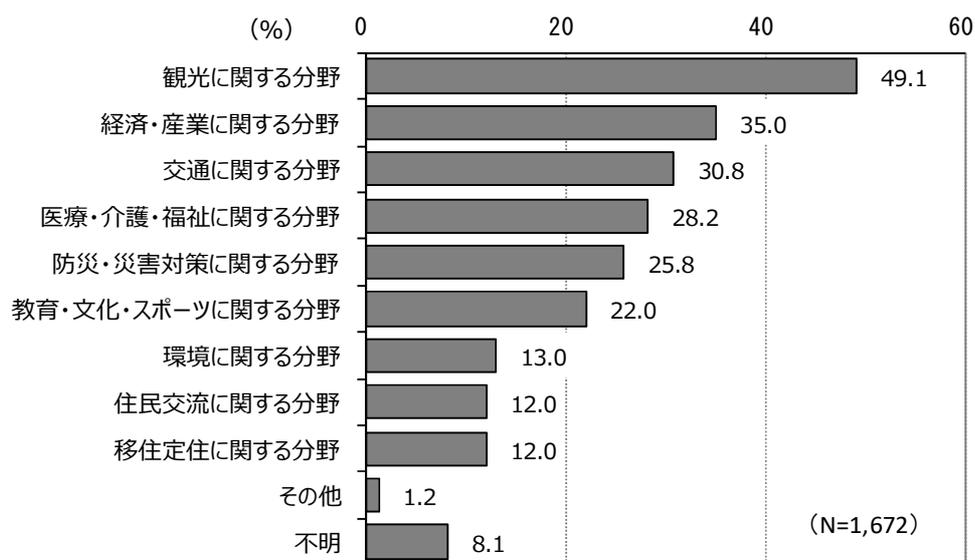
(注) 短期居住者 (5年未満)、中期居住者 (5~15年未満)、長期居住者 (15年以上、生まれてからずっと)

(2) 今後、連携を深める分野

②今後、どのような分野で連携を深めていくのがよいと思いますか。(あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください)

- ◇今後、連携を深めていく分野としては、「観光に関する分野」が49.1%で最も多く、次いで「経済・産業に関する分野」35.0%、「交通に関する分野」30.8%の順となっている。
- ◇性別では大きな傾向差はみられないが、年代別にみると、20代で「交通に関する分野」、「医療・介護・福祉に関する分野」、「移住定住に関する分野」が高い。30代では「交通に関する分野」、「教育・文化・スポーツに関する分野」が多い。60・70代では「防災・災害対策に関する分野」、「住民交流に関する分野」が多くみられる。
- ◇居住地域別にみると、国府地域では「教育・文化・スポーツに関する分野」、「環境に関する分野」、「住民交流に関する分野」、「移住定住に関する分野」が多い。用瀬地域では「環境に関する分野」が多い。また、佐治地域、鹿野地域では「医療・介護・福祉に関する分野」、「住民交流に関する分野」が多くみられる。
- ◇「その他」の具体的な記述をみると、「麒麟獅子舞を通して交流する」などがあがっている。

図表 今後、連携を深める分野／全体 (%)



図表 今後、連携を深める分野／全体、性別・年代別・居住地域別・居住年数別（％）

	観光に関する分野	経済・産業に関する分野	交通に関する分野	医療・介護・福祉に関する分野	防災・災害対策に関する分野	教育・文化・スポーツに関する分野	環境に関する分野	住民交流に関する分野	移住定住に関する分野	その他
全体(N=1,672)	<b>49.1</b>	35.0	30.8	28.2	25.8	22.0	13.0	12.0	12.0	1.2
男性(N=677)	<b>46.8</b>	42.4	31.8	27.2	27.6	19.1	14.0	12.3	13.1	1.2
女性(N=892)	<b>52.1</b>	30.0	30.3	28.6	23.8	23.9	12.6	11.8	11.2	1.3
10代(N=50)	<b>54.0</b>	36.0	20.0	24.0	22.0	50.0	12.0	6.0	10.0	4.0
20代(N=99)	<b>59.6</b>	36.4	36.4	32.3	21.2	19.2	10.1	5.1	18.2	1.0
30代(N=200)	<b>61.5</b>	32.0	34.5	25.0	18.0	30.0	11.0	4.5	16.5	0.5
40代(N=243)	<b>55.1</b>	32.9	27.6	28.4	20.6	25.5	9.9	7.4	12.8	1.2
50代(N=286)	<b>56.3</b>	38.8	31.5	24.8	24.5	20.3	16.1	11.9	12.6	1.0
60代(N=422)	<b>44.3</b>	37.4	31.5	28.4	28.9	16.8	13.0	15.9	10.9	1.4
70代以上(N=368)	<b>35.3</b>	32.1	29.9	32.1	32.9	19.6	14.7	17.4	8.2	0.8
鳥取地域(N=1,269)	<b>50.7</b>	35.0	31.4	28.9	26.1	22.1	12.4	12.0	11.9	1.3
国府地域(N=67)	<b>41.8</b>	28.4	34.3	23.9	29.9	35.8	19.4	16.4	16.4	0.0
福部地域(N=25)	40.0	<b>44.0</b>	<b>44.0</b>	28.0	40.0	20.0	12.0	8.0	0.0	0.0
河原地域(N=67)	<b>47.8</b>	29.9	28.4	25.4	19.4	28.4	11.9	7.5	10.4	0.0
用瀬地域(N=38)	<b>63.2</b>	28.9	23.7	28.9	21.1	23.7	31.6	7.9	13.2	0.0
佐治地域(N=19)	<b>42.1</b>	<b>42.1</b>	15.8	36.8	26.3	5.3	10.5	15.8	10.5	5.3
気高地域(N=88)	<b>44.3</b>	39.8	26.1	20.5	27.3	18.2	15.9	13.6	11.4	2.3
鹿野地域(N=42)	28.6	26.2	28.6	<b>31.0</b>	16.7	21.4	7.1	16.7	11.9	2.4
青谷地域(N=56)	41.1	<b>48.2</b>	30.4	28.6	23.2	5.4	8.9	8.9	14.3	0.0
短期居住者(N=228)	<b>58.3</b>	32.0	34.2	25.9	22.8	23.7	14.9	6.1	16.2	0.9
中期居住者(N=264)	<b>50.4</b>	27.3	28.4	27.3	21.6	25.4	13.6	12.1	12.1	1.9
長期居住者(N=1,175)	<b>47.1</b>	37.4	30.6	28.9	27.3	20.9	12.5	12.9	11.1	1.1

(注) 短期居住者（5年未満）、中期居住者（5～15年未満）、長期居住者（15年以上、生まれてからずっと）

### Ⅲ 自由記述の回答一覧

今後の鳥取市のまちづくりについての主な自由記述をテーマごとにとりまとめ、以下に掲載する。

#### 1. 市政への提言について

- ○○づくりや○○改革と云うタイトルの事業はよく見かけますが、その結果の分析、評価、考察の公表がありません（見かけません）。どうなっているのでしょうか？この部分をきちんとまとめないと、1 回ごとの事業が花火のように消えて行きます。行政の政がお祭になってしまっただけではありません。【男性、50 代、鳥取地域】
- いつも鳥取市のまちづくりのことを色々考えて下さってありがとうございます。鳥取市が若い人たちにとっても暮らしやすくなるといいなと思います。【女性、30 代、鳥取地域】
- いろいろなアンケート、地域とか市のまちづくりとかしていますが内容が同じ、今までとかわらない。私は鳥取市が良い方向にかわってほしい事、願っています。まずは市民の事を考える、市の体制にかえて下さい。【女性、60 代、気高地域】
- いろんな手段を使っての市民への情報提供は、今後も十分してほしいです。市職員の仕事に対する知識等を一層充実させるとともに、職員一人ひとりのモチベーションを上げるよう改革し、それが市民に返ってくるようにしてほしいです。【女性、60 代、鳥取地域】
- インターネットの普及により、どこに住んでいても欲しい物や情報を手に入れることが可能となりました。その中で住むのなら「鳥取」と思わせる環境を整えることが重要だと思います。災害の多い時代なので安心、安全に暮らせるようまちづくりをお願いしたいです。便利さではなく唯一無二だと思います。【女性、40 代、福部地域】
- まちづくりで最も大切なことは、市民参画と市民自治ではないでしょうか。1. 多くの市民の声・意見、要望などが反映し、市民参画の促進できるように審議会の在り方を見直すこと。①各種団体の推薦要請による委員選出がみられる。これは最小限に絞り、一般市民の参画比率を3割以上に、当面5割を目指すようにする。②特定の団体の役員が複数の審議会に参加しているケースが見られる。特に、専門的知見が必要な時を除き、一般市民の参画を増やす。③公募委員の中には、2つ3つと重複している場合がある。公募の場合、重複は遠慮してもらうようにする。④公募委員の参画を促進するうえで、平日の出席ができることを条件とせず、土日祝日の審議会開催は職員の負担もあるので、平日の夜の開催をおこなう。また、出席にも便宜を図り場所の変更も検討してみる。今の選出方法では、団体役員または年金生活、専業主婦しか参加できず、若者や働く人の声が反映しにくい。2. 男女共同参画の推進と女性目線の行政に生かすために、審議会等への女性委員の選任及び女性職員の幹部登用を積極的に高めていくこと。3. パブコメは、意見提出が少なく、やり方が形骸化しているのではないかと。それは、提出しようとしても、制度や計画の内容と見直しがよく理解されていないこと、提出してもほぼ決まっているから提出する意味がないと思わせている面がある。本当に、自治基本条例の趣旨・理念をどの行政分野でも、市民参画と協働、市民自治をめざすなら、少なくとも市民生活に密着に関係する制度の変更や計画の見直しをする場合、また審議会に諮問した案件については、直接市内数か所で説明会を開催し、市民の理解にもとづき意見・質問を求めるようにする。場合によっては、市長や部長も参加する広聴活動を高め、多くの市民が市政に関心を持ち、多様な市民のニーズが反映できるようにする。4. こうした総合計画の市民アンケート結果は、今後の委員会で議論、検討する前に、調査結果

を市報や地域づくり懇談会等で報告し、より広く市民段階での意見の反映と議論の参考にしてい  
ていく。そして意見も求めていくこと。また、アンケートに協力した人が多いと思うが、希  
望者には調査結果をまとめた冊子を配布し、策定の段階の検討に生かせるようにしていくよ  
うに求めます。【男性、60代、鳥取地域】

- 開かれた市政であってほしいです（今が開かれていないというのではないのですが）。皆が住  
みやすい街であってほしい。特に弱者の住みやすいことが大事だと思います。【女性、70代、  
河原地域】
- 各種の行事等に対する補助金の充実。新庁舎が市民にとって入りやすい場所であるよ  
うになってほしい。気軽に相談に行けるような場所になることを望む。【男性、60代、鳥取地域】
- 企業誘致や県外へ鳥取市のアピール等はとても大事だと思うが、まずは市民が住みやすい環  
境、市民への声に耳を傾けるのが最初ではないだろうか。【女性、40代、鳥取地域】
- 既存の施設の有効活用に努力してほしい。【男性、70代、鳥取地域】
- 旧市内と旧郡部では、様々な条件が異なっているので、それぞれにおいて、課題、ニーズを  
把握していただき、市全体の向上を図っていただきたい。【男性、40代、気高地域】
- 金婚式・ダイヤモンド婚式典の行政対応について。1. 趣旨：金婚式・ダイヤモンド婚式典  
については、毎年該当者でかつ希望者を対象に開催されていますが、この式典を行政（含む  
団体）が（公金を使って）実施されることに疑問を感じます。2. 社会背景：結婚の状況：  
近年、結婚を希望しない者・結婚を希望してもできない者。離婚者が著しく増加しています。  
また、寿命が急速に伸びているとはいえ、式典参加条件を取得する前に夫婦が死別するケー  
スも見聞きます。これらの全住民の対する比率は、相当に高いと思います。3. 考察：行政  
としてこのような取組を主体的に行うには、社会的な公平性が不可欠だと思いますが、社  
会的背景の状況を考えれば、はたして全住民に公平な取組になっているのかと疑問を感じま  
す。あたかも、一部の住民のために行政が生存保険を準備するように感じます。【男性、70  
代、鳥取地域】
- 県の方は働き方が見えているが市の方は何をされているのかわからない。透明性を期待しま  
す。中核都市ってなあにって感じです。住民投票結果を無視した市政はどうかと思います。  
【女性、50代、鳥取地域】
- 県外者やインバウンドの外国人ばかりに焦点をあてず、現市民が楽しむ事ができるような地  
域を中心とした取組を望みます。【女性、50代、鳥取地域】
- 県内進学・就職学生に対して祝い金！！【女性、40代、鳥取地域】
- 現在鳥取県の人口は約56万人、20年後（？）には47万人となり、9万人減少すると聞い  
たことがある。鳥取市で考えると、18万人から15万人になる。私の住んでいる地区は1200  
人から800人になってしまう。少子高齢化のため仕方のない面もある。その800人のうち、  
半数は高齢者である。地区が廃れてしまうが仕方がない。同じように鳥取全体を見ても同じよ  
うになるはずである。この課題の解決はなかなか難しいけれど、何とか若い世代の人に地域  
を担ってほしい。そのためには、若い年代の人に地域に残ってほしい。企業誘致もあるがそ  
うすると現在ある企業の人材を引き抜くことになり、地元企業が淘汰されてしまう。これも  
問題となる。現在ある企業生産活動を生かしながら、地道に鳥取県らしい鳥取らしい生産活  
動を進めていきたい。農・林・水産活動を進めたいが、人材不足は否めない。そこでこども  
たちに地域・鳥取市、鳥取県のよさ、人の温かさ、人と人のつながりを体験・実感させたい。  
学校教育(小～高等学校)にかけて、地域と関わりあう体験学習活動を取り入れ、そのよさす  
ばらしさ、郷土のよさを見つめ直す場をもつようにしたい。活動を通して、よさを実感すれ

ば、将来的に地域を支えようとする意識が芽生えるはずである。そういう体験をしていないものが地域を支えようとするのは難しい。学校教育は学習内容が多くなり、時間数の確保は難しいと思う。鳥取市はコミュニティスクールを進めているとのことですので、学校と地域でこどもにそういう体験をするシステムを強化するべきである。学校も地域もいっしょに考えたいものである。【男性、60代、河原地域】

- 限られた予算で運営しなくてはならず、市政を担う方々の苦労も大きいのではないかと思います。ただ、事業縮小よりは広域化する事で、予算に柔軟性が得られるならそれもありかと思えます。広域化を望んではいませんが、安全に暮らせるという事が優先です。限られた予算を有効活用されるのであれば、居住地を少し変えてでも、安全性や快適な環境で暮らせる事の確保を望みます。【女性、40代、鳥取地域】
- 雇用の安定、子育て支援サポートの強化、高齢者福祉の増進等、少子高齢化に伴う生活基盤の安定をめざした施策が必要ではと思います。【男性、30代、鳥取地域】
- 合併したことが良いと決して思えない。まちづくりへの生きがいも失せた。まちを思う自愛も消えた。水道、下水道料金、固定資産税、統一料金化と料率上昇など負担増の政治はやめてほしい。新庁舎利用は多分ないと思う。そういう市民もいることを、忘れないでほしい。【男性、70代、鹿野地域】
- 合併で人口の少ない地域まで鳥取市に組み入れてしまいコンパクトなまちが失われ必要以上に広がった。合併前の他市町村の借金まで鳥取市が背負い込むことになった。旧市内の市民にとってメリットはなかった。今からでも合併前の（少しでも）健全な鳥取市に戻してほしい。【男性、20代、鳥取地域】
- 細かい政策については、行き届いている感じがします。一方で、人口を増やし発展していくための、大きな事業の推進が必要かと思えます。【女性、30代、鳥取地域】
- 蚕食してできた市や連携では、柔軟性は感じられない。自治体同士で繋がることを考えずに民間企業と連携を結んでいかないと産業が縮小していく一方。若者定住対策や子育て支援にどんなに手をつくしても、官民の風通しが良くなると行政の独り善がりの自己満足で終わる。鳥取県内の行政で一番危機感と発信力を感じない。本当の意味で中核市を目指すなら、米子市へ研修に行き、ノウハウや、視点を学んだほうが良い。【男性、40代、鳥取地域】
- 自然が豊か・人情がよいの2点ワンセットでアピールしている鳥取、それだけでは住民はオモロくない。時にはデッカイ花火ドカーンと打つぐらいの、遊び心も持って。オモロイ市民をひっぱり出せ。（鳥取役所内にガラス室を設定しろ。）【男性、60代、鳥取地域】
- 若者が興味や関心を持てる行政をお願いしたい。市役所のイメージや雰囲気が悪い。とても良いまちなのにアピール不足だと思います。海岸近くに駐車場ありません。【女性、40代、鳥取地域】
- 少し違うかも知れませんが、市内にたまに出る度に思う事は、どんどん景色が変わっている。田んぼがどんどん家が変わって行く。羨ましくもあるが、市内ばかり賑やかになり、学校・保育園では問題が多いと聞く。旧郡部はますます、静かになるばかり。便利さだけで置いてけぼり、定住問題を考えるのにも旧郡部にどう活気づけるか、何か希望を持ちたいものです。【女性、50代、用瀬地域】
- 人の意見をきちんと聞いて、話ができる県民性のある人間を育てられるような地域社会をまずつくっていく為に、頭をひねる鳥取市を目指す。【男性、60代、鹿野地域】
- 人口減少、少子高齢化がますます進むので、コンパクトシティを目指し、支所の統廃合や公

共施設のリストラを進め、優先順位をつけてやるべきことをしぼってほしい。鳥取駅から市役所新庁舎と鳥取大丸方面へ、ペDESTリアンデッキでつなぎ、人の流れをつくる。(姫路駅や徳島駅を参考に)【男性、40代、鳥取地域】

- 先細りの経済、人口減少の時代にあった、小さくまとまる市を目指してはどうか。効率よくまとまれば、小さくとも活気のあるまちになれるのでは？【男性、40代、鳥取地域】
- 全般的な市の政策が(言い換えれば市民が)将来目指すべき都市の構想が定まっていないように見受けられる為、今回の調査を十分参考としグランドデザインを描いた上で、未来の鳥取市民に気持ちよくバトンを渡されるような礎となる次期総合計画を組み立ててほしいと願う。【男性、30代、鳥取地域】
- 単発的な援助、催し(空家対策と言って単発的に助成すること)等をやめ、総合的にまちを開発するような対策をすること(まったくできていない)。これではいつまでたっても良くならない(困難ですが市県が民間も含め一緒になって取り組んで下さい)【男性、70代、鳥取地域】
- 中心市街地から遠いため、要望事項等が届きにくい又個人的な意見ではなかなか聞き入れてもらえないように思う。すべての事が旧市内中心に動いているように思われる。田舎の方にも目を向けてほしい【女性、70代、佐治地域】
- 鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町は合併すべきだと思う。【男性、70代、鳥取地域】
- 鳥取市として合併したことで、村落(田舎)の活気が失われたように感じます。【女性、10代、青谷地域】
- 鳥取市のまちづくりって何ですか？中心地のインフラ整備が目立ちます。中山間地の不便(交通、病院、買い物)全てが大変です。特に高齢者にとっては…！市内の電柱地中化工事(本通り駅周辺の中心地)は重要ですか？役所の移転場所は長い将来を見据えたビジョンある計画ですか？50年後を見てますか？今後、周辺のインフラ整備に莫大な費用がかかることでしょう！交通渋滞も事故も増えることでしょう！山陰は車社会です。車移動が生活の基盤です。駐車場もしかり…。もっと郊外に目を向けて下さい。中途半端な目先の計画よりも本当の意味での暮らしやすさを望みます。「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」という大きなビジョンがあるなら、ふさわしいまちづくりを望みます。全てが税金ですから。国→県→市→国民→のサイクルですから！！【女性、50代、鳥取地域】
- 文化的な施策について、より力を入れてほしいです【女性、20代、鳥取地域】

## **2. 行財政改革、職員の意識改革・サービス向上について**

- ボランティア活動、募金活動等の窓口が多すぎるように思われる。もう少し集約化ができないものだろうか？【男性、60代、青谷地域】
- 市職員の皆様にパンフレットの一枚も市民の税金で作られているという意識があるのでしょうか！！市民はちゃんと見ています！市民の税金をもっと有意義に使って下さい！！【女性、50代、鳥取地域】
- 移転後、旧本庁舎跡地の意義ある再利用をしっかりとしてほしい。【男性、50代、鳥取地域】
- 現在、土日、夕方、尚徳町で受付している業務はどうなるか。マイナンバーカードは、必要性を感じない。【男性、60代、鳥取地域】

- 固定資産税…〔課税課・収税課〕→統一課（同じ場所）にならないか。【男性、70代、鳥取地域】
- 公民館職員の人数（減）地域の拠点となるべく場所であるが仕事への意欲に欠ける人材多し。【男性、70代、鳥取地域】
- 広島市・兵庫県など、あちこちに引越して住みましたが、多くの市役所が上から目線でお役所感満載でしたが、鳥取市役所はひとつも偉ぶったところがなく、すぐ声をかけて下さるし、親切で本当に素晴らしいと思っています。保育園に子を預けて働きましたが、親の立場をこれほど考えてくださる市町村はありませんでした。手作りのエプロンが必要なところ、ならし保育があるところ、乳児を預けて働こうとすると、文句を言われるところなど、ただ預けて働くということがとても大変でしたが、鳥取市に帰ってきて他の市町村と全く対応が違うので本当にびっくりしました。鳥取は暮らしやすいです。良いところだと思っています。【女性、40代、鳥取地域】
- 高齢者に親切な受付、窓口案内【無回答、60代、鳥取地域】
- 今までの市の行政は、各地にわかれていて利用しにくいことが多々あったが、新しい庁舎では有機的に仕事が処理され、住民がいつ訪れても安心な職員の体制がとられることを希望する。質問に対しても規則、原則のみの答弁ではなくどのような可能性が示唆できるかが職員の力量だと思う。住民に納得できるような丁寧な対応を望みます。【女性、70代、鳥取地域】
- 財政・業務改革（前例遵守の業務遂行意識の改善）【男性、70代、鳥取地域】
- 仕事でも何でも、市から情報が下りてくるのが遅く、提出までの期間は短くて困ることが多いです。（そのため休みが無くなることがあります）【女性、40代、鳥取地域】
- 市の職員の方達（一部）の不親切な対応に、いつもがっかりします。【女性、50代、国府地域】
- 市民の小さな苦情や情報に対して、すみやかに現場に出むいて確かめたり対処して下さい。【女性、60代、鳥取地域】
- 市役所の移転に伴って市中心部の衰退が進んでいくことが充分考えられます。建て替えは必要でしたが従来の場所でやるべきだったと考えます。（市民会館を移転した上で）これからはこの負のイメージを払拭する努力が求められると考えます。【男性、70代、鳥取地域】
- 市役所を建て替えるメリットは何なのでしょう？あれだけ反対があったのに。税金の使い道はもっと別の所にあると思う。市民から取っている税金をもっと有効的に使ってほしい。【女性、20代、鳥取地域】
- 市役所移転に伴って、事務机等を売るという報道を見るが、そもそも市庁舎移転の住民投票までやった事業。少しでも出費を抑えるために、使えるものは使うという姿勢が当たり前というのが市民の見方ではないだろうか。売却して少しでも利益を生むという目先だけのやり方はいただけない。各職員は、一生懸命やっていて対応に不満はないが、市としての基本姿勢は市民を軽く見ているとしか思えない。【男性、60代、鳥取地域】
- 市役所職員の対応への苦情。市役所の職員の方と月に2.3回は仕事上の用件でやりとり（電話で）する機会があります。ここ数年特に感じる事が多くなりましたが、特に女性職員の方がヒステリック・攻撃的に対応される傾向が強く、たびたび唾然とさせられます。よほどストレスがたまっておられるのか仕事が大変なのかと同情心が湧くほどです。ただ推論に過ぎませんが、市役所には組織的な問題があるのではありませんか？手続き上のルールが厳格すぎて、末端の現場の人間にそのしわ寄せがおよんでいるように感じられますよ（いつも「手

続き上のルール」のことで文句を言われますので)。「民間」では経験したことがありませんね、そういう対応は。【女性、50代、鳥取地域】

- 市役所新庁舎工事中に、何度市職員に挨拶しても無視された。最低でも3~4回はされました。こちらは挨拶しているのに、このような態度はとても気分が悪いです。どう思われますか？このように市民の声を届けやすい改善を望みます。【無回答、50代、鳥取地域】
- 私は鳥取に来て30年以上になります。鳥取は役人天国、よそ者は入れるなの傾向は抜けません。観光地に投資もしないで(来なさい、お金を落とさない)これは通用しません。鳥取(県・市)の職員は井の中の蛙でもう少し県外の情報を入れたらどうですか。誰も相手にしなくなりますよ。【男性、60代、鳥取地域】
- 出生届を提出する際、「おめでとうございます」と言う言葉もなく手続きだけ進められたのは正直残念に思い記憶に残っています。全員ではないですし、ほとんどの方が対応もていねいですが、一人の方のせいで、嫌な気持ちになる人がいたら嫌だなと思い書かせていただきました。【女性、30代、鳥取地域】
- 尚徳町の市役所あとの出張所の設置をしてほしい。【男性、60代、鳥取地域】
- 新市庁舎の完成後、現在の庁舎を有効活用されるそうですが、壊すべきだと思います。改修が無理だから新しく庁舎を建てたのだというのは、勘違いだったのでしょうか？更地にして、別の企業等に空け渡すほうがよっぽど有効利用だと思います。【女性、30代、鳥取地域】
- 新庁舎に移転後も、窓口サービス、駐車場の利用等、住民サービスの向上を願います。災害に強いまちづくりを希望します。【男性、60代、鳥取地域】
- 新庁舎もできあがり(斬新な建物)、県外からの人も目を引くものだと思います。職員の方も新しい庁舎に似合った働き方、気を引きしめて、頑張ってくださいと思います。私も高齢ですが、やってもらうのが当たり前ではなく、自分の事はできる限り自分でやり、まず医療費のかからないように健康に気を付ける事位ですかネ(市に協力できる事は)。旧市役所の活用は市民(こどもから老人)までだれでも使えるコミュニティの場所になればいいなあ~【女性、70代、鳥取地域】
- 身の丈の行政をやってほしい。倉吉を見習ってほしい。【男性、60代、鳥取地域】
- 税金の使い方を合理的にして無駄なものに使ってほしくない。【無回答、50代、鳥取地域】
- 駐車場が少ないため、今の役所の後は市民が利用できるようにしていただきたい。【女性、70代、鳥取地域】
- 鳥取市の職員がデスクワークでなく、職員自ら外に出向き、自分自身の目や耳で確かめれば、どうしたらより良いまちづくりができるか、よく分かる。【男性、50代、河原地域】
- 鳥取市はムダな事にお金を使いすぎ。(市役所、バードハット、若桜街道のグレーの舗装)県外から企業を誘致する位なら、地元の企業の支援したほうがいい。誘致した企業ばかり若者が就職し地元の企業が衰退するのがなぜわからないのか？鳥取の今の現状を考えれば、行政にお金を使ってはダメ。住民税なんてありえない位高すぎる。市は人員削減するべき。【男性、40代、鳥取地域】
- 土曜日の市役所の運営を望む。防災無線が自宅から聞こえない！(スピーカーの方向、風向き)の影響？【女性、40代、鳥取地域】
- 二転三転して、結局新しい市役所ができた。この件については、納得いかない所も多かった。

これからしっかりと、市民に開かれた市役所であることを希望する。これからの若い人たちの大きな負担にならないように望みます。【無回答、60代、鳥取地域】

- 平等なサービスとは、同じサービスを提供する事ではない。(例) 同じ仕様の公民館では地域によってはミスマッチ。【男性、60代、鹿野地域】
- 防災行政無線の放送は朝、夕、くり返し2回お願いしたい。統合前の各保育園の再利用は、事後でなしに事前に検討する必要がある。公民館の職員は削減すべき。【男性、60代、用瀬地域】
- 無駄な公費を使わないでほしい。【無回答、50代、国府地域】
- 立派な新庁舎ができましたね。住民が庁舎に行きやすく、親しみのある場所である中で、市の発展を進めていってください。【女性、70代、用瀬地域】
- 鳥取市～自宅の郵便手紙葉書は老人には、大きな字でわかりやすく説明を詳しく書いてほしい。特に数字が沢山書いてあるのは理解しにくいです。【女性、70代、鳥取地域】

### **3. 広報・情報公開について**

- HPに関して 一方的情報発信で、意見など含めてコミュニケーションの2Wayになっていない。ポジティブな情報発信ばかり。深い掘り下げた問題解決がされていない。東京への情報発信には熱心だが、関西では余り聞かない(視点が鳥取の人と関西の住民とは異なる)。特長がなさ過ぎる。→鳥取の独自性がない。(マーケティングがなされていないし、ブランディングが戦略的でない)【男性、70代、鳥取地域】
- すごい鳥取市を使うことを止めてほしい。【女性、40代、鳥取地域】
- シティセールスの向上(TVの活用をうまく)。市の中心的シンボルとなる鳥取城の建立。他府県や市町村に比べ、非常に下品である。へたくそである。【女性、70代、鳥取地域】
- ホームページの書式の変更があれば、迅速に行ってほしい。以前、ホームページから取得した申請用紙を持参したところ、これは古い用紙だと言われたことがある。アンケートの質問が多い。もう少し少ないほうが答えやすい。【女性、30代、鳥取地域】
- まずは分かりやすく、タイミングの良い情報提供、共有。【無回答、50代、鳥取地域】
- 一方的に市報を止める市はどうかと思う。同じような行事には協力しているのに。市報を止めるとは、どんな市か。それぞれ家の事情もある事忘れないで下さい。【男性、50代、鳥取地域】
- 計画に対する進捗状況や結果等を機会を設けて、知らせる事を望む。机上の計画ではなく、現況を踏まえたものにしてほしい。【男性、60代、鳥取地域】
- 県は情報公開や県民の声の公開などが充実しており、行政の情報が県民に伝わっているが、市は全く市政の情報が伝わってこない。県以上に情報公開を進めるべき。このようなアンケートを回答する前提として市政の動きが見えないため、意見・提案を出しにくい。また、県の県民電子アンケートやパブリックコメントのように、もっと簡単に意見を出せるようにすべき。【男性、30代、鳥取地域】
- 個人的にですが、今までポストに入れて下さった市報が令和になった5月から届かなくなって…そういう体制が変わったのでしょうか?お年寄りで市報を取りに行けない家庭や、ホームページも分からない方もいらっしゃると思いますので、今いちど、チェックをお願いいた

します。【女性、30代、国府地域】

- 公式ページが見つからない。探したい情報が探しづらいので、少しずつでもいいから見やすく変えてほしい。【女性、30代、鳥取地域】
- 国、県、市の重要文化財、有形文化財、魅力のある建物等を随時、市報で紹介してほしい。【女性、70代、鳥取地域】
- 昨年まで東京に住んでいましたが、東京から鳥取の情報はほとんど入ってきません。数年住んでいて、らっきょうが鳥取産であることを認識した程度です。鳥取は文化振興や、各種施設に力を入れていて、他県に比べても充実した設備がありますので、それらはもう充分だと思います。なので、何か美点で知名度をあげることと、他県から公共交通機関でのアクセスのしやすさを強化されると良いのではないのでしょうか。【男性、30代、鳥取地域】
- 市報が来ない。市民税は同じように払っているのに。町内会に入っていないから？町内会と市報に関係あるの？【男性、40代、鳥取地域】
- 中国道佐用ジャンクションに鳥取市案内看板を出し鳥取市のPRを行う。【男性、40代、鳥取地域】
- 鳥取市報の配布は必要ない。私や（他の人もそうだという）ページも開かずそく捨てている。【男性、60代、鳥取地域】
- 福岡から鳥取にIターンされた方に「鳥取の方は自分の県にいいところがあるのに、その良さに気づいていないのか、PR下手で推しも積極性も低い」と指摘を受けたことがありました。【女性、30代、鳥取地域】

#### **4. 住民参画、住民の声の反映について**

- 意見を言っても伝わってない。提案を聞き入れる耳を持っていない。変わらなければいけない事、理解できているようでしていない。あの市民選挙は何だったのでしょうか？立派な新市庁舎、市民の声を聞けないのなら聞かないほうが良い。不信感でしかない。【女性、40代、鳥取地域】
- 各支所からの意見を尊重してほしい。【無回答、70代、福部地域】
- 高齢化対策も大事だとは思いますが、若者対策もお願いします。中心市街地だけでなく、中山間地域にも足をはこび、意見をきき、維持や整備などをしてください。意見が反映され、きちんと対策されることを心より願っています。【女性、20代、福部地域】
- 市民から見ると、やはり役場というのはどうしても敷居が高く感じられる。いい面でもあり、デメリットになる場合もあると思うので、意見交換会などを実施されているのは本当に貴重な機会だと思う。もっとたくさんの市民が、市政に興味を持ち参加できるように、これからも続けてほしい。【女性、30代、鹿野地域】
- 市民が気軽に意見が言える場を提供してほしい。市長への手紙や意見募集など、昔の手段で今の時代に合わないと思う。今の状況では、ある程度の年齢の人しか意見を言わないと思う。【女性、30代、鳥取地域】
- 市民に意見をきくフリをするのはやめてください。「地域の誇り」等と行政の無策による衰退ぶりをごまかすためのまやかし言葉・スローガンは不要。客観的に現実を見て判断する能力が若者には必要。自分のこどもを将来鳥取に住ませたいなどという気持ちは全くわからない。

【女性、40代、鳥取地域】

- 市民の意見を取り入れ易い組織、制度として下さい。【男性、50代、鳥取地域】
- 市民の声が届くようにしてほしい。【女性、60代、鳥取地域】
- 実際に地域を見てみる（歩いてみる）ことにより、こうしたほうがよいとか、より良いまちづくりに向けてのヒント、考えが得られるかもしれません。三現主義の活動を更に活発的に行っていくのも良いと思います。個人的には冬の雪対策（除雪）は高齢者には有効と考えます。【男性、50代、鳥取地域】
- 住民の要望事項の検討結果を、採否に関わらず開示すべき。【男性、30代、鳥取地域】
- 必要のない物にお金を使いすぎている。もっと市民の意見をきちんと聞いて、ムダ使いはやめてほしい。【無回答、60代、鳥取地域】

## **5. 住民負担の軽減について**

- 公共（水道代）、県民税等々の税金取り過ぎだ。老人保険等々高すぎる。年金生活者に対しての思いやりがまったく無い。65才以上で40年以上年金支払った者に対しての数々の税上記取り過ぎではないのか。我々65才以上は18才の時支払い55才からの年金が10年も遅れ減らされています。国はサギではないかしら。不満です【男性、60代、鳥取地域】
- 市指定のゴミ袋、値段が高いと思いました。【女性、20代、鳥取地域】
- 水道水は美味しいですが、下水道代が他県よりとても高く、高齢になると支払えるのか心配です。【女性、50代、鳥取地域】
- 水道料金が他の自治体に比べ高いと思う。【男性、50代、鳥取地域】
- 税金、安くして下さい！【男性、60代、鳥取地域】
- 税金が高い。こども3人もいるのに、住民税すごく高い。届く声ばかりに対応するのではなく、声のない所も見えないかな？現役で主力で働いている世代は、行政に不安、不満があっても、それに関わる時間がない。一部の有力者や行政に詳しい人だけが制度をうまく利用し、多くの方は、有利な制度を知らないままと思う。母子家庭への手当ても、十分な支援がある（ありそう）家庭もあり、本当に必要な家庭への援助が充分でないように思う。【男性、40代、鳥取地域】

## **6. 地域コミュニティ・地域活動について**

- アパート等入居者の自治会加入について。地区内にアパートがありますが入居者が自治会に加入していないため、誰、何人等全く情報がありません。災害が発生した場合、情報がないため救助や支援から除外される状況になると考えます。また、地域の活性化や防犯対策においても地域のコミュニケーションは必須ではないでしょうか。私は、市条例でアパートのオーナーや管理人に対し入居者が自治会に加入しなければ賃貸できないよう義務化すべきと考えます。【男性、60代、気高地域】
- まちづくりにおいては、現在住んでいる人、他地域から来た人の2通りに対する対応を考えなければならない。田舎、伝統があることは良いが、昔ながらを重視するあまり他地域から来た人には不親切、暮らしづらい環境である。他地域から来た人がまず行くのは役所。役所のシステム、スタッフの対応には問題が多い。役所に限らずだが市民の声、クレームを上げ

ても改善されることは感じられない。核家族、一人暮らしが増える中、こどもありき町内会ありきの対策も、無理がある時代という事を年配の人を含め理解が必要。【女性、40代、鳥取地域】

- 安心・安全・快適なまちづくりは地区単位で取り組み推進すべき。地区内のまちづくりが良い成果を出せる工夫・努力が必要。鳥取市全体で考えるべきではなく、地区単位で取組ができるような、施策や支援を行っていただきたい。【男性、50代、鳥取地域】
- 活動内容が多すぎて、たまの休みを地域の活動に時間をとられると、家での生活に影響がでる。地域にしばられ住みにくい。【女性、40代、鳥取地域】
- 高齢化が進んでいるが、一斉清掃や雪かきなど元気世代の中・高校生の参加を希望します。部活等あるかと思いますが、地域活動は将来きっと役に立つと思います。幼少の頃から継続して関われることで、いろんな世代の意見も吸収できると思います。【女性、60代、鳥取地域】
- 祭りなどの地域行事について表向きは良いが、一部の者の言動で動き、参加出席できない者への非難排除が伺える。【男性、70代、鳥取地域】
- 山間地域を元気にしてゆく努力をしてほしい。移住者を手厚く支援してほしい。優秀な人材を県外から迎えて、共に協力して地域を発展させてゆきたい。【男性、60代、佐治地域】
- 私の暮らしている地域は中山間地で、田・畑がだんだん手入れできなくなり、人との出会いも少なくなり、人の声も日によっては聞けないような状態です。近所付き合いも減り、60歳以上の方がどうにか地区内の付き合いをして、60歳より若い人は顔も見たことも無いといったこともある生活の状態です。【女性、60代、鳥取地域】
- 自治会が市役所の下請けみたいになっていると感じる。【男性、50代、鳥取地域】
- 若桜街道の空家を利用(高齢者の利用しやすい「しゃべり場」あればいいと思う。こどもSOS、こども食堂。教育学部大学生対応)。鳥取市が家賃負担する。【無回答、70代、鳥取地域】
- 少子高齢化が進む中で、一人暮らしの方が増えています。血縁から地縁へ、今後は地域との関係が重要になると考えますので、お互いに支え合って生活できるまちづくりの推進をお願い致します。【女性、50代、国府地域】
- 地域コミュニティを大切にす施策とともに、地域で解決しづらい(できない)迷惑住民への対応(とくに田舎)策を、真剣に考えてほしい(具体的にはやめます)【男性、60代、鳥取地域】
- 地区公民館は害にしかになっていない。多くの役を村に振り付け、参加しないと村から出した役の人をいじめている。強制参加じゃないふりをして陰湿である。村民の多くの方がほとんど困っている。【男性、60代、鳥取地域】
- 中山間地区に住んでいるのですが、行政と関わるには、公民館だけです。もう少し公民館が住民全体に心を尽くしてほしいです。限られた人たちだけが出入りしていて、広い範囲のウェルカムが無いのでは…。喫茶店や商店も無いような所なので、住民が自由にコーヒーでも飲みにいけるような、コーナー作りなどしてほしい。公民館にもう少しガンバッテほしい。高齢者が多くなって行く中で、参加できる行事が少なすぎるので。年寄りに優しい地域づくりをお願いします。【女性、70代、鳥取地域】
- 鳥取市は自然豊かで、自分自身レジャーなどを通して自然と関わりながら、ゆっくり時間をすごせる所に魅力を感じています。今後も近隣の連携都市と協力し、周辺地域も含めた自然

の保全とともにお祭りなどの文化のさらなる発展、子育てしやすく、障がい者やお年寄りもみんながいきいきと生活できるまちにしてほしいです。そのためにたくさんのコミュニティを産み出し、色々なコミュニティが重なりあい、さらに大きなコミュニティになるような空間を造ってほしいです。また、大学生は県外から来ている人も多く、大学生と地域の人をつなぐようなコミュニティを作って、県外ともつながる大きなコミュニティになればと思います。【男性、20代、鳥取地域】

- 部落、地区の行事が多く、出ないと変な目で見られる感じがあるので、個人として尊重できる鳥取市、社会になってほしい。そういうことができれば鳥取市も住みやすくなり、出ていく若者も少なくなる。もし、行事などが多く、とても鳥取市の職員が足りないのなら臨時の職員をたくさん入れてその人達にやってもらう。そうすれば雇用対策にもなる。そういう税金の使い方はいいと思う。あと市職員の人は給与が高すぎるのでアンケートを行い適正な給与にしたほうがよい。市職員の人は知らないと思うが、普通の庶民の人達はその話がよく話題になっている。そのへんをよく考えたほうがいいと思う。【男性、40代、用瀬地域】
- 魅力ある地域作りは、ご近所との繋がりコミュニケーションが第一と考える。公民館主体の地域活動も大いに役立っていると思うが、活動参加者が特定化される傾向にあり、活動を支える多くが65歳以上。若い層ほど薄く特に、公務員はその代表的な存在に感じられる。一斉清掃、避難訓練、レクリエーション、ゴミ収集所の清掃、町内会役員などの参加意欲が薄い。自分のまちづくりに関心を持たず、地域に投げかけるだけでは何を企画しても一時のものであり、将来につながる期待が持てない。今を支えている世代が維持できても、先が見通せません。十年後からを、支える世代の育成を市として取り組む姿勢が必要であり、公務員こそが地域に携わり、世代間の交流、地域行事の整理 代案を含め中心となる存在になってほしい。将来に期待できない我々は、話の通じる世代のご近所と助け合いながら、身近な活動を通し生活の一部として過ごせたらと思います。次に、自治会を通して国勢調査員の選出依頼を受けますが、大きな負担です。留守宅、非協力的な世帯が多く、国勢調査への理解度が低すぎて迷惑を被るばかりです。せめて調査員の区割りを町内会単位とし、他町内へまたがる区割りを止めるべきと考えます。手当を出すので了解してほしい立場で臨む市担当者こそ、地域の実情把握が足りてないし、調査員が快く仕事できる環境作りには知恵を出すべきと思う。【男性、60代、鳥取地域】

## 7. まちの賑わいづくり・商業施設について

- 旧市役所跡の使い方では街のにぎわいが違ってきますので、その辺りの進め方をよろしくお願ひします。駐車場との声もきかれますが…。消費税が10%になっても立ち寄ってみたいと思わせる施設(文化・飲食などなど…)は?市にも収入が入ってくる施設、人が集まる施設、いつも思いますが特色のある各地域を作りたいです。気高地区は○○、河原用瀬地区は○○、旧鳥取市は○○、国府は○○、サービス、生産、販路など考えれば面白くなります。がんばってください【男性、60代、鹿野地域】
- 駅ナカ駅マエ再生創生まちづくり事業のもと、多額の助成金による鳥取大丸の改装リニューアルオープンがありました。一見表向きは華やかで活性化に向けてとはあるものの、依然内部の経営状況は厳しく、企業自体の真の再生創生に向けた自助努力も之しいのか、頂いた助成金でホントに再生創生されるのか懸念されてやみません。助成金とは、一体どういう使い方を善しとされて渡されているのでしょうか?企業内の問題は、何より企業自らで解決して頂くのが筋ですが、助成をされる側として、そもそもそういった経緯についても、公開開示はされていますでしょうか?助成金とは税です。民から頂く税=民に対するシメシとされて改めて、助成することの意義、助成したらそれっきりにならない=企業も助成を受けたのだ

から、だからこそこうあらねばならないという、果すべき役割・使命・責任感を考えさせる、させ続けるべく市は市で、企業に対し逆に強く課せるものは、もっともっと必要だと思えます。助成したら、しっぱなしではなく、もう一歩も二歩も踏み込んだ形で、税が真に活かされるよう、民にしっかり応えてほしいと思えます。【女性、50代、鳥取地域】

- アウトレット施設の誘致【男性、10代、河原地域】
- グルメに興味がありますが、郷土料理が食べられるお店が少ない（私は、県外出身者です）【女性、50代、国府地域】
- まず市の中心の活性化に努める。たとえば駅～県庁、高知の日曜市みたいに定期的に軽トラに100台とか道路を一日中市民に開放。シャッター通りのシャッターに、期間を区切り賞金をつくりシャッター絵でもアニメでもいろんな芸術人を。駅～県庁までまず何でもいから歩かせるイベントを春夏秋冬と定期的実施すれば1年2年と増えていくのではないか。しようもないことでもいいから金をかけず名誉No.1とか、とにかく第1回いろんなことを継続してやって見ること。【男性、60代、鳥取地域】
- まちの賑わい作りとして、駅前とその周辺をどうにかしようとしているけれど、中心部から少し離れたところのほうが発展しているし、車社会になって良いるので、近くに車を置けない所には行く気がしない。中心部は行きにくいし、周辺部のほうが住みやすい地域が増えている。駅前のバードハットって、いったい何のために作ったのって皆が言ってるよ。【無回答、60代、国府地域】
- もっと、こどもと外食できる場所が増えると嬉しいです。こどもと楽しめるレジャー施設も増やしてほしいです。【女性、30代、鳥取地域】
- 映画館シネコンと大学キャンパスを若桜街道～湖山に作ってほしいです。若い人は新作の映画が観たいから（あと、服が欲しいから、ライブが見たいから←これはしょうがないところもあると思う）土曜朝8時の高速バスで大阪に出て行っています。【男性、20代、鳥取地域】
- 映画館を増やしてほしい。駅前に車の駐車場を増やしてほしい。【男性、30代、佐治地域】
- 駅（鳥取）前の商店街があまりにもさびしすぎると思えます。大丸もがんばるみたいですが、まあ時間の問題ですよ。感じます。何かとみんなジャスコですよ。行く所がありません。まあ何もなくて単純な鳥取市でもいいかもしれません。が、ダメな人もたくさんおられるかと…。【男性、30代、鳥取地域】
- 駅周辺の空洞化が著しいので、駅周辺にどう客を集めるかが鍵になるかと思う。ポツリポツリとJA直売所やこだわりのレストラン、ギャラリーがあるので存在を知ってもらうことが第一歩のような気がする。駐車料自体、岡山や倉敷市、札幌市と比べても安いので駐車場の場所を知ってもらうことも。但し市営の立体駐車場は高いので恐れられているが。【男性、50代、鳥取地域】
- 駅周辺を活性化する必要性を感じない【男性、20代、鳥取地域】
- 駅前のさびれたまちを何とかして下さい。【女性、60代、鳥取地域】
- 我家の行動範囲は、鳥取市（鹿野町含む）、岩美町、新温泉町です。買い物しても、その地域特定のお得なお買物券があるなあーとよく店で見かけますが、どれも使用する立場ではありません。また、観光客も車で2時間以内ならすべて周遊すると思えます。市や町の垣根を越えた、消費者のお得な買い物ができる方法を考えてほしい。観光情報も広く入手できるようにしてほしい。【女性、50代、鳥取地域】

- 観光にせよ商店街の発展にせよ、交通の便、手段、車だ、駐車場、土産品屋、もてなす精神、人を増やす、泊（とどめる）、道を狭めて客留り、安心して買い物ができる。【男性、70代、鳥取地域】
- 近場での買い物が不便。コンビニなども近くにないのが不思議に思います。【女性、50代、青谷地域】
- 空店舗の解消、市街地の空洞化をなんとかしてほしい。駐車場の設置と無料解放、店舗の一階を貸し出し二階以上を住居として、街のにぎわいをはかってほしい。100円バスの充実は、ありがたくいっそう活用しやすい方向でお願いしたい。市立図書館をもっと街中の中心に、映画館や演芸場をもっと充実して気楽に集まり楽しめる企画を計ってほしい。【女性、70代、鳥取地域】
- 個人的な意見として、鳥取駅前（若桜街道）が閉散としている限り、大きな発展は望めないと思います。【男性、40代、鳥取地域】
- 娯楽施設が少ないように感じる。外出といえばイオンか県外、鳥取市の映画館をもっと大きくしてほしいです。【男性、20代、気高地域】
- 広い土地を利用して、アウトレットモールなどの大型商業施設を作るなどすれば、観光客も増え、若者の働く場所も増えるのではないかと思います。全国チェーン店も増加すべきです。仕事が少ないと感じます。アウトレットであれば、遠方からも観光客が来ます。公共交通機関も、特にバスの時間が不便に感じます。人口が少ない、利用者が少ないから仕方ないと思います。若者に来てもらえるように、活性化するしかないと感じます。【女性、20代、鳥取地域】
- 昨今の市の政策、中心市街地活性化事業として空き家のリノベーションや役目を終えた公共施設の利活用等の検討に力を入れているようである。既にあるものを有効活用するのは町並みの継承や解体廃材の減少等、良い面が多少あるのは十分承知であるが、先ずは残すべき建物、残さなくてもよい建物をきちんと仕分け・峻別し、議論をする事が大事である。全国的な人口減少が叫ばれる中、団魂の世代が健在なうちに、壊すものは壊すとしていかなければ、この先、解体費用、残す場所は施設や管理運営に伴う維持管理費を市として予算捻出できなくなる時代が来ると危惧する。【男性、30代、鳥取地域】
- 市街地のお店、若者や子どもが行く所を作してほしい。商店街の空き店舗や古錆びたままの状態が何とかならないのかなあと常々思う。【女性、40代、鳥取地域】
- 市内がシャッターがおりている店が多くて寂しい。いっそのことオシャレな住宅にして安く使えるようにしたら。【女性、70代、鳥取地域】
- 施設の整った映画館が無いために、その目的での経済活動が市から流出している。利用頻度の高い高校生、大学生が気軽に行ける場所にあるべきと考える。【女性、30代、鳥取地域】
- 若桜街道が死に街道にならないようにしてほしい。色々なイベントもやってほしい。 【女性、60代、鳥取地域】
- 商業施設を増やして下さい。映画館をレベルアップして下さい。レジャーやショッピング、足りないと思います。それに伴い、交通機関をもっと充実させるべきです。高齢者も若者も移動手段が限られる人が多くいる中で、本数の少ない公共交通機関はほぼ意味をなしていないと思います。店が増えても行くまでにはならない。【女性、20代、鳥取地域】
- 商店街がほとんど機能していない。もう復活は望めないなか、新たに鳥取市の特産（あらゆるジャンル）を集めた集合体（お店）を設立（たとえば JA グリーン）のような、誰でも持

ち込める 地元の農業、漁業、商業等の活性化を図っていく。鳥取市民の人情、心意気、味わえるお店の集合体、拠点を考えてほしい。【男性、70代、鳥取地域】

- 静かで住みやすいが、スーパーが無くて不便さを感じる。【女性、60代、鳥取地域】
- 中心市街地の活性化対策と移転後の市役所の跡地利用を早急に決定してほしい。【男性、70代、鳥取地域】
- 中心市街地の計画的な再構築（駐車スペース等も含めて）【男性、60代、鳥取地域】
- 中心市街地の思い切った再整備(大型商業・娯楽施設等 集客力 up ができる施設導入／大型駐車場付き)【男性、70代、鳥取地域】
- 中心市街地周辺にもっと買い物できる所がほしい。【男性、50代、鳥取地域】
- 鳥取駅周辺から県庁までが、もっと賑わうといいなと思います。県庁所在地としては寂れすぎではないでしょうか。駐車場代や交通費を払ってでも行きたい！と思うようなお店がたくさんできるといいです。(パン屋、雑貨屋、映画館など)【女性、50代、鳥取地域】
- 鳥取駅周辺の整備・活性化による市民の集客と観光客の受け入れを進めてほしい。【女性、30代、鳥取地域】
- 鳥取駅前の商店街の活性化を望む。本通りを見ているとシャッターが閉まっていてさみしい。鳥取大丸もリニューアルしているが是非成功してみんなに足を運んでもらいたい。やはり駅は鳥取の玄関なので鳥取アピールができるようなモニュメントなりをして他県の人を迎え入れられるようにできたらいいと思う。【女性、50代、鳥取地域】
- 鳥取駅前周辺地は鳥取の顔です。駅前商店街の活性化は必要不可欠だと思います。例えば、駅周辺に大型の駐車場整備、ショッピングや飲食店の誘致などして、駅前周辺を活性化してほしい。県外の方と会った時、皆口を揃えて言っているのは、鳥取の駅前は何も無いなあと言っているのが、寂しい限りです。【男性、50代、鳥取地域】
- 鳥取市の中心地、特に山すそに住む私達は買物難民になっています。コンビニは野菜や魚、生鮮食品は少ないし売っていない。できることなら市役所の跡地にでも小さなマーケットのようなものができてくれたらとてもありがたいです。歩いて行ける所にそういうものがほしいですね。そしてちょっとコーヒーでも飲める所があれば…皆がたちよれる所があれば幸いです。【女性、60代、鳥取地域】
- 鳥取道に道の駅、コンビニを増やしてほしい。気高町にスポーツジム、トライアル、温泉を設置してほしい。【男性、20代、気高地域】
- 日本海に面していて、自然も多い県なので、それを活かした水族館・動物園など何らかのレジャー施設を作ってほしい。市内に1つでもいいから大きな映画館がほしい。【女性、20代、鳥取地域】
- 買い物やレジャー施設など、遊べる場所が少ない。映画館を作ってほしい。駅周辺に、無料で市民が使える駐車場があれば、もう少し街中に人が増えるのでは？バードハットや新市役所などの施設に投資するなら、市民が楽しめる娯楽施設や、観光客に喜んでもらえるようなものを作ってほしいです。普段の生活は快適に過ごせますが、休日に楽しめるような場所がなければ、若者が都会へ流れることは防げないと思います。【女性、40代、鳥取地域】
- 博物館、公共施設等が立ち上がった折に、色々な施設が集まるようなまちづくりが必要と思う。おもちゃ博物館ができて以来、周辺に飲食ができるような店の出店がなかった。まちな

かに拠点となる施設ができた折に、この拠点を核にして、賑わいをつくり出す考案が必ず必要だと思えます。鳥取市政のリードにより、まちづくりをするコーディネーター或いは提案するグループの出現に、期待したいと思えます。鳥取砂丘に砂の美術館だけでは足りないです。小さなまちづくりを考えて下さい。【男性、70代、鳥取地域】

- 繁華街が極端に小さく寂しい。映画館など娯楽が無く若者が定着しにくい。田舎暮らしはのどかで良いが、飽きるし不便。「すごい鳥取」、「地鶏ピヨ」などネーミングがダサく、意味が伝わらない。自然を前面に出すことはいいが、それら良い景観の望めるホテルや旅館が無く宿泊する楽しみが無い。人は穏やかで良いが、皆がそろって米子より都会と思っているところが移住者としては不思議。天然温泉があるのに、設備が古く宣伝も伝わってこないため資源として非常にもったいない。ジオパークは良いが、マリンレジャーが少ない。古い駅、古い商店街、県庁所在地でこの規模は他県で見た事がない。自治会などの協力も仰ぎながら、無駄を削って集中的な都市開発をした方がよいと思う。【男性、40代、鳥取地域】
- 無料の駐車場をもっと増やしてほしい。休日にイオンしか行く場所がないので若者が遊べるところが増やしてほしい(映画館の上映数を増やしてほしい)。服を買う所を増やしてほしい。鳥取駅の1Fにイスを設置してほしい。本通りの駅前には賑わってきているが、鳥取県庁周辺が閉散としていて寂しい。【女性、20代、鳥取地域】

## **8. 観光振興・レジャー・イベントについて**

- 50mプールや室内プールを造ってほしい。若者がもっと楽しめる施設を造ってほしい。【男性、10代、鳥取地域】
- しゃんしゃん祭の時、他県の方が一緒に踊って下さっているのを見るととてもうれしくなります。若い人達も頑張ってもらっている姿を見てうれしくなります。ただ前夜祭の踊りの振り付けは、よさこい祭り化しているように思います。【女性、60代、鳥取地域】
- しゃんしゃん祭りのトイレの確保→かなり少なく混雑して困った。観光客はもっと困ったのでは。幼児や小学校低学年の施設は充実しているように思います。しかし、わらべ館等は高学年になってくるとつまらなくなってくる。身体を使って遊べるような施設が必要。それが無いのでゲーム…。友達と集まってもゲーム…。雨の日でも遊べる屋内卓球場、スカッシュ、バッティングセンター等あればいいと思います。遊園地、スケート場、科学館等こどもが行きたい場所がない。アウトドア(山や海)が魅力的でも、こどもだけや体力のない大人は遠出が大変です。鳥取市中心部に若者が歩いて移動できるようなお店や施設が必要かと。【女性、40代、鳥取地域】
- なぜ鳥取市は砂丘しかないのですか?とにかく大人もこどもも楽しめる場所が一つも無い。島根県に行ったり県外も相当行ったけれどこどもも充実してますよ。なぜ鳥取はなにもないのですか?なぜ水族館か、動物園、遊園地等々1つでも造ろうとしないのですか。淋しいまち。【女性、70代、鳥取地域】
- レジャー施設などを増やしてほしい。【女性、20代、福部地域】
- 夏の祭りで芸能人に来てもらうのですが、歌手漫才の人(若い人2~3組)をお願いしたいです。見に来る人も盛り上がると思います。できたら、駅前のステージで(風紋広場)お願いします。(前夜祭)【男性、60代、鳥取地域】
- 外国人の為のフリーWiFiを街中で使用できるようにしてほしい。【女性、50代、鳥取地域】
- 観光、レジャー(海外よりも含む)に力を入れているように見受けられるが、景気、世界情

勢に左右され易いので、慎重に取り組んだほうが良いのでは？と思う事がある。【男性、50代、鳥取地域】

- 観光、若年層でも楽しめる場所をつくる。【女性、10代、鳥取地域】
- 観光に力を入れ、県外の人を呼ぶ。海や砂丘の施設を整え、充実させる。娯楽の場を増やす、大型映画館など。【女性、50代、鳥取地域】
- 観光を充実させたいなら市民の声を聞くことも必要だと思うが、専門家の意見も参考にすべきだと思う。【男性、40代、気高地域】
- 観光資源は限界もあるし、まず外から人を集める事ばかりではなく、現在の鳥取市民の満足感を高める必要があるのでは？都市のレジャーを用意するより、アクセスを容易にして、ホームは鳥取市で生活できる。それが、一番都合が良いと思える体制づくり。医療（米子や岡山に行かなくても）教育（全国水準の高等教育）交通弱者目線の整備。防災対策。遊びは都会、住むなら鳥取。住民が増えたら成立する仕組みは分かりませんが、個人的にはこれからも住み続けたいので。【女性、40代、国府地域】
- 観光できて大変良いと思います。レジャー施設も利用してとても助かりました。【男性、70代、鳥取地域】
- 近年、しゃんしゃん祭だけが大きく宣伝されている印象があるので、聖神社の氏子としては、市街で歴史ある聖さんの大祭についても、もっとクローズアップして活性化していてもらいたい。【男性、30代、鳥取地域】
- 湖山池に歩行者・自転車のための周回道路を作り、マラソン、自転車、散歩など、老若男女が、健康のため楽しめるようにする。鳥取市にスケートリンクを作り、老若男女が1年中楽しみ、健康推進となるようにする。特に小・中・高の児童・生徒の体力が全国平均を下回っており、冬でも身近に利用できるスケートリンクは、必要な施設と考えます。魅力あるまちづくり、①教育②医療③福祉で全国の中でも充実すれば、人口減から人口増になると思います。【男性、70代、鳥取地域】
- 江戸期の宿場の安宿を復活して、徒歩旅行のできるまちになるとよい。【男性、60代、鳥取地域】
- 今、スケボーが東京オリンピックの競技にもなり、鳥取市にある仮スケボー場（市民体育館の旧プール）には、多くのこどもたちが来ているのですが、うれしいことに手狭になってきているので、広いちゃんとしたスケボー場があればいいなと思います。息子もスケボーにはまったのですが、冬は雪や雨でできず、夏は照り返して暑すぎ…今はスケボー場へ行きたがらなくなっていました。キチンと整備していただけたら、こどもたちも上達するし、人も遠くから集まったり、まちも活性化するのではないかな？と思います。【女性、30代、国府地域】
- 砂丘や浦富海岸など魅力的な自然を通じたアクティビティが好きだ。若い人たちにも、年配の人にも自然のもたらす食の恵みや、遊びの選択肢の多さはもっと見直されてもいいのではないかと思う。人間の力でつくるのは不可能なものなので、代わることのない観光資源としてもっと活かしてほしい。【男性、30代、鳥取地域】
- 砂丘観光の次に継げる強力な観光ルートがもっと有ったら良いと思います。【女性、70代、鳥取地域】
- こどもが遊べるレジャー施設が少ない。わらべ館の大人の入館料を無料にしてほしい。高すぎて利用できない。【女性、30代、鳥取地域】

- こどもを連れて遊べるところが少ない。公園、わらべ館、夏はこどもの国のプールや海。夏にフォーカスすれば充実していそうな気もするが、他の季節が困る。もっとみんながワクワクするような施設やイベントや意外とある鳥取のいいところを PR するようなことを考えだしてほしい。【女性、30代、鳥取地域】
- 市の美術館がないのがとても残念です。ぜひ美術館を建ててほしいです！！【男性、70代、鳥取地域】
- 市民体育館辺りに雨天でも利用できる健康増進の施設が欲しい。例えば、体づくりなどが簡単にできる散歩コースなど、市民が気軽に集える場所を、情報交換ができるような居場所としての施設などを望みます。【男性、60代、鳥取地域】
- 若者が好むイベント、音楽コンサートで歌手、芸術分野を積極的に推進する（定住できるような土台をつくる）【無回答、60代、鳥取地域】
- 住みたい市日本一になれるような環境整備。美しい風景に努める。鳥取市10景を指定して、ここの中心に整備することによって、県内県外の方に来てもらう→先ずは、選定を公表。例、砂丘、鳥取城跡、霊石山、大崎城跡、河原城、景石城跡、空山。【無回答、70代、鳥取地域】
- 新しく観光施設等を造るのではなく、今あるもの、歴史あるもの、自然豊かな土地を大切に、美しく手を入れて保って（リフォーム等を含め）ってほしいです。今後の高齢化社会へ向けて車がなくても生活可能な街にしてほしいです。交通の便、買い物（車がなくても買った物を家へ届けられるようにする等）、病院通い等、生活しやすい街になれば住み続けたい人も増えていくのではないのでしょうか。【女性、40代、鳥取地域】
- 誰でも、運動、スポーツなど、自由に使用できるスポーツ施設があれば良いと思います。無料で使用できる施設などは難しいのでしょうか？【女性、60代、鳥取地域】
- 鳥取市には娯楽施設が少ないと思います。こども共々、映画を見るのが好きですが、鳥取市の映画館は古く座席なども狭く汚いイメージで行く気がしません。見たい映画もやっていない事が多いので、倉吉や米子にわざわざ行っています。周りの友人もこどもを連れて遊ぶ所が米子のほうが多いからと米子方面に行く人が多いです。逆に米子の友人は鳥取へは、ほとんど行く事がないと言っていました。【女性、30代、鳥取地域】
- 鳥取市の自然の良さを県外へ発信していく事で、観光客が増えたり、帰省したいと思うこどもたちも増えると思います。【男性、50代、鳥取地域】
- 鳥取市は海・山もあり、住みやすい環境ですが、市内外の方が楽しめるレジャー施設や観光地が少ないので、もう少し充実させれば活気が出るのではと思います。あと、若者が定住できる就職支援や企業誘致を行えば定住効果が上がると思います。【男性、40代、鳥取地域】
- 魅力的な行事等があっても、なかなか参加できないことが多いので、同じような行事が何回かあると参加しやすくなると思う。【女性、60代、鳥取地域】

## 9. 定住・交流について

- 移住・定住は全国どここの地方でも行っていることなので競争があり、かける鳥取市の予算も膨れているように感じます。目先を変えて移り住むのではなく「鳥取らしさ」を前面に出して（人口の少なさ等）昔からある地方の暮らしを発信するほうが、新しい鳥取の明日があると思います。青谷町はコンビニもないことを逆手にとって、月夜の美しさ星空が町なかでいつでも自然に目にすることの素晴らしさがあります。【女性、60代、鳥取地域】

- 若者流出を防ぐ方法を真剣に考えているか。【男性、30代、鳥取地域】
- 大阪府堺市から鳥取市へ移住しました。地方交流を楽しんでいます。是非、交流を促して近くでも人がいろんな所へ行くような地域になってほしいです。【男性、30代、気高地域】

## 10. 道路整備について

- 高速を降りて、浜村温泉へ入る道に標識がありません。(町中へ入っていく右方面です。)9号線側の標識も砂ではげている、字が消えています。浜村温泉は、温泉が減りました。それでも少しは、配慮していただけないでしょうか。田んぼの中の道の駅、夜中は不良達の集いの場になっています。【女性、40代、気高地域】
- 久松公園前の舗装工事が長すぎて、通学時に歩行者とのすれ違いができず、非常に危険なので、タイルをはがしたなら早く舗装してほしい。【男性、10代、鳥取地域】
- 国道2号線の代替道路(阪神大震災のように)になりうるように日本海側の道路整備(九州までの)の他県への呼び掛け。【無回答、60代、鳥取地域】
- 車社会なのに、道路の白線中央線が消えてる所多く危ない【女性、60代、鳥取地域】
- 市の道路ではないかもしれませんが、歩道の草が多く、歩行者や自転車が通行しづらく、車道に出られるとあります。事故が多い世の中です。歩行者にやさしい環境にしてあげてください。【女性、50代、鳥取地域】
- 自転車道路をきちんとして、これから大会を鳥取市でもできるようにしてほしいです。【男性、60代、鳥取地域】
- 自動車専用道路の整備で近畿圏や、県西部との往来がし易くなった。その反面、イオン鳥取北店から山陰道の入口までや湖山街道などの渋滞が目立つ。右左折レーンを設ける等、観光客、住民双方のフラストレーションを緩和する対策を望む。【女性、30代、鳥取地域】
- 十六本松→鳥取港、橋ができればもっと便利になりますね。【女性、70代、鳥取地域】
- 新しい道路ができたので、これから交流が活発になるとおもいます。期待大です。【男性、40代、鳥取地域】
- 生活道路(町の中の細かい道・市道も)の舗装が悪すぎるので、舗装をやり直してほしい。全体的に道路の舗装が悪すぎます。(段差やマンホールの飛び出し)【男性、20代、鳥取地域】
- 西道路が開通し、気高地域からは鳥取、米子共にアクセスが容易になりました。とても便利です。【女性、40代、気高地域】
- 鳥取バイパスの整備を早く始めてほしい。(岩美の実家に行くとき、古くからあるトンネルは大丈夫だろうか?(数年前に県外で、トンネルの天井板落下事故が起きて以来、通る度にそう思う)と思うため、南隈か鳥取西IC付近から福部ICまで、山陰道をつなぐ計画があるのであれば、整備も兼ねて、新しくバイパスを造る工事も、できれば早く始めてほしい。【女性、30代、鳥取地域】
- 道路が複雑で勾配や曲がりながらの交差点が多く危ない。一旦停止線が四方向にあったり、信号やバイパスでの停止線が前過ぎたりして右折車と接触しそう。道路と工場などの私有地の境目が無く、道が細くなったり太くなったりして危ない。【男性、40代、鳥取地域】
- 道路での、自転車が通るスペースが小さすぎる。【男性、50代、鳥取地域】

- 道路は新設より既存道路の整備・改修を優先にしてほしい。(舗装、歩道など老朽化が著しい)。市の活性化には鉄道網の充実が必要、JR と利用客への満足度向上のための取組を進めてほしい。各種計画が計画通り進められるよう、体制、予算措置をしっかりとしてほしい。(山陰道の開通遅れによるマイナスは相当あったものと思われる。田舎だからと言って先延ばしは許されない、手遅れになり得る)【女性、30代、鳥取地域】
- 道路整備の件について決定され、期限が2年もすぎているのに、まだ完成されていません。いつまで延期されるのでしょうか。それとも中止なのでしょう。【女性、70代、鳥取地域】
- 道路のことです。トスク裏通りの歩道の件です(中河生花店の通り)。道幅もせまく、その上電信柱あり、可燃・不燃物のカゴが置いてある上、アップダウンがあり、自転車走行はいつも危険を感じて、車道に出たり入ったり苦労続きです。トスク通りは広くてありがたいです。すぐには無理だとは思いますが、一考していただけたらと思います。【無回答、50代、鳥取地域】

## 11. 公共交通・交通安全施設について

- 100円バスの路線を伸ばしてほしい。【女性、40代、鳥取地域】
- 100円循環バス「くる梨」のルートに、市立病院、グッドヒル、吉成、大覚寺方面のルートも考えてほしいです。【男性、60代、鳥取地域】
- ICOCAなどが使えるようになったら良いと思う。汽車の本数を増やす。【女性、10代、鳥取地域】
- くる梨みたいな循環バスをもう少し広げてほしい。別路線でもいいです。緑ヶ丘地内を走るバスがあれば助かります。【女性、40代、鳥取地域】
- これから益々高齢化が進み、免許を返上する人も増えていくでしょう。そうなるともっと足となる交通手段が必要です。私の住んでいる鳥取市内の区域では「くる梨」という小型バスは通っていません。通常運行のバスも本数が少ないです。大型ショッピングセンターに行きたくてもおっくうになってしまいます。タクシーでは近い距離のように思いタクシーの方に申し訳ないと思いつたに利用できません。近所の高齢者の方もタクシーの運転手さんに乗車拒否や怒られたと聞きました。バスの運賃をもっと上げていただいても利用したいと思います。鳥取市内をもっと多くの「くる梨」小型バスの本数と広い区域で利用できたらと思います。【女性、60代、鳥取地域】
- バス(列車)の本数を増やしてほしい。【女性、20代、鳥取地域】
- バス・汽車が不便すぎる。高齢者ドライバーの事故等の問題など今後の高齢化社会に向けて、交通・買物・医療・福祉の体制整備、充実は最重要課題の一つだと思う。【男性、40代、鳥取地域】
- バス会社が、二社共々共通路線で、市内市外を廻ってほしい。鳥取駅でバスが分断されているのは不便です。「くる梨」をもう少し、広範囲に広げてほしいです。【女性、70代、鳥取地域】
- まずは交通機関から整えないと、どうにもならないかなと思います。意外と若い人も多い県だと思うが、社会人になって市内や県内でお金を使う人はいないのかなと見ています。鉄道は置いていて、バスの運行時間や稼動域を増やす or 調整してみてもいい？ 若い人はそれだけで夜の店に行きやすくなって、駅周辺の地域活性化は、しやすくなると思います。【無回答、

## 20代、鳥取地域】

- 駅南方面へのコミュニティバスを運行してほしい。【女性、50代、鳥取地域】
- 街の中は駐車場がないので発想を変え、歩いて楽しい街（ウォーキングの街）→雨や雪でもアーケード内を楽しく回れる工夫→健康にもよい。自転車で安全に走れる専用道路の確保をする（サイクリングの街）駐輪もしやすくする。【女性、70代、鳥取地域】
- 金山建材近くの花市場へは通行止めとなっている所です。常時ダンプカーが止まっていたり、洗車をしていたり、通行（歩いて）しにくくなっています。ここは駐車場ではないですよね・・・市場への歩行時とても困るし、危ないです。注意等よろしくお願いします。【無回答、50代、鳥取地域】
- 軽自動車の路上駐車について。県道、市道等を軽自動車の駐車場として利用している人が多く見受けられます。特に合併した旧市町村の地域が多いようです。路上に駐車した車両は交通事故発生を助長するものであるとともに火災、災害、除雪等において通行を妨げる妨害物です。鳥取市全域に軽自動車取得時（譲渡時も含む）に車庫証明取得を義務化してください。【男性、60代、気高地域】
- 県外から来られた方に夜間が暗くて運転がしづらいという意見を聞いたことがあり、自分自身も不安を感じた事があります。星取県で夜間照明の制限は知っていますが道路に明かりを埋め込む等、何かしら方法を考えていただきたいのと、鳥取道も以前からある箇所は道路が老朽化していて運転しづらいです。よろしくお願いします。市内のメイン通りを車の侵入を禁止して自転車と歩行者だけにしたら、人が戻ってきませんか。周りの駐車場（市のものとか）無料にすれば良いのでは？【女性、50代、鳥取地域】
- 県内の車の運転マナーを向上させないといけない。（県外者が困る）方向指示機の点灯をもっと早く。右側車線をずっとゆっくり走っていてはいけない。無理な車線変更。【女性、50代、鳥取地域】
- 交通に気をつけて下さい。市内回りのバスはもっと多くして下さい。円通寺、国安バードまで位は回して下さい。市立病院には特に多くして下さい。【女性、60代、鳥取地域】
- 交通の便がどんどん良くなっていますが、マナーがあまりよくないと思うので、運転するのが怖いです。（停止、携帯しながら運転している人、飲酒している人の運転等々）【女性、30代、鳥取地域】
- 交通の便をもっとよくしてほしい。桜谷、邑法高架下の点滅信号の待ち時間が長い。【女性、20代、鳥取地域】
- 交通の便を良くしてほしい。交通会社への支援を拡充して、高齢者が車を運転しなくても、病院、買い物に行けるようにしてほしい。【無回答、50代、鳥取地域】
- 公共交通（JR、バス）の便が少ないため とても不便です。車の免許がない人あるいは車がない家庭は、行動範囲が限られる。JR、バスとも旧市内のくる梨が走らない地域の便を増やしてください。【女性、10代、鳥取地域】
- 広島に車で行くのが不便に感じます。【女性、30代、国府地域】
- 高齢化になる時代、マイカーも徐々に少なくなる交通の不便さを感じる公共の交通機関を多くしてほしい。【女性、70代、鳥取地域】
- 高齢者で車の運転のできない私にとって、バス停まで出かけるのがたいへんです。緑ヶ丘線

を復旧してほしいです。【女性、70代、鳥取地域】

- 高齢者ドライバーの免許自主返納を促すため、公共交通を充実させてほしい。夜、歩行者を守るため、外灯を増やしてほしい。県外から来たが、外灯の少なさに驚きました。【女性、30代、鳥取地域】
- 最近高齢者による自動車事故が増えています。高齢者または自動車免許を持たない学生が公共交通機関を利用できるよう、自動車やバスの本数を増やす、もしくは現状を維持してほしいです。【女性、30代、鳥取地域】
- 山陰新幹線はいらない。【女性、40代、鳥取地域】
- 山陰新幹線よりも在来線の複線等の充実に期待します。【女性、50代、鳥取地域】
- 市営鳥取駅高架下、第1自転車駐車場に原付2種（125cc以下）も駐車できるようにしてほしい。【男性、30代、鳥取地域】
- 自転車が路側帯を走るようになって、車の運転中怖いと思うときがある。路側帯の幅が広くなる or 路側帯の狭い道は特例で自転車が歩道を通ってもよい等の表示をする等ができればと思う。【女性、30代、鳥取地域】
- 自動車の交通マナーが悪い。観光に悪影響が出るのでは。【男性、30代、鳥取地域】
- 障がい者専用の駐車スペースに、健常者が普通に車を止めていると腹が立ちます。何とか対策はないですか？自分は障がい者ではないけども、すごく不快です。特に若い人が元気なおじさんおばさんなどが多いいと思います。【女性、40代、鳥取地域】
- 新しい市役所の近くにバスのりばをたててほしいです。【女性、70代、鳥取地域】
- 新しく庁舎ができ鳥取駅前通りに力を入れるそうですが、我々が住んでいる旧市内でも交通の便がすこぶる悪く、バス停までだいぶかかるし、便は少ないし高齢者が多いのに…。週2度移動トスク便がまわりますが、料金は高いし…。【女性、70代、鳥取地域】
- 全体に住みやすいいい所です。カーブミラーがとても少なく不安な時がある。信号が必要以上に長い。他は皆さん静かでゴミも少なくマナーの良い素敵な所です。【女性、70代、鳥取地域】
- 倉吉から鳥取方向に鳥取西道路を走ってて、鳥取西ICを降りたところが危ないと思った。怖いです。【女性、20代、鳥取地域】
- 中山間地（過疎地）に住んでいる者の一番心配していることは、交通機関がないこと、病院、買い物文化施設への交通手段がないことです。同じ市民であるのに住んでいるところが悪ければ恩恵がない。若い人が県外へ出るのはしかたがないと思う。【女性、70代、気高地域】
- 鳥取駅南口ロータリー内のバス専用駐車場に一般車が駐車しています。看板に、「鳥取市」とあり市が管理しているのであれば、警察と連携して一晩中放置しているような悪質者に対して徹底的に取り締まってほしいと思います。【男性、50代、鳥取地域】
- 鳥取県は道路の整備が悪いのにマラソンなどして、休日などに通行止めを強要するのはどうかと思います。【男性、50代、鳥取地域】
- 鳥取市に来て3ヶ月になるが、非常に住みやすく良いところであるが、県外へのアクセスが悪すぎるため、閉鎖的な空間であると感じる。新幹線は難しいと思うが航空便は増やしてほしい。【男性、20代、鳥取地域】

- 鳥取市福井という地区に住んでいますが、小学生のこどもが湖南学園に通学する際に、交通の便がとても不自由です。バス通ですが（小学生）、バスの運行状況が不便です。自転車通（中学生）は、通学路がとても危険で路肩はせまく、歩道もなく、命をかけて通学する事になるので、心配しています。通学路の整備を早速をお願いします！！【女性、30代、鳥取地域】
- 鳥取大学近辺は学生の自転車が歩道を我が者顔で走るマナーの悪さに閉口している。【男性、50代、鳥取地域】
- 通勤時間帯だけでも、バスの本数を増やすような対策を打ってほしい。今は本数も少なく混雑しているので、自動車や自転車を使うなどバスを敬遠している状況です。【男性、20代、国府地域】
- 東京から移住してきました。飛行機の時間が中途半端で使いにくいです。東京から友人が来たくても金曜日の最終に乗れば、土、日と遊べるのに最終が早すぎて仕事上がりに乗れません。鳥取からも、もっとバランスよく時間帯を設定してほしい。智頭のように、新しい風が自由に吹くような雰囲気もないし、受け入れるキャパもない。高齢者ばかり大事にされているように感じる。職場が近かったら智頭に住みたかった…。スーパーはくとと高速バスの時間も見直しを！【女性、30代、鳥取地域】
- 免許返納しても困らないような街にしてほしい。低価格のバスをふやしてほしい。【女性、70代、鳥取地域】
- 路線バスや鉄道のことなのですが、利用者が少なくなっているのを感じます。今後も安定して運営し続けられるのか心配ですが、私はないと困るのでできるだけ利用するようにしています。障がい者交通割引は、とてもありがたいです。時代に逆行するようですが、インターネットがわずらわしいので使えるようになりたいとまで思いません。孤立という問題がありますが、必要があれば足を運ぶアナログのほうがわかりやすいです。【女性、50代、青谷地域】

## 12. 公園・駐車場等の整備について

- ナチュラルガーデンの取組は続いていてすばらしいと思います。しかし、聖地とも言える湖山池ナチュラルガーデンのお手入れは、行く度に残念に思うことがあります。ポール・スミザーさんの想いをきちんと受けられているのでしょうか？今後も全国から見学に来られる公園として、ポール・スミザーさん指導のうえ、管理してください。ボランティアももっと使ってワークショップなどしてください。【女性、50代、鳥取地域】
- わらべ館を鳥取市の美術館にしたらどうですか。「おもちゃ」でまちづくりをするより県の美術館誘致で失うことになるであろう美術部門を何とか市内に残す事が大切です。こどもがわらべ館に行くのは涼みにいく事が目的のようにしか感じられない。【男性、50代、鳥取地域】
- 駅前の活性化には、駐車場整備が不可欠だと思う。車社会なので、アクセスしやすい駐車場も整備しつつ、観光施設等の整備が必要だと思う。【女性、40代、鳥取地域】
- 久松公園付近に駐車場が少ないので、桜のシーズンはあきらめることが多い。鳥取市の宝、お城をもっと全国にアピールできないのでしょうか。【女性、70代、鳥取地域】
- 健康第一の世の中、木陰あり、噴水ありの夏でも、涼風を受けて楽しく寛げる大都会に負けないぐらいの広場、公園があっても良いと思います。【男性、70代、鳥取地域】
- 現在全国的に城ブーム 鳥取城の巻石垣は全国的にめずらしい【男性、70代、鳥取地域】

- 公園に高齢者向の運動器具を備えてほしい。【男性、70代、鳥取地域】
- 公園のない地区があるので、公園を作ってほしいです。【女性、40代、鳥取地域】
- 重箱公園のような公園をもっと街中につくってほしいです。天気がよかったら公園に出るのですが重箱公園は人がいっぱい。小学生が走り回って5歳以下の子が遊べないし、あぶない。【男性、30代、鳥取地域】
- 商工会議所の役目。本通り商店街と若桜街道商店街の駐車場の利用を、わずか駅から県庁まで短距離であるにも関わらず、仲介役をとり利用可にしてほしい。【男性、70代、鳥取地域】
- 新庁舎周辺に思い切って広大な敷地の無料駐車場を造って災害避難場やイベント会場など多目的にも使用できる場を造ってほしい。道の駅西いなば気楽里に朝市や日曜市や骨董市などの何か長く続く名物市ができないか。【男性、60代、青谷地域】
- 千代川の工事をしていたが、終了翌日に増水でボコボコになっている。道路の草抜きに大量の人員がいる。【男性、40代、鳥取地域】
- 倉吉の東郷湖の周りはウォーキングコースとして整備がいき届いている。湖山池の周りをもっと安心して一周できるようにして、湖山池周辺をもっと上手に利用できたらいいと思います。湖山池での花火大会は無理でしょうか？【女性、60代、鳥取地域】
- 倉田・千代川スポーツ広場のソフトボール、野球使用施設の全面芝生化は反対です。外野とダイヤモンド以外への設置にしてください。【男性、60代、鳥取地域】
- 駐車場の設置 袋川沿花壇を取り払い、土手沿いに車の駐車場へ。旧市役所の所に（市民会館含む）大型駐車場及び物産館（民営化）企業。【男性、70代、鳥取地域】
- 駐車場をつくってほしい。一家に3台も4台も車のある鳥取市に一番重要なのは駐車場ではないでしょうか？若桜街道を中心とする鳥取市中心部がさびれているのは、とにかく駐車場がないからだと思います。既存の有料駐車場の所有者との絡みがあるので、無料駐車場をつくりにくいことは理解できますが、袋川に蓋をしてでも無料の駐車場をたくさんつくってほしいです。鳥取の人は無料の駐車場のない店には行きません。【女性、60代、用瀬地域】
- 樗谿公園へ子どもや祖父母を連れて遊びに行きましたが、遊歩道を歩きましたが、ベビーカーや祖父の歩行器ががたついて歩きにくかったです。新しいレジャー施設の開発も楽しみですが、今ある施設の補修や歩きやすさの見直しがあると、もっと住みよい環境につながると思います。【男性、40代、鳥取地域】
- 鳥取駅周囲に無料で駐車場があると、気楽に車で中心市街地に行ってみたいと思えるかな♪【女性、50代、鳥取地域】
- 鳥取市中心部には、イベント、商業（個人店）などの駐車場が絶望的に少ない。個人経営の駐車場への気配りなどせず、イベントなどをするなら、無料で使用できる大きな駐車場などを整備してはどうでしょうか？【男性、50代、鳥取地域】
- 鳥取市内で沢山の美術展示する場所は、鳥取県博物館と万葉歴史館と、とりぎん文化会館の展示室です。博物館は駐車場が、限られています。市庁舎跡を展示会場にし、第二庁舎を駐車場にしたなら、沢山の人の出入りがあると思います。鳥取市民美術館ができれば、芸術されている方達にとって発表の場所であり、芸術に対しての講演会等、嬉しい話だと思います。鳥取市を芸術の街にする機会にもつながるように思います。【女性、60代、鳥取地域】
- 鳥取城の復元とか。山手通りの整備。【男性、70代、鳥取地域】

- 鳥取城は貴重な歴史遺産である。鳥取西高を移転してでも、鳥取城周辺を整備して内外の観光客を出迎えてほしい。そして鳥取市民一人一人が、この文化・歴史を子や孫へ継承し、鳥取を更に発展させたい。そのためにも、砂丘だけでなく鳥取城、池田墓地等の文化遺産を整備してほしい。【男性、60代、鳥取地域】
- 鳥取城跡周辺の整備、活用。特に久松公園の利活用。(駐車場、飲食店、売店、観光インフォメーションセンター他)【男性、50代、鳥取地域】
- 美術館を倉吉市に譲ったのはまちがい、鳥取市のためにも県全体のためにも米子に比べてあまりに活気がない【男性、60代、鳥取地域】
- 緑化の推進をしてほしいです。車を運転していても、まわりが雑草だらけでとても残念です。県外から来られる方にとても恥ずかしい思いがします。もっと花や緑を増やしてきれいな鳥取にして頂きたいと思います。【女性、50代、鳥取地域】

### 13. 防犯・防災について

- 防災無線の意見がないと思います。以前は屋内に有り良く聞こえましたが、現在は外での放送となり、台風の時も外に流れていますがその時は家にいるので全く聞こえません！！周りの人にも聞きますか。外での防災無線はいいかもしれませんが、屋内にも以前と同じようにしてほしい！！【女性、60代、青谷地域】
- 役所から時々お知らせとか、お年寄りの安否、人探しなどがスピーカーから流れますが、その内容が聞き取りにくく何を話しているか判らないことがほとんどです。これはその日の風向きとか、あるいは放送機器に問題があるのかもしれませんが、屋内にも以前と同じようにしてほしい！！【男性、70代、鳥取地域】
- 3年前河原地区で河川災害が発生し、短時間に水は引きましたが、今後どこで発生し、災害に見舞われた被害者に対して、市職員の立場で金銭（見舞金）が支払うかどうか前向きな心使いのある言葉を期待します。【女性、60代、河原地域】
- 近年、自然災害が多いにも関わらず防災アナウンスが聞こえないのはどうかと思います。どのように伝達するのかを明確にしてください。【男性、40代、鳥取地域】
- 公共施設の浸水防止対策。氾濫の危険が高い河川の改修(特にヘド口の浚渫)【男性、70代、鳥取地域】
- 災害時の避難場所として、避難を目的とした施設を建てて頂きたいです。学校体育館でまかなえると思えません。【女性、40代、鳥取地域】
- 防災に強い鳥取市を目指したい。まず水害から。河川（大路川・千代川等）の整備。天井川をなくす。巨大地震に向けて一般住宅の耐震化を早急に。(補助事業)。避難場所の堤境整備と小単位町区での避難訓練の実施の呼び掛け。(現状は実施されていない)【男性、70代、鳥取地域】
- 防災行政無線について。窓を開けて聞けばなんとか聞き取れる時と、全然言っていることがわからない時がある。【女性、60代、鳥取地域】
- 防災放送について。各家庭にて防災無線受信機で受信できた方式が廃止され屋外スピーカーによる防災放送が行われるようになりましたが全く屋内では聞こえません。また、屋外で聞くと複数のスピーカーからのエコーにより放送内容が聞き取れず防災放送の役目を果たしません。市の防災対策は私たち市民が期待する防災とはほど遠い形だけの防災です。各地区の防災情報は、地区に密着した情報でなければ真実感が乏しく、たとえテレビ、ラジオ、スマ

ホ等で避難指示等がだされても私は避難する気になりません。他の自治体で実施しているワイド FM 放送を利用した防災放送を行い確実に市民に告知することと各支所の地区に密着した情報の充実を図ることを希望します。また、可能であればワイド FM 放送の設備を市（警察、消防も含む）だけが利用するのではなく、NPO 法人等によるパーソナリティの地域コミュニティ放送等幅広い運用ができればいいと思います。ワイド FM 受信機は安いもので 2,000 円程度のものもあるので各家庭で準備すればいいと考えます。【男性、60 代、気高地域】

#### 14. 環境・ごみ・リサイクルについて

- ゴミの分別、リサイクルに力を入れてほしい。常時持ち込みできるステーションを作ってほしい。びん、かん、ペットボトルだけではなく、不用になった衣類や、段ボール、本等、香川県の善通寺市やドイツのような、細かい分別によりゴミがリサイクルされ、ゴミが少しでも減らせるような環境を作ってほしいと思います。【女性、50 代、鳥取地域】
- ほ場整備田が、荒地になっていることについて、改善してほしい。【女性、60 代、国府地域】
- まち並みが美しくない。せっかくの自然がいかされていない。【女性、40 代、国府地域】
- 引越して隣のアパートのゴミ置場に、常に大型ゴミ（ベッドやマットレス、ソファ）が不法投棄されていて困っている。ゴミ出しや不法投棄を厳しくしてほしいです。【女性、30 代、国府地域】
- 下水道に替えてないお宅があり、とても悪臭を感じて困っています。窓も開けられません。何とかしていただきたいです！！【女性、50 代、鳥取地域】
- 夏の草刈り（道路脇）強化、・冬の除雪作業強化、資源回収（リサイクル）をもっと身近に（出しやすさ重視）【女性、50 代、青谷地域】
- 海は皆のもの。それを首長（県）は入浜権を阻止し、釣り人達の楽しみを…。ジオパークの鳥取砂丘海岸が侵食している。よって、海岸でも安全度が低下している。毎年、所属団体によって海岸ゴミ拾いをやっているが見るも無残な姿。【男性、70 代、鳥取地域】
- 海岸のゴミが非常に目立ちます。きれいな環境にしないと、観光など何をやっても無意味になると思います。行政、市民の美化運動が必要だと思います。【男性、60 代、気高地域】
- 空き家など不要な施設の撤去を進め、景観の改善【女性、30 代、鳥取地域】
- 公共のあらゆる場所のトイレの整備をお願いしたい。障がい者にやさしいトイレにしてほしい。特に福部駅等のトイレは最悪である。JR の管理ではなく市町村の管理と理解している。【男性、60 代、国府地域】
- 高齢者ボランティア花見時清掃、弁当屋。市、県庁周り（県庁前島銀）に草等生やさない。愛社精神で毎朝巡回、清掃させる。【男性、70 代、鳥取地域】
- 市道・県道の街路樹の下の雑草、落葉の掃除は行政にお願いしたいです。高齢となり自分の敷地でさえ業者に頼むようになりました。引越しの予定も無く困っています。世話のできなくなった家の玄関先は、街路樹を代採していただき石畳にしてもらえたらありがたいです。この点では住みにくい町です。【女性、60 代、鳥取地域】
- 私共の住んでいる近辺に有ったゴミ焼却場が急に閉鎖になり、ゴミを持って行くのが余計に時間がかかります。（特に庭師等の人）人件費削減と思いますが、あまりにも無理なことをし

ないで欲しい。【女性、60代、鳥取地域】

- 自然環境の有効利用。【男性、60代、鳥取地域】
- 住みよいです。【男性、60代、鹿野地域】
- 製紙工場の煙がくさいです。もう少し何とかならないものでしょうか。【男性、30代、鳥取地域】
- 川の草が放置され虫がわいている。頭と尻が赤くて体が黒い毛虫ぼい奴。何匹か近くの小学校にも侵入してくる。別に深刻な被害は出ていないが、一応お知らせ。【男性、30代、鳥取地域】
- 町内を流れる川の清掃をしてほしい。【女性、70代、鳥取地域】
- 駅前に緑を増やすのは良いかと思いますが、野生の生き物に餌付けをする事の影響、困っている人がいるという事を掲示することはできないでしょうか。あまりに数を増やす前に、害鳥として指定し、駆除できるようにしてほしいです。【女性、30代、鳥取地域】
- 鳥取市は合併してから細かいところに手が行き届かなくなったように感じています。道路脇の草や河川敷の草が何年も放置されています。それによる弊害（鳥が住みついたり猫や虫の繁殖が進む）で困っているので、生活環境をまず整えていただきたいです。よろしくお願ひします。【女性、20代、鳥取地域】
- 鳥取市内の電線を地中化して町の景観を良くする【男性、70代、鳥取地域】
- 冬場住宅街のため（若葉台）、雪が積もると雪かきしても、雪の置き場がなく困っています。除雪車もなかなか来てくれません。通勤に影響がない程度の除雪をお願いしたいです。【女性、30代、鳥取地域】
- 道路のアクセスは良くなったが、ゴミ焼却場・因幡霊場等の多くの事が、20Kmの旧鳥取市へ出かけないと、いけない事が多すぎる。【男性、70代、青谷地域】
- 日本遺産である、投入堂に向う県道の脇の草がボウボウで、おばけ道みたいになっている。車も傷つくし、県外の方も通られるので、県民として恥ずかしい。大至急なんとかして下さい。【女性、50代、気高地域】
- 空き家が自分の家のまわりであり、木が茂ったり、建物も朽ちてきており、環境上もよくない状況なので、空き家対策を進めてほしい。【男性、60代、鳥取地域】

## **15. 公営住宅について**

- 個人的には鹿野地域に新たな公営住宅を整備していただきたいです。【女性、20代、佐治地域】
- 公営住宅を増やして、本当に困っている人に住む所をくじ引きなどせずに提供してほしい。母子家庭でもなく夫婦共稼ぎでも民間のアパートは高くて入れない方も沢山おられると思います。こどもが小さい頃、大変困って相談しましたが、収入の関係ですぐに断られました。そういう方の受け皿をお願いします。【女性、50代、鳥取地域】
- 県営住宅、市営住宅を再考すべきです。幼稚園の交流。【男性、70代、鳥取地域】

## 16. 少子化・子育て支援について

- 6歳（小学1年生）、3歳、0歳の子をもつ母ですが、3人同時に遊ばせる事のできる無料の施設がありません。公園は充実していますが、雨の日や、暑い日、寒い日など、天候を問わず遊べる室内の施設をぜひ作ってほしいです。【女性、30代、鳥取地域】
- アンケートをしながら、もっと市のことについて、興味を持っていきたいと思った。孫家族をみえています。県外から帰ってきました。保育環境、経済面をもっと充実させてほしい。若い人は、大変だと思う。保育所3カ所落ちました。ガックリきてました。【女性、60代、鳥取地域】
- さじ保育園は土曜日は12:15までしか保育がお願いできないので、土曜日に仕事がある場合は実質預けることができません。鳥取市立で同じ算定基準で保育料も支払っているのに、何故園によってここまで保育時間等に差が出るのか…。仕方がない部分もあるのですが、不満です。【女性、20代、佐治地域】
- まちづくりとは別の話かもしれませんが、1歳のこどもがいますが、仕事上祝日も仕事がありますが鳥取市は休日あらずけられる保育園が1ヶ所しかなく、場所も遠いし、1歳6ヶ月過ぎないと見てもらえないと言われ困っています。友人にも何人も同じような事を聞くのでその点を考えていただけたら働きやすいです！！【無回答、30代、鳥取地域】
- もっと子育て世代に優しいまちにしてほしい。【無回答、30代、河原地域】
- 学童を6年生までにしてほしいです。【女性、40代、鳥取地域】
- 昨年第1子を出産しました。産後、さざんか会館で開かれている産後サロンに参加し、育児相談に丁寧に対応していただきました。子育て目線で見ると鳥取市は思っていた以上に温かく、環境を整えてくださっている関係者の皆様に感謝しております。ありがとうございます。来年度4月に職場復帰を予定しており、仕事と育児の両立に大変不安を感じております。働く親へのサポートの情報を調べはじめています。核家族でもがんばれるような支援を引き続きよろしく願いいたします。【女性、30代、鳥取地域】
- こどもが自由に遊べる場が、町区に一つはあってほしい。何でも禁止されていて（ボール遊びなど）かわいそう。遊んでいるこどもの声をうるさいというような人が多いので、もっとこどもにやさしいまちづくりを呼び掛けてほしい。子育てにやさしくない地域など、早々に廃れる。【女性、30代、鳥取地域】
- こどもを増やすためにも、保育園に育休中でも入れたらうれしい。一人産むごとに助成とか、なにかあればありがたい。室内で遊べる施設がほしい。【女性、30代、鳥取地域】
- 子育てしたくなる、子育てのできる支援づくり【女性、30代、鳥取地域】
- 子育てに力を入れているようですが、こどもができない人もいるので不妊治療の制度をどうにかしてほしい。治療代がすごく高額なので【女性、30代、鳥取地域】
- 子育て世代で共働きの人に優しくない。保育園にこどもを入れているが、求職中の時に短時間保育で就職がきまったが、就労証明書が県外の会社で届くのが期限の後に届くと言ったが証明にならないとなって1ヵ月仕事をするのに短時間保育で延長保育でと言われた。途中で切替れたらそんなことにはならないのに融通がきかない、どこが子育て王国だと思った。【女性、30代、鳥取地域】
- 子育て中の方々はやはり大変そうです。言い過ぎかもしれませんが、育児放棄気味な方が多く考えられます。難しい問題かもしれませんが、少しでも改善できればと思います。【男性、

### 30代、鳥取地域】

- こどもが安全に遊べる場所がもっとあるといいなと思います。バスや電車も、もう少し本数があれば便利だと思います。鳥取へ嫁いで来て、子育てをしています。こどもは育てやすいと思いますが、休みの日に遊びに行けるところがやはり都会よりは少ないです。公園やレジャー施設、買い物の楽しめるところが今より増えると嬉しいです。【女性、40代、鳥取地域】
- こどもが楽しく遊べる施設が、もっと増えるといいなと思います。【男性、40代、青谷地域】
- 子連れで行ける施設はちよくちよくあるが、乳児連れ対応の設備を備えた施設はまだ少ないと思う。もっと増えてほしい。【女性、30代、鳥取地域】
- 若者世代の経済的な安定と、子育ての充実ができる環境作りをし、未来の人口増加につなげてほしいと思います。日頃より鳥取市政に携わる皆様方の尽力に感謝致します。我ふるさと鳥取のますますの発展に向けて、将来を担う若者の活躍を希望してやみません。【女性、60代、鳥取地域】
- 小学校の行事や役（保護者が出席する）が多く、祖父母の協力がないと仕事できません。こどもに我慢してもらい必要な時だけ早退、有休をしている状態です。私を見て、若い子がこどもを産まない！と言っていました。寛容な社会なら休みやすいかもしれませんが、だいたいは休みをとりにくい会社のほうが多いと思います。【女性、40代、鳥取地域】
- 人口がどんどん減少していくうえで、他の地域への流出も防ぐ為には、やはり子育て世帯が、ここ鳥取市で「子育てをしたい」と思えるような施策があったほうがよいと思う。医療費も18歳まで補助があるが、全国的に補助で無料になっている地域もあるし、また岩美町のようなオムツの補助があるということは子育てをしている世帯からすればうらやましく思う点もある。住みよいランキングで上位によくあがるが、実際住んでいる人の意見ももっと取り入れてほしい。また、有益な情報があれば、インターネットやケーブルテレビなどもっと多くの人に伝わるようにしてほしい。【女性、30代、国府地域】
- 人口の少ない都市つらねて結婚のしていない若者がかなり目立っている。全国どこでもその様ではあるが、だから少子化でもあるし、その辺も何かを工夫できないだろうかと残念に思っております。【女性、70代、鳥取地域】
- 専業主婦は出産手当金や育休手当がもらえないので、手当金支給の同期間に少しでも支援金があると助かります。働いていないと、保育園に入れなし、幼稚園は早くて2歳からじゃないと入れなし、「ワークライフバランス」のおかげで、夫の給料も多くないので（残業や休日出勤が減ったため）、一馬力だときついです。【女性、30代、鳥取地域】
- 鳥取県は子育て王国と謳っている割には、あまりその実感がありません。市のホームページを見てみても、他とあまり変わらないような事だけだなあと思いました。（私が知らないだけだったらすみません。）【女性、20代、青谷地域】
- 働く女性が自ら希望すべき時期にこどもが保育園に入園できないことが残念に思う。【女性、50代、鳥取地域】
- 独身の男女の人達の出会いの場を市がもっとつくってあげて、婚活活動を働きかけてあげ、こどもの多いまちになるようにして下さい。昔は仲人の仕事の人が出て、結婚していたので今そういうお世話をする人がいないので市がもっと力をいれて下さい。【女性、70代、気高地域】
- 保育園の入園優先度をもう少し考えて頂きたい。現在パート勤務よりフルタイム勤務のほうが

が優先度が高くなっているが、フルタイム勤務の方は家の近くに祖父母がおり、子育てに協力可能な環境である。実際に保育園の送迎時に祖父母が来られている家族が多く見られる。一方でパート勤務だと周りに子育てに協力してもらえない方（祖父母）がいないため、パート勤務にならざるをえない状況である。フルタイムはフルで働くことができ、祖父母の協力もあり保育園入園も優先され、パートはパートでしか働くことができず、祖父母の協力もなく保育園入園も優先されないのは不公平に感じる。改善して頂きたい。【男性、30代、鳥取地域】

- 保育園の入所は親に希望が持てるように。毎年申込みしても却下されるとあきらめるしかないので、毎年同じ事をされていると意欲がなくなる。同じスタートラインで検討してもらいたい。【男性、60代、鳥取地域】
- 保育園落ちた 無償化しなくていいのでこども見てもらえないでしょうか【男性、40代、気高地域】
- 保育士の待遇改善（人員を増やし、休みやすくする。長く働きやすくする）をしてほしい。子育て世帯への経済的支援を拡げてほしい。不妊治療への助成の拡大と、休暇取得をしやすくしてほしい（休暇の名称を「不妊治療」でなく、休み易い名称にしてほしい）。ワクチンを接種しない「ノーワクチン」を選択する人が増えているがワクチンについて産後の母親に正しい知識が伝わるようにしてほしい。市からチャイルドシート、ベビーカーの貸出をしてほしい。【女性、30代、鳥取地域】
- 保育料の無償化について、3歳以下も対象にして頂けると助かります。【女性、30代、鳥取地域】

## **17. 教育について**

- 文化などを含めた教育が必要（例えば地域（他の県）によっては自分たち郷土の偉人を学び、誇りとしているなど）。男女の共同などに関しては、色々なことを老若男女が気軽に学んだり知ることができる場所が必要（倉吉市には自分で買うには難しい本を未来中心の男女参画コーナーにそろえている。気軽に手にとり読めるのはすごく良いと思った）。街ぐるみで女性、こどもに対して関心があると感じた。子育て、女性の悩み、こどもの教育、生活環境の充実は将来循環し、宝になると思います。【女性、40代、鳥取地域】
- 学校の場において子ども達を守ることはもちろんですが、教員の心を守ることを重要に感じます。教育者の心と身体が健全でなければ、全てうまくいかないと考えます。現状の正しい理解ができていないのでは。【女性、50代、鳥取地域】
- 学校の統廃合を進めてほしい。クラス替えを経験できない小規模の学校はどうしても人間関係が固定化してしまいます。小学校も中学校ももっともっと統合を進めたほうが良いと思います。【女性、60代、用瀬地域】
- 学校教育の充実のためにも鳥取市の中学校に（特に湖東中）エアコンを取り付けてあげてください。（熱中症対策）建物が古すぎます。市役所を綺麗にする前にこどもの教育環境を整えてやって下さい。【男性、20代】
- 教育に人が足りない。これから鳥取で活躍していくのはこども達。その教育（生活も含め）当たり前の事ができるこども達を増やしていかないといけない。そこに人力が不足する。シルバーでもいいので、そこにその場に合った方の力がほしい。【女性、40代、鳥取地域】
- 教育に力を入れてほしい。こどもたちが、自分に自信を持って、自分で考えていけるような

教育。(先生を増やしたほうが…)【女性、50代、鳥取地域】

- 教育の充実が一番大切であると思う。そのためにも教員が、こどもたちと十分に触れあう時間を確保することが必要である。時間を確保するために教員の数を増やす、鳥取市独自の全国に先がけて、教員増となる取組をしてほしい。【男性、40代、鳥取地域】
- 現在、中学生2人、高校生2人いて奨学金を借りたり、就学支援をうけたりしているけど、中学校の支払いがなかなかできなくて困っている。こども手当が中学になると、減るのはおかしいと思う。中学校になると小学校よりも、お金がかかる。部活動でユニホームやジャージやウインドブレーカーなどを準備しないとイケない。【女性、40代、気高地域】
- 行き場のない猫、犬を小中学校で飼育するというのはどうでしょうか？動物からたくさん教えてもらい学べるし、野良猫問題等もなくなると思います。全てにおいてやさしいまちづくりは、こども、若い世代に受け継がれていくと思います。【女性、40代、鳥取地域】
- 佐治小学校は現在も校舎前のグラウンドを使っているのでしょうか？1度行ったことがあります（昨年）草が大量に生え、かなりの背丈のものもありました。全く手入れが行き届いてないように見え、とても小学生が使う校庭とは思えませんでした。改善されていると良いのですが。【女性、20代、佐治地域】
- 私立高校の授業料の補助を希望します【男性、60代、鳥取地域】
- 中学の部活動の事になりますが、生徒の数で活動する内容は違うと思いますが、クラブを批判するわけではないですが、各中学校でみんなと部活したいのに、人数が少ないため合同とか、こどもたち先生方の負担になりませんか？【女性、40代、鳥取地域】
- 鳥取には大学が、鳥大か環境大学しかないから大学進学の際に県外に若者が流出しているのではないのでしょうか？公立の大学が県内にもう一つでもあれば良いのになと思います。【女性、40代、鳥取地域】
- 鳥取環境大学に薬学部を設置してはどうでしょうか。鳥取市内に薬学部ができれば薬剤師も増え、成長の見込める医薬品工場の誘致も進み、鳥取市を医薬品製造のメッカとし、研究者や雇用も増えると思う。【男性、40代、鳥取地域】
- 鳥取市新庁舎ができ、移転後の旧市内の活性化を具体的に表してほしい。旧市内は年々、人が住まなくなった住宅が増え空き地も増えている。また、小中学校も生徒数が減少し、学校自体現在の数で良いのか、(旧市内での統廃合の必要性)等、目前になってからではなく、余裕のある時に考えてほしい。特に高等教育をこどもに受けさせるには、鳥取は不向き之感がある。鳥取県にある大学以外の学部に進学したい者は県外に出なければならず、出て行った者は帰鳥しない。帰ってくる選択肢が無い。まして、賃金の最低ランクの鳥取の保護者は、こども(県外進学者)の仕送りも大変である。鳥取市独自の助成も考えてほしい。市井では、鳥取県の高校は4年制とも言われている。もっとこどもが学習習得(学校で)できる環境を整えてほしい。【女性、50代、鳥取地域】
- 鳥取市立小学校で保護者の意見をすいあげる機会を作してほしい。(年度末アンケートなど。)残念ながら、PTAは漠然と続いている行事をこなしているだけでその機能をはたしていません。全国でPTA活動は問題となっていますが、一個人、一学校だけでの改革は非常に困難です。先生方も先生、保護者という立場から必要を感じておられる方は少ないのではないのでしょうか。是非、鳥取市が全国に先がけて全面的な改革にのりだして頂きたいです。(保護者が学校に関わる事は否定しませんが、不要な活動の中止・役員制度廃止など)【女性、40代、鳥取地域】

- 鳥取大学に教育学部を設置してほしいです。【女性、10代、青谷地域】
- 鳥大の教育学部を作り、将来のこどもたちへの教育を担う人材を確保すべき。(鳥取市さんに言う事ではないが)【女性、20代、鳥取地域】
- 勉強できるフリースペースがほしい。大学の学部を増やしてほしい。【女性、20代、鳥取地域】
- 保育園や小学校の校庭が芝生化されていることは大変素晴らしい。【男性、50代、鳥取地域】
- 歴史や文化を大切にすると県も市も掲げるけど、鳥大にも環境大にも文系学部がない。地域史、地域文化、伝統産業、歴史的なものを学問として研究ししっかり残していくべき。【女性、40代、鳥取地域】

## **18. 若者の定住について**

- これからの若者の活動をより強化して働きかける場をもうける。定着が図れるから良いと思う。【男性、70代、鳥取地域】
- 移住定住というと、県外から若い夫婦に移住してもらって子育てしてもらおうというのが定番。それだけではなく、若者が「ここに住みたい。移住したい」と本当に思えるまちづくりをしてほしい。高齢者対策ばかりが目立って気になる。【男性、10代、福部地域】
- 教育による人材の育成。定・移住の推進。【男性、40代、鳥取地域】
- 定住していただくためには、こどもたちを安心して預かる場の確保及び賃貸物件や借家などの増加及び最低賃金の増加が必要かと思います。【女性、40代、鳥取地域】
- 現在第一子妊娠中で様々な子育て支援をととても感謝しています。ですが、鳥取市の現状は税金を使ってこどもを育てて、県外に送り出している状態で若者の定住対策にもっと力を入れてもらいたいです。(企業誘致・起業支援)【女性、30代、鳥取地域】
- 子育て支援、若者支援に力を入れて頂き、UターンIターンのできる魅力的な活みなぎる鳥取市となるよう、ご尽力頂きたく思います。【女性、70代、鳥取地域】
- 若い人が帰ってきて、鳥取で働きたいと思ってほしい。都会の情報ばかり知って、地元の良さを知っていないので、知ってほしい。【女性、20代、国府地域】
- 若者が県外へ流出するのを防いでほしい。県外の人が鳥取県に移住するのも悪いとは言いませんが自分は鳥取県民の優しい県民性が好きなので純粋な鳥取県民が増えていく事を望みます。【男性、30代、鳥取地域】
- 若者が住みたい、鳥取市に行ってみたいと思えるようなまちづくりをしてほしいです。アクセスが悪かったり、遊ぶ所、行きたい所がないと、学生時代はよく思っていました。都会に憧れ、こんなのが鳥取にもあったらいいのにな〜と大人になった今でも思います。鳥取市だけでも、中心部ですし、少しずつ都会のように色々な施設ができれば、若者も次第が増えていくと思います。また、電車や、特に飛行機の増便もあると良いです。東京だけじゃなく、北海道や沖縄等もあると良いかと。【女性、20代、鳥取地域】
- 若者が住みたくなるまち、住めるまちにするため、にぎわい・文化・自然を活かす魅力的まちづくりなどにも、力を入れてほしい。【男性、40代、鳥取地域】
- 若者が定住し易い生活環境が必要だと思います。活力あるまち、私が米子市から約35年前移

住した頃は町並み全体が老若男女活力にあふれてました。昔の華やかさに戻るには人口増、特に若者が必要です。観光レジャー、学校には限度があります。IT 企業を誘致し魅力ある収入を全国並みにし、格差のない職場を拡大し、より一層人口増とし経済産業の発展が急がれると思います。【男性、70代、鳥取地域】

- 若者が定住できる環境づくりに力を入れてほしい。【女性、60代、鳥取地域】
- 若者のためを考えた政策が必要。どの人の選挙も老人のことばかり。若者より老人のほうが多いのだから多数決なんてムダ。老人の意見しか通らないじゃないか。若者の意見が、一票が欲しいならそれに見合った政策を。【女性、20代、鳥取地域】
- 若者の流出を防ぐ、企業誘致、環境整備。【男性、70代、鳥取地域】
- 若者向けの施設をつくったり、観光都市として極めるのもいいと思います。【女性、10代、青谷地域】
- 小中学校を含めた教育施設の充実。魅力ある企業を積極的に誘致しないと若者は流出し、Uターンしようにもできないし鳥取に定住しない。【男性、30代、鳥取地域】
- 鳥取市が発展するためには若者の定住化が一番大切。高校・大学と進学し県外にそのまま出てしまう若者をどう鳥取市に定住させるかが重要施策になるべきと考える。そのためには雇用の場の確保、魅力あるまちづくりが必要と考える。まちの楽しさや暮らしやすい快適な自然環境を保全することも大切だ。防災対策も充実した安心なまちづくりも必要と考える。こどもたちがたくさんいて、外遊びが目いっぱいできるようなまち、それを大人たちが暖かいまなざしで見守ることのできるまちが理想のまちだ。そういう都市は、必然的に進化し新しい歴史をつくることできると思う。まちには若い力が必要です。【男性、70代、鳥取地域】

## 19. 人権について

- 50代の世代に部落差別的発言をしている人がおり驚いた。差別が市内にあるのだと知った。【女性、30代、鳥取地域】

## 20. 福祉・保険・医療について

- デイサービスを必要としない高齢者とこども食堂を含む時間外保育・学童保育（学習指導・見守り含む）をまとめた大きな活動を期待したい。病児保育も含めて貰えば言う事なし。【女性、60代、鳥取地域】
- 医療の質の向上(都市と田舎の医療技術格差、縮少)【男性、70代、鳥取地域】
- 介護施設の充実。【女性、60代、鹿野地域】
- 健康診断補助、予防接種（インフルエンザ）補助→（40才以上の市民には市が強制的に健保・国保加入者に対してドック受診をさせる）【女性、40代、鳥取地域】
- 高齢化・少子化の加速に対して、福祉施設の増設はいいが、内容の充実、職員の技術、教育をはかる事が現場での重要課題だと思います。【女性、60代、国府地域】
- 子育て世代と高齢福祉等への取組が行われていると思うが、子育てを終えた世代が、健康的にも社会的にも充実した生活が送れるような活動や、施設の整備が欲しいと思う。この世代はおきざりにされていると思う。例えば学び直しのシステム、健康や体力に関心を持つようなスポーツ施設など。【女性、50代、鳥取地域】

- 少子高齢化にどう対応してくのか。介護体験、福祉、医療、横の連携があると良いと思う。【男性、60代、鳥取地域】
- 障がいの方が暮らしやすいまちづくりと、住民への情報発信を。(例えば、障がい者用駐車場に自転車が止められていたり、車を無理やり2台置いていたりする。【女性、30代、鳥取地域】
- 生活保護支給とは本当に生活に困った人に渡すものと思っています。でもそのお金でスナックで酒をのみ、カラオケ発表会に参加したり、まじめに働いている者は腹が立つことがあります。生活保護者の人の生活を、もっと行政の方が厳しく見直して下さるように願いたいものです【女性、70代、用瀬地域】
- 鳥取県立中央病院と鳥取市立病院の統合。少ない資源を統合し、より良い医療の提供を。【男性、40代、鳥取地域】
- 福祉器具の貸し出しに、福祉と言えない判断が認められる。【男性、70代、鳥取地域】

## **21. 高齢者の生活環境について**

- Uターンして、文化的な面で非常に遅れていると思った。高齢者が気軽に集い、いつでも楽しめる場がほしいと思う。【女性、70代、河原地域】
- 交通面等、高齢者の生活の利便性の確保に配慮していただきたい。【男性、60代、鳥取地域】
- 公共交通機関の普及や年配者への運転免許証自主返納の促進、それに対する行政からの支援など、安心、安全で暮らせる鳥取市へしてほしい。【男性、30代、鳥取地域】
- 高齢化が進行し、高齢者ドライバーの免許返納が叫ばれています。高齢者が車にたよらず生活できる鳥取市を望みます。今の自然をキープ。皆で子育てに参加できる環境づくりを。年をとっても安心して生活できる鳥取市にしてほしい。お金がなくても介護保険が使えない人もだんだん増えてきました。年をとってもお金が必要なのは困ります。【女性、60代、鳥取地域】
- 高齢化時代になりつつあるので生活しやすい環境です。よろしく願います。【女性、60代、鳥取地域】
- 高齢化社会で、高齢者の買い物等不便な地域があります。バスの便も少なく、車を持っていない人は不便で、運転が不安で車を手放そうと思っている人も、バスが少ないと思切れないと思います。自転車であれば自転車道がこどもから老人まで狭くて危ないので、自転車、歩行者、車イスの道路設備とバス便増加、割引等して頂きたいです。その恩恵は、環境、健康等多くあると思います。【女性、40代、鳥取地域】
- 高齢者ドライバー免許強制返納（代わりにタクシー代・バス代チケット補助）【女性、40代、鳥取地域】
- 高齢者にやさしいまちづくりを考えて下さい。道路の段差を平らにして下さい。【女性、70代、鳥取地域】
- 高齢者のみ生活世帯への補助充実（高齢とは80才以上）【男性、70代、鳥取地域】
- 高齢者の車の事故が問題になっていますが、私の住んでいる地区もスーパーがなく、車での買い物であり将来に不安を感じています。買い物難民をなくす対策を考えていただけると有

難しいです。【女性、50代、鳥取地域】

- 高齢者の人たちが自由に鳥取市内に出れるようなコミュニティーバスを回数を多く運行してほしい。車がないと市内に出られない現状を考えてほしい。バスのステップが高くてバスに乗れない高齢者が多い。(もたついて早く乗れない、人の迷惑になる。)【女性、60代、鳥取地域】
- 高齢者の交通手段の確保(10人程度の小型バス/巡回頻度 up)【男性、70代、鳥取地域】
- 高齢者の免許更新、返納について、鳥根県の大田のように自動車学校が無くなるようなことのないようにしてほしい(大丈夫だと思うが)。介護保険申請時、事務所一覧の中からケアマネジャーを決めるよう説明されたが、小規模多機能の利用についても説明してもらえたら、もっと良かった。介護保険制度はわかりにくい。【男性、60代、鳥取地域】
- 今後益々高齢化社会、過疎化社会になっていくと思います。それに対応できる社会であって、高齢者が困難なく生活ができて、自分の生活地区が共助のできるまちであることを望みます。【男性、60代、気高地域】
- 今後独居老人(お一人様、親族がいても負担をかけたくない等)が増えていくと思うが、賃貸物件、施設、ホームの入居時の身元保証人、引受人、入院時の事務手続き、死後の葬儀の手配等を一定額を預け入れておくことを条件に社協等、公的な機関で引き受けてくれることは可能なのか…?今は無理でも将来は…?【男性、60代、青谷地域】
- 昨今、高齢者の交通事故が多発しており、免許証を返納したいと考えている老人は急速に増えていると推定する。市政策として…(運転免許返納者に対して)1.利便性のある交通網の確立。(駅南他人口密度、主要施設を巡る“くる梨バス”を増設。・主要発着基地とルートを数ヶ所増設し、元々のルートは複数ヶ所でジョイントさせ、目的地まで乗り継ぎできるよう、確立する。尚、何回乗り継ぎしても定額(100円/日)とする)2.タクシーおよびバス料金も半額程度にする。3.タクシーは道路の途中、どこでも乗降できること。【女性、30代、鳥取地域】
- 私としては今の制度で満足しています。気になる事はお年寄りの車の運転です。交通手段が、車かバスになりますが、バスはルート・本数も少なく、せっかちなお年寄りは車に乗りたがりです。駅やまちには暇そうなタクシーが並んでいます。お年寄りがタクシーに乗りやすいサービスがあるのかもしれませんが、私は知りません。もしあるのであれば、幅広い周知を。なければ今後検討よろしく願います。【女性、30代、鳥取地域】
- 車がないと、ろくに買い物もできない。今後、高齢化が進んでいくと、仕方なく運転をするしかないが、危険性は増えていく。【男性、40代、鳥取地域】
- 鳥取市(鳥取県)に住んでいて、あまりにも老人の活動の場が知られていないので、もっと個々にわかるように、60代~の交流と言うか、文化とか交流センターのような習い事が(体力作りとか)できる事があればいい。公民館が遠いので何もしていません。1人暮らしなので交流が持てないし、性格的に自分でもわからない事が多い。難しい。【女性、60代、鳥取地域】
- 認知症のおばあさんを連れて行けるような、お茶を飲む場所があればいいと思う。(トイレ、食べこぼしてもいいようなカフェルーム)【女性、60代、鳥取地域】
- 都会ではどんな距離でも1回230円でバスが乗れたり、600円払ったら、一日中乗り放題になっています。年金暮らしの人が、交通費を払うのは負担がきつすぎるので、負担の無い料金で、バスやタクシーが乗れるようにして下さい。くる梨のバスでは範囲が狭すぎて、ご

く一部の人しか利用ができません！！65歳以上は、バス一回100円で乗れるとか、タクシーももっと多くの人がチケットを利用できるとか、鳥取こそ車がないと困る所なので、交通機関のサービスを強化してほしいです。【女性、40代、鳥取地域】

- 本人の代筆ですが今年の初夏位、日本海新聞で読んだこと。淀江の方で地元が高齢者向けの住宅（集合だと思ふ）ができ、ご自分も入りとても良いと言っておられた。私共は戦後の第一次ベビーブームで自身（夫婦とも）先の事を案じております。子育て世代、若人の働く場所の確保も大事な件ですが、老人も近い将来自分の身のふり方が大きい心配事です。こどもが居ても遠くに住んでいるし、こどもも自分達の生活があるので、できる限り迷惑をかけられない。長年住み慣れた所（せいぜい半径15km）で淀江の高齢者向けの中味、状況は詳しくはわからないがよいことと思います。これは希望で鳥取市で取り上げて住めるようになるのは、ずーっと先になり私どもには間に合わないだろう。【男性、70代、河原地域】
- 老人の沢山が困難になりつつあるため交通機関を重点に考えてほしい。車の免許がなくなると交通手段がなくなり不自由な問題が多く発生する。【女性、60代、鳥取地域】
- 老人は足、腰が弱り食事の準備も大変になりました。こども食堂があるように、老人にも低カロリーで安価な体にやさしいお年寄り食堂を作してほしい。【女性、70代、鳥取地域】

## **22. 産業・雇用・労働条件について**

- 2歳のこどもがいます。働きに出ようと思ひ、保育園はスムーズに決まりましたが、なかなか職の選択肢が限定されていました。（例えば、コールセンター、データ入力等）もっと様々な職が選べるような、働き方改革ができていれば良いなと思ひました。【無回答、20代、鳥取地域】
- とにかく雇用の創出と、給与水準の引き上げが必要。それをしなければ若者の流出は止まらない。【男性、40代、鳥取地域】
- 安心して働きながら子育てができるよう、働き方改革を断行してほしい。（できれば、他の民間の福祉施設などの現状もテコ入れしてほしい）【女性、20代、鳥取地域】
- 一生懸命働いても賃金の低い会社、ボーナスが出ない会社があるのではないのでしょうか？そのような会社の支援をしていただき（今もして下さってるとは思うのですが）みんながさらに幸せに生活できることを願います。働き方の見直しにより、自分の職場でもいい機会となり、一人一人の生活を大事にする機会となりました。ありがとうございました。【女性、30代、鳥取地域】
- 企業の誘致。観光客が長くいられるような工夫してほしい。そして宿泊につながればと思う。【男性、60代、鳥取地域】
- 雇用の創出（正社員）はとても大事なことだと感じています。昨今のインターネット環境の整備により都市部（東京・大阪など）でなくとも働ける機会はある働き方改革により隼ラボのようなワークスペース1つで雇用を産み出すこともできるのではないのでしょうか。若者にとって“残りたい”“移住したい”まちとなることを期待しております。【男性、30代、鳥取地域】
- 最低賃金の向上【女性、10代、鳥取地域】
- こどもが大学を出て就職しました。県外です。こどもの友人も。鳥取を出ていきたいわけではないものの、仕事（給与がそれなりにもらえる）が鳥取にはみつからなかった、と。今の鳥

取では若者はいなくなりそうで不安です。“自然”がいっぱいあるのに活かせてない…（鳥取のミリョクはこれなのに…）【女性、40代、鳥取地域】

- 若い人だけではなく、子育て中の母や40～50代の女性の雇用の場がないので、増やしてほしい。求人を増やしてほしい。保育の場で働いている人の賃金を増やしてほしい。働きに見合った賃金が払われておらず、意欲の低下となっている。（保育料は無償化になって児童は増えるばかり…）【女性、40代、気高地域】
- 就職先に魅力的な企業が少なく、本社が少ない。【女性、20代、鳥取地域】
- 就職転職のあっせん。賃金UPのための動き。市内での消費支出を作り出すために賃金を上げるための企業の仕組み作り【女性、30代、鳥取地域】
- 人の入れ替わりが少なく、職場でサービス残業等の違法労働が広がっているまちに将来性を見出し難い。【男性、30代、鳥取地域】
- 積極的な企業誘致の推進により若者が働く場所（企業）を確保する必要があると思う（人口減をくい止める）。最低賃金の引き上げを実施する必要がある。【男性、60代、鳥取地域】
- 総合的にみた上では、鳥取市は住み易い都市であると考えます。一番の大きな課題は、仕事がないため（若者の定着する）都市（大きな）へ流出したら、何かがないと帰ってこないという点だと思います。婚活で魅力あるポイントをつけたりして、意欲を持って鳥取に住みたいと思う環境をつくるのが大切かと思います。私も20代の頃は都会にいましたが、親のことを考えて帰って来ました。人生は色々ですが、どこであれ生きていくということは、結局は自分より人のためにあると思うようになりました。充実した人生を送るために、いろんな所へ出かけ、知恵を得たいものです。【女性、70代、鳥取地域】
- 孫が県外の大学に行っています。就職があれば、鳥取に戻りたいと言っています。若い人達が、鳥取で就職し、生活していかれるようにしてほしいです。有能な若者が、鳥取にも戻って来れるようにしてほしい。【女性、60代、鳥取地域】
- 大学進学後の就職先がとて少ないです。【女性、10代、青谷地域】
- 大企業を呼んで若者が働ける場所を確保しないと、若者は県外へ流出せざるを得ない。（ITとか、通販会社とかはどうでしょうか。）【男性、60代、鳥取地域】
- 大都市の模倣のようなことはせず、田舎らしい素朴さ、景観を保ってほしい。リゾート開発っぽいことなどやめてほしい。企業誘致は結構だが、持って来るなら製造部門等のみではなく本社機能ごと持って来て、研究や開発が鳥取で行われるようになってほしい。製造の求人ばかりあっても高学歴の人は帰って来れないし、市民の所得は上がらない。地域全体の所得水準が上がるようになってほしい。【女性、40代、鳥取地域】
- 第一次産業関連の施策が少ない。個人では、資金面が少なく、もっと継続充実した法人だけでない個人への支援がほしい。【男性、70代、鳥取地域】
- 企業誘致時に補助金を出すばかりでなく、会議所会員へ入会を条件にするとか、支援金を出した処へのト्रेस（商工労働部）既存企業先への支援を惜しまない。【男性、70代、鳥取地域】
- 中小企業の働き方改革に力を入れてほしい。【女性、20代、河原地域】
- 鳥取市はどの産業で収入を得るか、全産業の中特定すべき産業に目標を定め、集中して産業を育てることが大切かと思います。その目標から子育て、教育、産業の育成等に力を注ぐべ

きと考えます。鳥取には他にない自然環境がありますので、後は人をどのように定住させるかが問題ではないでしょうか。住民が増加すれば様々な問題も解決すると思います。【男性、60代、鳥取地域】

- 鳥取市を元気にするには、若い人達の働く所を増やし派遣社員ではなく、正社員を増やすほうが良いのではと思います。【女性、60代、鳥取地域】
- 賃金が低すぎる。【男性、20代、鳥取地域】
- 働ける企業が増えてほしいです。【女性、40代、鳥取地域】
- 貧困をなくすためにも産業の改革をしてほしい。【無回答、50代、鳥取地域】
- 娘が京都の専門学校に行って勉強しているが、本当は鳥取に帰ってきたいが、帰ってきてても働く所がなかったり、自分のお店を出したいと思っても、需要がないと店も出せない、もっと観光に力を入れ、まずは鳥取に人が来たいと思えるまちづくりをして、駅前を活性化してもらいたいです。【女性、40代、鳥取地域】

### **23. 農業・漁業振興について**

- 夫婦二人で農業をやっています。果樹、畑に猪が出て困っています。網やとたんで困っていますが、毎日のように壊されて困っています。鳥獣対策ができないでしょうか。今年は多くの梨を食べられました。この先心配です。【男性、60代、鳥取地域】
- 若者の農林水産への定住、振興に。市報を通して活躍ぶりをPR、活性化へ。【男性、70代、鳥取地域】
- 第一次産業の振興とそれを活かした産業の育成（第6次産業）にもっと力を入れていただきたい。【男性、70代、鳥取地域】
- 鳥取市は農業が多くて産物も多いが、第一次産業で終わっているの、野菜はすぐ腐って処分になっている。これを加工していけば、県外へも売れるし食品会社へ売ることも可能となり、生産者が生計を立てられるのではないかと考えます。将来の若い人材も続けられる。加工工場／冷凍、フリーズドライ等々できる設備が今無いので、市が中心になって作ってもらえたら良いのではと考えます。水田の後継者が10年後には、我地区は0になるかもしれない。他の地域も近い内にそうなると思われます。その時どうするのか？国全体の問題でもある。若い世代で引き継ぐ人がいるのか？【無回答、60代、鳥取地域】

### **24. その他**

- 議員さんが自分の生活の為になくて、鳥取を良くする為に精一杯頑張ってもらいたい。【女性、60代、国府地域】
- 現在鳥取市役所を新築していますが、私たち住宅リフォームの補助金を受ける場合、地域業者でリフォームしないと補助金が出ませんが、市役所新築はほとんど県外業者なのはどうしてなのか？同じように鳥取市に本社がある業者にすべきではないか、不信感があります。【男性、60代、鳥取地域】
- 公務員・臨職あんなに必要？このアンケートして何になる？対応悪いし、イラッとすよ。学校の先生とかもっと助けてあげて。バードハット必要ですか？いつイベントしているかわからないよ。同じ税金使うなら、駅前をにぎやかにして。若者増やす、こども増やす。果敢

なチャレンジして。ハッキリ言って、今の鳥取市がっかりです。頑張る。【男性、40代、鳥取地域】

- 市役所食堂とすラーメンを存続して頂きたいです。鳥取市のソウルフードとして守っていただきたいです。【女性、30代、鳥取地域】
- 市役所新庁舎を、市民の生きがいにつながるコミュニティスペースとなるイベントや機会に取り入れてほしい。【女性、50代、鳥取地域】
- 住民投票で新庁舎を新しく建設しないと投票結果は出たが、(田舎こそ重要ではないでしょうか?) 住民の意志を無視して建設したのはいかがなものでしょうか? 【女性、60代、鳥取地域】
- 新庁舎建設時の住民投票は何だったのでしょうか。【女性、60代、鳥取地域】
- 新本庁を建設する意味が分からない。【女性、20代、鳥取地域】
- 鳥取市と取引する業者は公平に選定されているのであろうか? 疑問に感じる部分がある【男性、50代、鳥取地域】
- 鳥取市には何も期待していない。【男性、50代、鳥取地域】
- 鳥取市は大きくなりすぎて地域が乏しくなっている。地域が活性化しないと鳥取市も活性化しない。形式的なものは全て不要! 【女性、60代、鳥取地域】
- インフラには大金がかかり、内容によっては植樹など軽作業ボランティア募集でも良い。愛着があれば銭金は不要。長続きしないことを無理をせずにできる事だけをする事大事です。(公務員の経験から、交付金や補助金削減、システム導入による定員削減も続くため)【男性、50代、鳥取地域】
- ペットと一緒に暮らせるアパート、マンションを増やしてほしい。テレビの放送されない物が多い。【女性、20代、鳥取地域】
- 現在の空き家問題について。県外からの移住者のみを対象にしているが、県内の住民にも情報・利用を提供してほしい。【女性、40代、鳥取地域】
- ○課題: 若者のフリーターが多い。一人親家庭が多過ぎる。○要因: 世の中常に競争社会なのに平等が社会通念になっている。併せてがまん忍耐の養生教育の不足。ゆとり教育で育った世代が親となり、世の中心となりつつある。○影響: 幼児保育、教育の無償化。所得の減少・虐待事件の増加。家庭教育の不足。世の規則、ルールが守れない等々。○対策: 学校、家庭教育の充実。教育方針を1番に掲げ保護者によく説明して理解を得る。政治として金で支援は簡単過ぎる。いろいろな対策を実施すべき。企業内での研修等。これを実施したら補助の支出。自治体としても積極的にまた機会ある毎に提起研修等を実施【女性、60代、鳥取地域】
- ガイナーレ鳥取をもっと盛り上げたい。【男性、40代、鳥取地域】
- とんがったまちづくりに期待します。【男性、50代、鳥取地域】
- パチンコ屋が多すぎる。【男性、30代、用瀬地域】
- 経済中心の社会ではあるが売上・利益から、住民(市民)主体でのまちづくりに移行してほしい。生活しやすい、行動しやすい、自然環境がいい、県外に世界に発信できるものづくりを…。お金も大事だが、人との関係が一番に大事…!! 【男性、70代、鳥取地域】

- 砂丘に実物大のガンダムとグフの戦闘シーンを再現してほしい。人は集まると思う【男性、40代、鳥取地域】
- 鎖国する(笑)。他の都市のマネをしないで、逆ばりで勝負しないと勝てませんので。【男性、50代、鹿野地域】
- 余ってる土地がムダ。鳥取の人は何においてもする事が遅すぎる。時間のムダ。公園が多すぎ。税金をもっと違うところに。【無回答、20代、鳥取地域】
- 自分達のまちは限界集落なので雪がふった時に大変。若い人が少ない一人ぐらしの年寄が多いので何をしても大変です。【女性、70代、鳥取地域】
- 車がないと生活していけない社会なので老後が不安(その頃にはAIなど進化しているとは思いますが…)。鳥取県のこどもは都会のこどもと比べて様々な体験・経験が不足(旅行、レジャー、芸術、スポーツ)しがち。その点を伸ばさないと都会へ流出するか落ちこぼれる。給与が低くそちらにまわす余裕がないのが問題。【女性、20代、鳥取地域】
- 若い人より年をとった方のほうがよっぽど常識がないと感じる。(マナーにしろ交通ルールにしろ) それもあって若い人がどんどん減っていったり働きにくくなったりするのも1つの理由だと思う。【女性、20代、鳥取地域】
- 若者(特に独身者)への税金を安く賃金を高くしてほしい。空き家、荒れ地が目立ち、動物の被害もよく耳にする為、早めの対策を望みます。移住者の方へ空き家を提供する場合、無償か安価にしてほしい(空き家の維持管理して頂くだけで十分ではないか)。動物の殺傷処分ゼロと言われるが、それには多くのボランティアの方々の努力と愛情で支えられている。ボランティアの方(動物を預かってくださる方への少量でも餌代等出しても良いのでは)【女性、60代、気高地域】
- 若者が何事にも参加。又、海・田舎の事。(例えば、地区の山々の整理、竹がはびこり息のできる山々。そうすれば松茸も生えてきて、昔のような山の状態―市内の緑を沢山、公園など沢山望む)。梨農家、農家の跡取り問題、漁協への跡取り問題。もっと老人が元気で動く事。人の手を借りないよう、日頃からすぐ施設に行く人もありますが、昔のように自分の事は自分で元気に老人県を願います。国、県、市、町の金銭も減る事です。余裕のある県に。【女性、70代、鹿野地域】
- 心の健康問題について。【女性、20代、鳥取地域】
- 新しい住宅地に若者世代が集中し、一方で、過疎化がすすむ地域との差が激しいように感じる。各地域に戸数が配分されるような取組をしたほうが良いと思う。(価格設定や道路整備)【男性、40代、鳥取地域】
- 新庁舎もでき、交通(道路・歩道)等周辺の整備をしてほしい。駅周辺に、避難所を兼ねた公園(遊具等たくさんある広場)があると良い。河川の整備・積雪時の除雪対策等、災害に備えしっかり整備してほしい。【男性、50代、鳥取地域】
- 税金や物価は上がっていくのに賃金は上がらない。どこかへ遊びに行く、買い物をする、何をするにしてもお金がないと何もできない。お金を「使わない」ではなく「使えない」。【女性、20代、鳥取地域】
- 他県からIターン、Uターンの人たちには手厚い支援がなされていますが、もともとの住民に対しては支援がないと思います。特に仕事について強く思います。【女性、30代、鹿野地域】

- 鳥取市、この市に生まれ育った者は、今住んでいる、このまち程良い所はない。最高の住みごちで何も言う事もない。(現実には他都市の実情を全く知らない知る術もない)。この地に暮らしてきた人は他都市の変化の激しさは知らない。多種多様な場面でも競争する必要性のない生活習慣の中で育った若者が一人社会に立った時、社会人として自分でしなければならない事、それが社会人では当たり前、当然の事であっても、家庭競争など家庭では無縁のため、都合のなんとなく悪い事を避けてしまうようになる。そういう場面が幾度と起きると嫌な社会になってしまう。家庭へ帰れば人に気を遣う事もない。ましてや競争なんてない。しかし社会はほぼ全てが多かれ少なかれ競争の世界である。親がこども達の言い成りになって可愛がるだけの事が本当の子育になっているだろうか、市はひきこもりの事に対策しているが本来は親の指導が必要なのは。人口減、社会活力、地域の衰退。若い親の指導が必要です。  
【男性、70代、気高地域】
- 鳥取市のまちづくりには、短期的発想ではなく長期的な発想が必要。教育が充実していなければ鳥取市の未来はない。幼児からの教育が重要。アンケートをとって見ても小学生の意見を入れない小・中校の統一学園が出現。隠岐、広島(離島)には全国からの応募があるようにユニークな対応が必要。こどもたちが成長し、Uターンできる教育が必要。それが新しい鳥取市作りとなるのでは。【男性、70代、鳥取地域】
- 鳥取市は真面目すぎてつまらない印象。大人もこどもも楽しめるレジャー施設がほとんどない。このようなアンケートをすること自体が真面目すぎる。するにしても、もっと簡略化できなかったか。【女性、50代、鳥取地域】
- 鳥取東部の人はおくゆかしいと思う。おせっかいを焼く人が非常に少なく、他県から来た人にしてみると初めは冷たい人に見える。ほっとかれる気分、影口を言われている気分になる。もっと明るく、前向きな人材を育てるための人作りをしてほしいと思う。【女性、50代、鳥取地域】
- 今後、今の自分の地域がどう守って行けるか、ダイナミックに考えることが大切に思います。田、畑、山、家など環境問題、心のバリアフリーをどう進めてゆくか。人は人としてどう生きてゆくか明るい未来に向かえるメッセージはどう行うか。誰が? 今後、現在の状況が続くか心配がある。特に交通の利便性、農業継続や山の維持、免許返納環境不安。【無回答、70代、河原地域】
- 配達事業の拡大と支援【男性、70代、鳥取地域】
- 島根原発や浜岡原発が事故起こした時の鳥取市の対応は?【男性、50代、鳥取地域】
- 例に出てるレジャー施設は、鳥取には何も無い。水族館、レジャーランド、レジャープール、動物園も無いから観光客の見る所が限られている。又、高齢者対策も弱い。それに農業漁業従業者対策(平均60才以上)もしていない。新しい産業開発も消極的で、交通の便も悪い。全て資金が必要。農業対策は野菜工場を廃校廃工場を利用する。漁業もイカ釣りロボット導入、そして鳥取沖日本海の海底資源(メタンハイドレートシエールガスレアアース等)の開発。特に海底資源は約3億年分あるので、採掘技術さえあればいつでもできる。埋蔵量はメキシコブルネイ位はあるので、新しい産業が生まれ、移住や定住も即進される。また野菜工場の機器等を輸出し、食糧難に貢献できる。その資金で自動運転車新幹線(リニアを含む)も持って来られる。鳥取にはこども達に残せる資源がある。それが限界集落、医療、買物難民を高齢者の事故を防ぐ事にもなるし、東京以上の財政県になれる。【男性、60代、鳥取地域】

## 25. このアンケートについて

- 市民アンケート調査票は一応記入させていただきましたが、この統計によって改革ができるとは正直思いませんし、経費の無駄遣いではないでしょうか。【女性、70代、鳥取地域】
- 書いたとしても実行してくれないし、こういうアンケートも必要ないと思います。子育てしやすい県とっていますが、子育てがしやすいと感じたことは一回もありません。実行しないなら言わないほうが良いと思いますし、アンケートとかもしないほうが良いと思います。【男性、30代、鳥取地域】
- 鳥取は安全で、自然にあふれたとても良い街だと思います。市民の声をきくために、アンケート調査をいつもしていただいております。【女性、30代、鳥取地域】
- 鳥取市の今後予想される人口減少について、鳥取市の市民の多くから意見を集める仕組みを作る。かつての鳥取三洋（従業者が約3000名）並みの大企業を誘致すべきである。当時の鳥取市長が三洋電機の井植敏男を説得し、いかにして鳥取に工場を作ってもらったかという過去のストーリーを学ぶべき。こういうアンケートでは、テーマを例えば①インフラ②住まい③産業④福祉⑤教育⑥行政の6個のテーマにつき、例えば①+②、③+④、⑤+⑥のグループ分けする。3個のグループ分けされたテーマのみに、アンケートすべきです。このアンケートのように6個、全部アンケートされると、回答者としても頭が痛くなり、かつ各テーマを深掘りしにくいものです。是非検討して下さい。質問の数が多すぎる。そのために、例えば1,400名の市民に対し①+②のテーマでアンケートする。そして他の1,400名に対し、③+④もテーマでアンケートする--等です。【男性、70代、鳥取地域】
- アンケートの量が多すぎる。【男性、70代、鳥取地域】
- アンケートを行政のガス抜きにしないで欲しい。(金の無駄使いにしかならない)【女性、70代、鳥取地域】
- アンケート調査票が大きすぎて返信用封筒に入れにくいです。改善をお願いします。【男性、30代、鳥取地域】
- お礼のハガキはいらないので、もっと違う形の謝礼をしてほしい。こんなにページ数が多くて記入時間がかかるのに！県外から来た人に意見を聞くのがいいと思う。鳥取のステキなところも、改善したほうが良いところもよくわかると思う。【女性、30代、鳥取地域】
- このアンケート何の役に立つんだろう??なんか意味ないように思う。【女性、70代、鳥取地域】
- このアンケートについてですが高校生には難しくないですか?15歳以上でなく18歳以上にしてはどうでしょうか?【男性、10代、鳥取地域】
- このアンケートに協力しようと思いましたが、あまりにも項目が多く、何度も途中でやめようと思いました。質問項目の整理、厳選をしていかないと、よほど時間に余裕のある人でなければ全問回答できません。【女性、40代、国府地域】
- こんなことに税金使うな もったいない【女性、40代、鳥取地域】
- もう少し設問を考えましょう。行政主導的で事柄や内容がピンときません。【男性、70代、河原地域】
- 市民アンケートにやたらあたるのが面倒です(もしかしたら県民アンケートかもしれませんが)。何かで一度あたれば、1回/年ペースくらいでいろいろな人にアンケートをすべき。【男性、40代、鳥取地域】

<参考資料> 鳥取市民アンケート調査票

鳥取市民アンケート調査票

質問1 あなたご自身についてうかがいます。各項目1つずつ選んで番号に○をつけてください。

①性別	1. 男性	2. 女性	
②年代	1. 10代 2. 20代 3. 30代	4. 40代 5. 50代 6. 60代	7. 70代以上
③現在の家族構成	1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ 3. 2世代（親と子）	4. 3世代（祖父または祖母と親と子） 5. その他（ ）	
④居住形態	1. 一戸建て持ち家 2. 分譲マンション 3. 民間の賃貸住宅	4. 公社・公団・公営の賃貸住宅 5. 社宅・寮・官舎 6. その他（ ）	
⑤居住地域	1. 鳥取地域（合併前の鳥取市の区域） 2. 国府地域 3. 福部地域 4. 河原地域 5. 用瀬地域	6. 佐治地域 7. 気高地域 8. 鹿野地域 9. 青谷地域	
⑥居住年数	1. 1年未満 2. 1～3年未満 3. 3～5年未満 4. 5～10年未満	5. 10～15年未満 6. 15年以上 7. 生まれてからずっと	
⑦職業	1. 農林水産業 2. 会社員・団体職員 3. 公務員・教員 4. パート・アルバイト（学生は除く） 5. 自営業（工場・会社・商店・サービス業の経営者）	6. 主婦 7. 学生 8. 無職 9. その他（ ）	
⑧通勤・通学先地域	1. 鳥取地域（合併前の鳥取市の区域） 2. 国府地域 3. 福部地域 4. 河原地域 5. 用瀬地域 6. 佐治地域 7. 気高地域	8. 鹿野地域 9. 青谷地域 10. 鳥取県東部の4町（岩美町・若桜町・智頭町・八頭町） 11. 兵庫県北部（新温泉町・香美町） 12. その他の地域 13. 通勤・通学していない →質問2へ	
⑨主な通勤（通学）手段	1. バス 2. タクシー	3. 自家用車（相乗りも含む） 4. 自転車	5. 徒歩 6. 鉄道

鳥取市民アンケート調査票

質問2 わたしたちのまち鳥取市についてうかがいます。

- ① お住まいの地域に今後も住み続けたいと思いますか。(1つだけに○をつけてください)  
「2. いいえ」の場合は、希望する移住先の地域に○をつけてください。

1. はい  
2. いいえ → (希望する移住先の地域に1つ○をつけてください)  
希望移住先: a. 鳥取市内 b. 鳥取市以外の鳥取県内 c. 鳥取県外

- ② あなたが鳥取市について誇りに思うことは何ですか。(主なもの2つ以内に○をつけてください)

1. 安心して暮らせる住環境  
2. 魅力のある特産物  
3. 地域の歴史や伝統文化  
4. 地域に根付いたお祭り、イベント  
5. 恵まれた観光資源  
6. 市内外の人を楽しめるレジャー施設  
7. 特色ある地域産業  
8. 海・山・川などの恵まれた自然環境  
9. 親切で人情がある住民気質  
10. その他(具体的に )

- ③ 鳥取市に「自分のまち」といった愛着、親しみを感ずますか。(1つだけに○をつけてください)

1. 感じている 2. 感じていない 3. どちらともいえない

- ④ お住まいの地域の住みやすさについてどのようにお考えですか。(1つだけに○をつけてください)

1. とても住みやすい 4. とても住みにくい  
2. どちらかといえば住みやすい 5. 何ともいえない  
3. どちらかといえば住みにくい

- ⑤ お住まいの地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。また、これからのまちづくりに、どのくらい重要だと思えますか。「満足度」と「重要度」について、項目ごとにそれぞれ当てはまるものの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

	満足度					重要度			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	A. 高い	B. やや高い	C. やや低い	D. 低い
記入例	1	②	3	4	5	A	③	C	D
【日常生活環境について】									
1. 買い物の便利さについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
2. 物価について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
3. 住宅地や公営住宅の整備について	1	2	3	4	5	A	B	C	D

鳥取市民アンケート調査票

	満足度					重要度			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	A. 高い	B. やや高い	C. やや低い	D. 低い
記入例	1	(2)	3	4	5	A	(B)	C	D
4. 鉄道、バスなどの交通の便について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
5. 騒音、悪臭などの公害発生について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
6. 広場や公園の整備について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
7. 安全、迅速に移動できる幹線道路整備について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
8. 歩行者が安全に歩ける生活道路整備について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
9. 公共下水などの生活雑排水処理について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
10. ごみの分別、リサイクル活動の推進について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
11. 山、川、海などの自然環境について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【地域社会について】</b>									
12. 祭りなどの地域の行事について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
13. 自治会やサークルなどの地域の活動について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
14. 近所の人との親切さや人情について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
15. 困ったときに地域で支えあう仕組みについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【健康の維持について】</b>									
16. 病気やけがなどの際の適切な医療サービスについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
17. スポーツ広場、体育館などの健康づくり施設について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
18. 健康相談、健康検診などの病気予防対策について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【福祉施策について】</b>									
19. 障がい者（児）福祉施設サービスについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
20. 保育施設の整備について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
21. 一時預かりや子育て相談など子育て支援環境について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
22. 高齢者の在宅福祉サービスについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
23. 老人福祉施設、老人保健施設などのサービスについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
24. 高齢者の働き場所や生きがいづくりの場について	1	2	3	4	5	A	B	C	D

鳥取市民アンケート調査票

	満足度					重要度			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	A. 高い	B. やや高い	C. やや低い	D. 低い
記入例	1	②	3	4	5	A	ⓑ	C	D
<b>【安全性の確保について】</b>									
25. 交通安全施設（標識、カーブミラー、信号など）の整備について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
26. 犯罪が発生しにくい風紀のよさについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
27. 災害時の防災・避難体制について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【教育について】</b>									
28. 幼稚園による幼児教育について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
29. 小中学校の教育環境について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
30. 高校の教育環境について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
31. 地元大学の学部・学科の選びやすさについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【労働環境について】</b>									
32. 雇用の場の確保について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
33. 職業訓練・研修の場について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
34. 給与・勤務時間などの労働条件について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【生涯学習・文化活動について】</b>									
35. 公民館活動について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
36. 図書館や公民館などの生涯学習施設の充実について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
37. 文化・芸術施設の整備について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
38. 文化遺産、伝統芸能の保存、継承について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【観光・交流について】</b>									
39. 国際的な交流の機会、場所について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
40. 観光・レジャー施設について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【情報化について】</b>									
41. インターネットやCATVの情報通信環境について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
<b>【人権について】</b>									
42. 人権を尊重する社会について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
43. 男女共同参画社会の進展について	1	2	3	4	5	A	B	C	D

鳥取市民アンケート調査票

質問3 鳥取市の市民サービスについてうかがいます。

1～10までの鳥取市の市民サービスについて、利用した場合の「満足度」、サービス提供の「重要度」について、項目ごとにあてはまるものの番号を1つだけ選んで○をつけてください。

	満足度					重要度			
	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	A. 高い	B. やや高い	C. やや低い	D. 低い
1. 市役所に対する意見・苦情の言いやすさについて（意見募集、市長への手紙、住民説明会、審議会などの委員公募などの制度）	1	2	3	4	5	A	B	C	D
2. 各種施設の利用料について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
3. 各種サービスの手数料について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
4. 市税の賦課・徴収の適正・公平さについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
5. 鳥取市職員の対応（窓口、電話など）について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
6. 鳥取市職員の技量・能力について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
7. 各種情報の公表・開示について	1	2	3	4	5	A	B	C	D
8. 鳥取市の対応の早さについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
9. 鳥取市の対応の正確さについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D
10. 市の施策のわかりやすさについて	1	2	3	4	5	A	B	C	D

質問4 鳥取市の将来像についておたずねします。

① あなたは、将来、鳥取市がどのような都市を目指すべきだと思いますか。次の1～13のうちあなたが重要だと思われるものから3つを選び、順位をつけて番号を記入してください。

1. 人が集まるにぎやかな交流・観光都市
2. 情報化社会に対応した情報先進都市
3. 自然や環境にやさしい安らぎのある環境先進都市
4. 生活基盤の整った定住促進都市
5. 明日を担う人材豊富な子育て・教育先進都市
6. 一人ひとりがいまいきと暮らせる人権尊重都市
7. 歴史や文化を大切にしたり香り高い文化都市
8. 活発な産業活動による活力に満ちた都市
9. 福祉の充実した人にやさしい都市
10. 災害に強く安全・安心に暮らせる都市
11. 中心市街地と地域生活拠点を公共交通で効率的に結ぶ多極ネットワーク型コンパクトシティ
12. 地域の個性や資源を活かした魅力ある田園都市
13. 因幡・但馬の圏域自治体と連携・協力し、圏域の発展をけん引する都市

➔

	回答欄
1位	
2位	
3位	

鳥取市民アンケート調査票

② あなたは、鳥取市を住みよいまちにするために、今後どのような施策を優先して進めるべきだと思いますか。優先すべきと思われるものを次の項目から、5つ選んで○をつけてください。

インフラ・環境	1. 道路整備対策	福祉・医療	22. 地域福祉の推進
	2. 公共交通機関の整備		23. 貧困対策
	3. 公園・緑化対策		24. 障がい者対策
	4. 海、山、河川等の環境保全対策		25. 高齢化対策
	5. ごみ・下水処理、公害など環境対策		26. 子育て支援対策
	6. 消防・防災・防犯対策の強化		27. 保健医療対策
住まい・まちづくり	7. 中心市街地の活性化対策	教育・文化・スポーツ	28. 学校教育の充実
	8. 中山間地域の維持・活性化対策		29. 生涯学習・社会教育の推進
	9. 移住・定住対策		30. 文化・芸術の振興
	10. 若者定住対策		31. 国内外の都市との交流の推進
	11. 公営住宅などの住宅政策		32. 多様な国籍や文化をもつ人々が共に生きるまちづくり（多文化共生）
	12. 地域コミュニティの充実		33. スポーツ・レクリエーションの振興
	13. 街並み保存・景観対策		
産業・観光・雇用	14. 商工業の振興	行政・その他	34. 地域情報化対策
	15. 企業誘致の推進		35. 行財政改革の推進
	16. 農林水産業の振興		36. 住民の声をくみあげる仕組みづくり
	17. 観光の振興		37. その他 (具体的に )
人権	18. 雇用促進・働き方改革		
	19. 市の知名度向上（シティーセールス）		
	20. 人権推進施策		
	21. 男女共同参画の実現のための施策		

③ 鳥取自動車道や山陰道鳥取西道路の開通など、高速道路ネットワークの整備が進展していますが、これらにより鳥取市がどのように変わったと思いますか。

【良くなった点】（1つだけに○をつけてください）

1. 観光客が増えてにぎやかになった	5. 通勤・買物など市内の移動時間が短縮された
2. 企業誘致が進み働く場が増えた	6. 市外へのアクセスが便利になった。
3. 市外での営業などビジネス成果につながった	7. 交流人口が増え、地域が活性化した
4. レジャー施設や利便施設が増えた	8. その他（具体的に )

【課題に思うこと】（1つだけに○をつけてください）

1. 市内から買い物客が流出した	5. 交通安全対策が必要となった
2. 若者が市外へ流出し、活気がなくなった	6. 特に課題と感ずることはない
3. 観光客の市内滞在時間が短くなった	7. その他（具体的に )
4. 市内で買物・レジャーを楽しむ機会が減った	

鳥取市民アンケート調査票

④ 鳥取市では、若者定住対策に取り組んでいます。若者が定住するために、どのようなことが効果的だと思いますか。(3つ選んで○をつけてください)

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 就職支援                  | 12. 医療・福祉の充実         |
| 2. 起業支援                  | 13. 防犯・防災など安全安心の確保   |
| 3. 企業誘致                  | 14. 自然環境の保全          |
| 4. 地域資源の活用               | 15. 市民活動の充実          |
| 5. 農林水産物の生産振興            | 16. 観光・交流の充実         |
| 6. 住宅購入・家賃の支援            | 17. 文化・芸術の振興         |
| 7. 道路などの基盤整備             | 18. 若者の出会い(婚活)支援     |
| 8. 公共交通機関の充実             | 19. 市の知名度向上(シティセールス) |
| 9. 学校など教育環境の充実           | 20. 中山間地域(田舎)暮らしの確保  |
| 10. 子育て支援の充実             | 21. その他(具体的に )       |
| 11. 中心市街地の活性化などまちの賑わいづくり |                      |

⑤ 鳥取市では、子育てしやすい環境づくりなどに取り組んでいます。あなた自身、現在子育てをしていますか。(あてはまるものに○をつけてください)

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. していない         | → 次ページの質問5へ |
| 2. 以前していた        | } → ⑥へ      |
| 3. 小学生以上を子育てしている |             |
| 4. 就学前児童を子育てしている |             |

⑥ 子育てを楽しんでいると感じますか。(1つだけに○をつけてください)

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 1. いつも楽しい           | 4. 辛いと感じるときのほうが多い |
| 2. 楽しいと感じるときのほうが多い  | 5. いつも辛い          |
| 3. 楽しいときと辛いときが同じくらい |                   |

⑦ 鳥取市は、子育てしやすい環境だと思いますか。(1つだけに○をつけてください)

- |                       |
|-----------------------|
| 1. 子育てしやすい(子育てしやすかった) |
| 2. 子育てしにくい(子育てしにくかった) |
| 3. どちらともいえない・わからない    |

⑧ さらに子育てしやすい環境にするには、何が必要だと思いますか。(3つまで選んで○をつけてください)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 子育てに係る経済的支援の充実  | 6. 保育施設等保育環境の充実     |
| 2. 地域の子育て支援サービスの充実 | 7. 仕事と子育ての両立できる職場環境 |
| 3. 小児医療体制の充実       | 8. その他              |
| 4. 子育て相談体制の充実      | (具体的に )             |
| 5. 子どもの遊び場の充実      |                     |

鳥取市民アンケート調査票

質問5 鳥取市の情報提供についておたずねします。

① あなたは、ふだんの生活において、どのような手段で情報を入手していますか。次の1～12のうちあなたがよく使う入手の手段について、3つを選び、順位をつけて番号を記入してください。

- |                |                           |
|----------------|---------------------------|
| 1. テレビ         | 7. 雑誌・書籍                  |
| 2. ラジオ         | 8. 看板・掲示板                 |
| 3. 新聞・チラシ      | 9. インターネット                |
| 4. とっとり市報      | 10. SNS (ツイッター、フェイスブックなど) |
| 5. 市の公式ホームページ  | 11. 口コミ                   |
| 6. 情報誌・フリーペーパー | 12. その他 (具体的に )           |

回答欄    1位     2位     3位

② 鳥取市から提供される情報を主にどのような手段で入手していますか。次の1～13のうちあなたがよく使う入手の手段について、3つを選び、順位をつけて番号を記入してください。

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. とっとり市報・市議会だより        | 8. 市の説明会や講座               |
| 2. 市の公式ホームページ           | 9. 公共施設に置かれたパンフレットなど      |
| 3. 町内会の回覧板              | 10. 近所の人や友人の口コミ           |
| 4. 防災行政無線など             | 11. SNS (ツイッター、フェイスブックなど) |
| 5. 新聞 (鳥取市からのお知らせ)      | 12. 市への問い合わせ (電話、窓口)      |
| 6. テレビ・ラジオ (鳥取市からのお知らせ) | 13. その他 (具体的に )           |
| 7. ケーブルテレビの広報番組・市議会中継   |                           |

回答欄    1位     2位     3位

③ あなたは、ふだん鳥取市から提供される情報にどの程度関心を持っていますか。  
(1つだけに○をつけてください)

1. 大いに関心を持っている
2. 多少関心を持っている
3. あまり関心がない
4. 全く関心がない

④ 「とっとり市報」をどの程度読んでいますか。(1つだけに○をつけてください)

- |                    |         |
|--------------------|---------|
| 1. すべての記事を詳しく読んでいる | } → ⑥ へ |
| 2. 関心のある記事だけを読んでいる |         |
| 3. 見出しや写真をざっと見る程度  |         |
| 4. ほとんど読まない        | } → ⑤ へ |
| 5. 全く読まない          |         |

鳥取市民アンケート調査票

⑤ ④で「4.」「5.」とお答えになった方におたずねします。とっとり市報を読まない理由は何ですか。(1つだけに○をつけてください)

- |              |                    |               |
|--------------|--------------------|---------------|
| 1. 手元に届かない   | 4. 紙面が見づらい         | 7. その他(具体的に ) |
| 2. 読む時間がない   | 5. 関心がない           |               |
| 3. あまり役に立たない | 6. ほかの手段で情報を入手するから |               |

⑥ 市の公式ホームページはどの程度見ますか。(1つだけに○をつけてください)

- |                |         |
|----------------|---------|
| 1. 週に1回以上は見ている | } → ⑧ ^ |
| 2. 月に1回以上は見ている |         |
| 3. ほとんど見ない     | } → ⑦ ^ |
| 4. 全く見たことがない   |         |

⑦ ⑥で「3.」「4.」とお答えになった方におたずねします。市のホームページを見ない理由は何ですか。(主なもの1つに○をつけてください)

- |                       |                |
|-----------------------|----------------|
| 1. インターネットを使用できる環境にない | 4. 情報が更新されていない |
| 2. 見たい情報が掲載されていない     | 5. 関心がない       |
| 3. 必要な情報が探しにくい        | 6. その他(具体的に )  |

⑧ あなたが日ごろ入手したい市の情報は何か。(主なもの2つ以内に○をつけてください)

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. イベント行事などの情報        | 7. 健康づくりなどの豆知識        |
| 2. 市の事業の計画や施策に関する情報   | 8. 人権問題に関する情報         |
| 3. 各種制度の申請手続きなどに関する情報 | 9. 災害・防災に関する情報        |
| 4. まちの話題やニュース         | 10. 検診、休日診療・予防接種などの情報 |
| 5. 地域の活動に関する情報        | 11. 郷土の歴史の紹介          |
| 6. 文化・芸術活動に関する情報      | 12. その他(具体的に )        |



鳥取市民アンケート調査票

質問6 鳥取市をよくするためのあなた自身の行動についてうかがいます。

① 鳥取市では施策を決定するにあたって、住民のみなさんのご意見を取り入れるための取組み（意見募集、市長への手紙、住民説明会、審議会などの委員公募など）を行っています。これらの取組みに参加したり、意見を提出したことがありますか。（1つだけに○をつけてください）

- |                          |         |
|--------------------------|---------|
| 1. 参加したことがある・参加している      | } → ③ へ |
| 2. 参加したことはないが参加したいと思っている |         |
| 3. 参加したいと思うが参加できない       | } → ② へ |
| 4. 参加したいと思わない            |         |

② ①で「3.」「4.」とお答えになった方へおたずねします。その理由は何ですか。（最も近いと思うもの1つだけに○をつけてください）

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. 関心がないから       | 5. 行政の決定には、従うべきだと思うから |
| 2. 手段や方法が分からないから | 6. 自分が参加する必要性を感じないから  |
| 3. 情報がないから       | 7. その他（具体的に )         |
| 4. 時間がないから       |                       |

③ 今後、鳥取市をよくするために、あなたは行政とどのように関わりたいと思いますか。（1つだけに○をつけてください）

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 市が実施する計画づくりの委員会などのメンバーになって参加したい |
| 2. 行政と住民との話し合いの場に参加して発言したい         |
| 3. 自治会などの地域活動への参加を通じて関わりたい         |
| 4. NPOなどの市民活動団体への参加を通じて関わりたい       |
| 5. 市長への手紙や意見募集などの機会に意見を出したい        |
| 6. 何もしたくない                         |
| 7. その他 ( )                         |



鳥取市民アンケート調査票

質問7 近隣社会（地区・コミュニティ）についておたずねします。

① 地区の人たちは、よくまとまっていると思いますか。（1つだけに○をつけてください）

1. まとまっていると思う    2. まとまりがないと思う    3. どちらともいえない

② ご近所づきあいはどの程度ですか（1つだけに○をつけてください）

1. とても親しい                      3. 付き合っているが、それほど親しくはない  
2. わりと親しい                      4. ほとんど付き合いをしていない

③ 過去1年にあなたが参加した地域の活動がありますか。（あてはまるもの全てに○をつけてください）

1. 共同清掃活動                      7. 納涼祭や運動会などの手伝い  
2. 防災訓練・防災研修              8. 交通安全活動  
3. 資源回収などのリサイクル活動    9. 町内会（自治会）の運営  
4. 子ども会・PTA 活動の手伝い    10. 参加していない  
5. 夜回りなどの防犯活動              11. その他（具体的に              ）  
6. 福祉ボランティア活動

④ 今後、地域の活動へ参加したいと思いませんか。（1つだけに○をつけてください）

1. 積極的に参加したい                      }              →    次ページの質問8へ  
2. 必要なものは参加したい              }  
3. 参加したいとは思いますが参加が無理    }              →    ⑤ へ  
4. 参加したくない                              }  
5. わからない                                  →    次ページの質問8へ

⑤ ④で「3.」「4.」とお答えになった方におたずねします。地域の活動への参加を妨げる原因はどのようなことだと思いますか。（近いと思うもの1つに○をつけてください）

1. 仕事が忙しくて参加する時間がない  
2. 家事・育児・介護などで時間がない  
3. 人間関係がわずらわしい  
4. 地域と一緒に参加する仲間がない  
5. 自分が参加するメリットや必然性を感じない  
6. 身近にどんな活動があるのか情報がない  
7. 余暇の時間を割いてまで参加しようと思わない  
8. 興味・関心がない  
9. その他（具体的に                      ）

鳥取市民アンケート調査票

質問8 因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏について

鳥取市は、鳥取県東部4町（岩美町・若桜町・智頭町・八頭町）と兵庫県新温泉町で「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」を形成し、さまざまな分野で協力・連携しながら圏域の発展に向けて取組みをすすめているところです。

【参考】「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」（6市町）

鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、兵庫県新温泉町

① あなたは、因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏の自治体とは、どのような機会に関わることが多いですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. 買い物や外食等        | 5. 観光・レジャー      |
| 2. 仕事への通勤、学校等への通学 | 6. 親戚や友人等との付き合い |
| 3. 医療機関等への通院      | 7. 特に関わることがない   |
| 4. 文化・スポーツ施設等の利用  | 8. その他（具体的に )   |

② 今後、どのような分野で連携を深めていくのがよいと思いますか。  
（あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください）

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 1. 経済・産業に関する分野    | 6. 教育・文化・スポーツに関する分野 |
| 2. 観光に関する分野       | 7. 防災・災害対策に関する分野    |
| 3. 交通に関する分野       | 8. 住民交流に関する分野       |
| 4. 医療・介護・福祉に関する分野 | 9. 移住定住に関する分野       |
| 5. 環境に関する分野       | 10. その他（具体的に )      |

質問9 今後の鳥取市のまちづくりについて、ご意見、ご提案がございましたら、ご自由にお書きください。

～ご協力ありがとうございました～

ご記入いただきました調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、9月20日（金）までに、ご返送ください。

## 鳥取市民アンケート調査報告書

編 集 鳥取市企画推進部政策企画課創生戦略室  
株式会社 山陰合同銀行

発 行 鳥取市

令和2年3月